

平成28年度 全国学力・学習状況調査

宮城県の調査結果報告

目 次

I	全国学力・学習状況調査結果の概要	P1
	1 調査の目的	
	2 調査実施日	
	3 調査対象等	
	4 調査結果の概況	
	5 今後の対応	
II	各教科の調査の結果	P6
	1 小学校（国語） 主として「知識」に関するA問題	
	2 小学校（国語） 主として「活用」に関するB問題	
	3 小学校（算数） 主として「知識」に関するA問題	
	4 小学校（算数） 主として「活用」に関するB問題	
	5 中学校（国語） 主として「知識」に関するA問題	
	6 中学校（国語） 主として「活用」に関するB問題	
	7 中学校（数学） 主として「知識」に関するA問題	
	8 中学校（数学） 主として「活用」に関するB問題	
III	類似問題の経年比較	P22
IV	過去の調査との同一問題の正答率の比較	P27
V	児童生徒質問紙調査結果	P28
VI	学校質問紙調査結果	P30
VII	平均正答率の高い県との比較	P32
VIII	質問紙調査と学力のクロス分析	P36
IX	就学援助率と学校質問紙項目と学力の三重クロス分析	P65

I 全国学力・学習状況調査結果の概要

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査実施日

平成28年4月19日（火）

3 調査対象等

対象*	調査事項		参加状況	
	教科に関する調査	質問紙調査	公立実施校	参加児童生徒数
小学校6年生	国語, 算数	学習意欲, 学習方法, 学習環境, 生活の諸側面等	383校	18,934名
中学校3年生	国語, 数学		206校	19,593名
学校	指導方法, 教育条件の整備状況等		上記の全ての学校	

※対象となる児童生徒が在籍する特別支援学校を含む。

4 調査結果の概況

(1) 平成25年度から平成28年度までの教科に関する調査結果一覧（公立）

		問題数	「知識」に関するA問題			「活用」に関するB問題				
			宮城県 平均正答率	全国 平均正答率	全国平均 との比較	問題数	宮城県 平均正答率	全国 平均正答率	全国平均 との比較	
小学校	国語	H28	15	72	73	-1	10	56	58	-2
		H27	14	70	70	0	9	64	65	-1
		H26	15	74	73	+1	10	54	56	-2
		H25	18	61	63	-2	10	48	49	-1
	算数	H28	16	77	78	-1	13	46	47	-1
		H27	16	74	75	-1	13	43	45	-2
		H26	17	77	78	-1	13	57	58	-1
		H25	19	76	77	-1	13	57	58	-1
中学校	国語	H28	33	77	76	+1	9	68	67	+1
		H27	33	76	76	0	9	66	66	0
		H26	32	80	79	+1	9	52	51	+1
		H25	32	78	76	+2	9	69	67	+2
	数学	H28	36	60	62	-2	15	44	44	0
		H27	36	63	64	-1	15	41	42	-1
		H26	36	66	67	-1	15	59	60	-1
		H25	36	62	64	-2	16	40	42	-2

※ 平均正答率については、小数点以下を四捨五入した結果を示す。

【結果の分析・公表について】

文部科学省からの次の配慮依頼を受け、平均正答率は整数値とする。

「平均正答率について、小数点以下第1位の数値を公表することが、数値データによる単純な比較が行われ、序列化や過度な競争を助長する一つの要因として考えられる。細かい桁における微小な差異は学力面で実質的な違いを示すものではないと考えられることから平均正答率は整数値で公表とする。」

(2) 教科に関する調査の結果

- 国語については、小学校では全国平均正答率を下回っているものの、中学校については全国平均正答率を上回った。
- 算数・数学については、小学校算数では全国平均正答率を下回っているものの、中学校数学のB問題では全国平均正答率と同じとなっている。

<平成25年度の小学6年生に関する3年後の結果>

		「知識」に関するA問題				「活用」に関するB問題			
		問題数	宮城県 平均正答率	全国 平均正答率	全国平均 との比較	問題数	宮城県 平均正答率	全国 平均正答率	全国平均 との比較
国語	H25 小6	18	61	63	-2	10	48	49	-1
	H28 中3	33	77	76	+1	9	68	67	+1
算数 数学	H25 小6	19	76	77	-1	13	57	58	-1
	H28 中3	36	60	62	-2	15	44	44	0

- 平成25年度に小学6年生であった児童が、今年度は中学3年生になっており、その結果を見ると、国語のA問題とB問題、さらに数学のB問題について伸びが見られ、この3年間で力を付けてきていることがうかがえる。

(3) 質問紙調査の結果

<児童生徒質問紙調査>

- 小・中学生ともに、朝食を毎日食えることなど、基本的な生活習慣に関する質問については、全国と比べて肯定的な回答をしている項目が多い。
- 長時間（3時間以上）携帯電話やスマートフォンを使用している割合は、小・中学生ともに全国値を下回っている。
- 家庭で授業の予習、復習をしている割合は、小・中学生ともに全国値を上回っている。なお、これらの項目について肯定的な回答をしている児童生徒の方が平均正答率が高い傾向が見られる。
- 学校の授業以外で平日に小学生が1時間以上、中学生が2時間以上学習する割合は、小学生が全国値を上回っているものの、中学生は下回っている。なお、これらの項目について、肯定的な回答をしている児童生徒の方が平均正答率が高い傾向が見られる。

<学校質問紙調査>

- 将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導に取り組んでいる学校の割合は、小学校では全国値を上回っており、中学校では同程度である。
- 全国調査の結果を独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善

や指導計画等への反映を行うことについては、小・中学校ともに全国値を上回っている。

- 「主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善」に関する質問では、全国値を下回る項目が多い。なお、これらの項目について、肯定的な回答をしている児童生徒の方が平均正答率が高い傾向が見られる。
- 教員研修について、校外において研修に参加できるようにしている割合が小・中学校ともに全国値を上回っているものの、「主体的・対話的で深い学び」に関する研修を実施している割合は全国値を下回っている。
- 教育課程表の作成や地域の外部の資源の活用など、カリキュラム・マネジメントに関する項目については、小・中学校ともに肯定的な回答の割合が全国値を上回っている。
- 近隣の小・中学校で教育目標や課題の共有を行うなどの連携については、小・中学校とも全国値を下回っている。
- 学習評価に関する項目では、多面的な評価や児童生徒自身が資質・能力の伸びを把握できるような形成的評価などについて、中学校は全国値を上回っている。

5 今後の対応

- 今後、分析結果を基に、宮城県検証改善委員会において報告書として具体的な対応策を取りまとめ、各学校の授業改善が図られるよう発信するとともに、指導主事学校訪問や学力向上サポートプログラム事業の訪問等で支援していく。
- 「よいところを認めてくれる」と回答している児童生徒の方が教科の平均正答率が高い傾向が見られる一方、授業の中で目標を明示し、授業の最後に振り返る活動を行うことと同様、児童生徒と教師の意識の間に隔たりが見られることから、学力向上に向けての基盤となる「5つの提言」について、今後も全ての学校でさらに徹底するよう働き掛けていく。
- 課題である算数・数学の学力向上については、「解いてみたい」「いろいろな方法を考える」「授業の内容がよく分かる」と回答している児童生徒の方が平均正答率が高い傾向が見られることから、これまで示している学力向上対策を各学校において確実に実施するよう研修会等で促していく。
- 近隣の小・中学校で課題を共有することなどの連携について課題が見られることから、学力向上と生徒指導の両面から9年間を見通した小中連携が促進されるよう、市町村教育委員会と連携しながら働き掛けていく。

児童生徒質問紙調査及び学校質問紙調査結果のポイント

〈児童生徒質問紙調査の結果〉

1 基本的な生活習慣について

○基本的な生活習慣関連項目（7項目）について

質問事項	小学校	中学校
肯定的な回答が全国値を上回る項目数	5項目	6項目
肯定的な回答が全国値と等しい項目数	0項目	0項目
肯定的な回答が全国値を下回る項目数	2項目	1項目

※各項目の下段は、全国との比較を表す。

質問事項	小学校 (%)									中学校 (%)								
	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19
1 朝食を毎日食べていますか	96.3 +0.8	96.3 +0.7	96.8 +0.8	96.7 +0.4	96.6 +0.5	97.4 +1.0	96.6 +0.6	96.3 +0.9	96.2 +1.0	94.5 +1.2	94.6 +1.1	94.6 +1.1	94.7 +0.9	94.4 +0.8	94.5 +1.2	94.0 +1.6	93.6 +1.7	93.3 +1.7
2 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	83.0 +2.9	82.7 +3.2	81.7 +2.5	80.6 +1.7	79.0 +1.6	77.4 +1.9	75.4 +0.3	73.2 +0.5	73.5 +1.6	79.3 +4.1	79.3 +4.1	77.5 +3.4	78.0 +3.7	76.2 +2.2	74.8 +3.8	72.5 +3.1	71.5 +3.3	70.1 +3.2
3 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	91.7 +0.9	91.3 +0.3	90.9 0	90.4 -0.5	90.0 -0.6	90.1 -0.2	89.3 -0.9	88.2 -0.8	88.7 +0.2	92.8 +0.5	92.7 +0.6	92.9 +0.8	92.6 +0.3	92.4 +0.5	92.5 +1.3	91.8 +0.9	91.3 +0.9	89.9 +1.0
4 普段（月～金曜日）、何時頃に寝ますか（H26とH27は設問なし）（小：10時前、中：11時前）※	55.2 +5.6			53.1 +6.0	53.5 +7.5	49.6 +5.8	51.1 +7.8	48.4 +7.0	49.4 +7.3	39.4 +2.5			37.4 +3.5	37.3 +3.4	35.5 +3.1	34.3 +2.5	32.4 +3.0	33.8 +4.0
5 普段、1日当たりどれくらいの時間、テレビ等を見たり、聞いたりしますか（3時間以上）※	34.3 +1.5	35.6 -0.5	39.6 +1.6	41.9 +3.3	47.8 +5.1	47.2 +3.9	51.1 +5.4	51.7 +5.6	38.0 +3.7	23.2 -0.9	27.0 -3.5	30.3 -1.2	29.7 0	33.3 +0.8	38.1 +1.6	40.4 +2.4	43.0 +3.4	35.9 +2.8
6 普段、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか（2時間以上）※	15.1 -0.9	15.9 -1.1	17.4 +0.4	16.1 +1.2	13.7 +1.1	12.6 +1.3	13.0 +1.4	14.0 +2.1	9.8 +0.9	17.2 -1.7	18.6 -1.9	19.8 -0.5	14.3 0	10.5 -0.9	10.2 -0.6	10.5 0.1	10.4 -0.1	10.5 -0.2
7 普段、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか（3時間以上）※	5.0 -0.8	4.6 -1.1	4.8 -0.2							14.1 -2.5	15.5 -2.7	18.8 -1.0						

※4～7については、数値が高いほど、また、全国との比較の値が大きいほど改善の必要性が高い。

2 家庭での学習習慣や生活について

質問事項	小学校 (%)									中学校 (%)								
	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19
8 家で、自分で計画を立てて勉強していますか	67.3 +5.1	68.1 +5.3	65.7 +4.7	61.3 +2.4	61.1 +3.1	64.7 +6.4	55.5 +0.8	51.5 -0.5		52.2 +3.8	53.7 +4.9	50.4 +3.8	48.5 +4.0	45.6 +2.7	44.3 +2.5	40.1 +2.2	35.8 +1.6	
9 家で、学校の授業の予習をしていますか	50.3 +7.0	50.5 +7.1	50.2 +7.0	47.6 +6.3	45.6 +5.1	48.6 +8.2	42.6 +5.1	39.1 +3.7	36.6 +3.7	44.7 +10.5	50.0 +14.7	46.7 +12.5	48.3 +14.8	39.3 +10.0	43.9 +13.0	42.1 +12.6	41.0 +12.6	39.3 +9.8
10 家で、学校の授業の復習をしていますか	68.0 +12.8	67.0 +12.5	66.1 +12.1	61.9 +10.5	59.9 +9.7	61.2 +11.6	54.9 +8.9	50.8 +7.4	45.8 +5.7	63.4 +12.4	65.4 +13.4	63.0 +12.6	60.8 +12.2	56.8 +11.3	54.4 +10.9	49.7 +9.2	48.4 +8.8	45.8 +6.6
11 学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（塾や家庭教師含む、小学校：1時間以上、中学校：2時間以上）	64.4 +1.9	64.8 +2.1	64.1 +2.1	64.8 +1.6	61.2 +1.7	61.5 +3.3	56.9 -0.3	52.9 -3.2	53.8 -4.0	28.9 -5.3	29.7 -6.0	29.6 -5.5	30.7 -5.8	30.0 -5.3	28.5 -7.2	29.1 -6.6	29.8 -5.9	27.4 -8.0
12 学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（塾や家庭教師含む、小学校：2時間以上、中学校：3時間以上）	21.1 -3.1	21.2 -3.3	22.0 -2.0	20.9 -4.3	19.5 -4.3	20.5 -3.0	17.9 -4.9	16.3 -6.4	15.4 -7.6	15.4 -1.2	16.6 -1.1	15.6 -1.3	15.5 -1.7	15.0 -1.2	12.9 -2.9	13.5 -1.9	13.6 -1.5	11.8 -3.1
13 家で、予習や復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか	75.7 +11.1									76.3 +8.1								
14 学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（30分以上）	37.2 +0.7	37.6 -0.1	38.2 0	37.1 +0.5	35.7 +0.9	37.0 +1.1	36.2 +1.0	36.6 -0.2	26.8 -1.1	30.2 +2.0	32.5 +1.9	35.7 +4.3	33.2 +3.7	31.3 +3.2	31.2 +3.9	31.0 +4.4	31.7 +3.8	32.1 +2.4
15 家の人と学校での出来事について話をしますか	80.5 +1.3	80.0 +0.5	81.5 +1.1	77.8 +1.3	77.6 +1.7	77.0 +2.8	71.0 +0.1	70.9 +1.7	70.0 +1.6	75.9 +1.8	76.3 +2.6	74.2 +1.6	67.6 +1.0	66.7 +1.0	65.1 +1.4	61.1 +1.3	60.0 +2.1	60.0 +2.2
16 家の手伝いをしていますか（H26とH27は設問なし）	86.4 +3.6			80.3 -0.2	84.0 +3.3	83.8 +3.6	82.0 +3.5	81.0 +3.5	81.1 +2.7	71.5 +4.3			69.3 +4.8	71.1 +5.1	69.7 +4.9	68.3 +5.3	65.9 +5.3	67.9 +4.6

3 学習に関する関心・意欲・態度

質問事項	小学校 (%)									中学校 (%)								
	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19
17 授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか	87.2 -0.4	84.1 -2.2	77.5 -4.5	78.1 -4.4						84.9 0	78.3 -1.4	67.7 -3.8	65.0 -3.1					
18 授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	74.5 -1.5	73.6 -1.7	68.0 -3.9	73.3 -3.4						63.8 +0.7	60.2 +0.9	53.0 -0.3	52.9 +1.6					
19 国語の授業の内容はよく分かりますか	80.3 -0.4	80.9 -1.1	78.8 -1.3	78.4 -1.5	83.7 +0.6	82.3 0	80.1 +0.1	77.6 -0.4	78.7 +0.7	75.4 +1.3	75.8 +1.5	74.5 +2.5	74.3 +2.4	74.7 +3.5	71.5 +1.6	70.1 +1.3	69.6 +2.8	67.5 +2.1
20 解答を文章で書く問題に、最後まで解答を書こうと努力しましたか（国語）	74.0 -1.1	76.8 -0.9	74.2 -1.9	67.9 -1.9	72.4 -1.9	71.7 -0.9	65.5 +2.1	66.0 -1.5		73.7 +2.0	77.0 +0.6	71.1 +0.9	73.7 +0.7	71.8 +1.2	66.4 +1.2	70.1 +0.7	64.6 +1.3	
21 算数・数学の授業の内容はよく分かりますか	79.6 -0.6	80.9 -0.1	78.2 -1.4	78.6 -1.6	79.5 +0.4	78.0 +0.8	80.2 +1.0	79.2 +0.8	77.9 +0.8	67.7 -1.7	71.2 -0.4	71.4 -0.1	70.5 0	64.1 -0.8	64.8 -0.9	62.4 -2.5	64.5 -1.0	61.5 -2.1
22 解答を言葉や数、式を使って説明する問題に、最後まで解答を書こうと努力しましたか（算数・数学）	70.7 -1.3	72.7 -0.6	77.7 -2.0	72.9 -1.5	70.8 -1.6	60.5 -1.5	66.4 -1.6	65.9 -1.1		48.0 -2.0	50.0 -1.3	56.7 +0.6	42.9 -2.0	45.8 -0.1	45.6 +0.1	48.4 +0.4	42.2 -0.5	

〈学校質問紙調査の結果〉

質問事項	小学校 (%)									中学校 (%)								
	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19
1 将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしたか	86.2	84.0	86.6	78.6	77.6	72.3	68.1	62.1		97.1	96.6	96.0	99.0	97.3	94.1	96.8	95.9	
	+11.6	+11.6	+14.6	+7.1	+6.3	+1.7	-1.4	-4.1		0	+0.2	+1.8	+4.5	+2.0	-2.1	+0.9	0	
2 授業の中で目標（めあて・ねらい）を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れたか	98.7	98.7	95.2	96.1						98.6	97.5	94.1	95.4					
	-0.1	+0.6	-1.7	-0.4						+0.8	+1.8	+0.1	+2.8					
3 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れたか	94.0	91.8	91.6	91.4						92.7	91.2	91.6	90.9					
	-0.9	-2.1	0	-0.6						-0.3	+0.3	+2.4	+2.8					
4 全国調査の結果を分析し、学校全体で成果や課題を共有したか	99.7	99.0	97.5							99.0	98.0	97.1						
	+1.0	+0.9	+0.4							+1.6	+1.1	+1.8						
5 全国調査の結果を独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な指導の改善や指導計画等への反映を行っているか	95.5	95.9	81.2							94.1	94.1	80.2						
	+2.3	+4.0	-7.7							+4.1	+6.2	-4.3						
6 教育課程表について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成しているか	90.3									80.6								
	+4.7									+2.8								
7 教育課程表について、指導事項の系統性が分かるように作成しているか	88.0									91.3								
	+3.4									+6.0								
8 指導計画の作成に当たっては、教育内容と教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせているか	93.7									71.3								
	+2.3									0								
9 学校生活の中で、児童生徒一人一人のよい点や可能性を見付け、児童生徒に伝えるなど積極的に評価したか	98.7	97.2	96.2							97.5	94.6	97.5						
	+0.3	+0.5	-0.7							+0.3	-1.2	+1.0						
10 国語や算数・数学において、論述やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作等の多様な活動に取り組みさせることにより、ペーパーテストの結果に留まらない、多面的な評価を行ったか	91.1									91.3								
	-0.3									+4.4								
11 国語や算数・数学において、一人一人の学びの多様性に応じて、学習の過程における形成的な評価を行い、児童生徒の資質・能力がどのように伸びているかを、児童生徒自身が把握できるような評価を行ったか	74.4									79.1								
	-1.7									+5.7								
12 近隣等の小・中学校と、教育目標を共有する取組を行ったか	38.4									41.3								
	-16.1									-20.2								
13 近隣等の小・中学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行ったか	45.1									55.8								
	-17.4									-16.7								
14 近隣等の小・中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行ったか	28.5									36.4								
	-18.6									-18.5								
15 平成27年度の全国調査の分析結果について、近隣等の小・中学校と成果や課題を共有したか	37.6									48.1								
	-11.9									-5.8								
16 学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っているか	79.4	78.4	77.5	77.6	78.1	78.4	73.7	75.0	70.1	67.0	65.2	71.8	65.2	66.6	71.1	66.4	59.0	63.6
	-13.6	-14.9	-15.0	-15.1	-13.9	-13.8	-18.2	-17.1	-10.1	-19.0	-20.6	-13.0	-19.2	-17.3	-11.3	-16.2	-23.9	-16.5
17 教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしているか	98.7	99.2	97.7	97.8	98.5	99.3	98.4	99.1	98.5	95.7	97.6	94.0	95.5	96.5	94.0	93.6	93.6	94.7
	+2.5	+2.1	+1.5	+1.4	+1.7	+2.8	+2.2	+3.0	+2.2	+2.8	+4.3	+1.3	+3.3	+4.9	+3.3	+2.6	+2.7	+4.4
18 児童生徒自らが課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っているか	63.2									63.2								
	-9.7									-0.4								
19 教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させているか	97.6	97.0	95.2	93.6	92.4	95.8	95.7	96.9		94.7	94.1	93.1	88.9	93.1	88.9	90.0	89.5	
	+1.7	+1.2	-0.3	-1.2	-2.0	+2.1	+1.6	+3.0		+2.8	+1.8	+2.3	-0.5	+3.2	+2.8	+3.2	+2.9	
20 児童生徒は、自らが設定する課題や教員から設定される課題を理解して授業に取り組むことができていると思うか	89.6									87.9								
	-1.3									+0.7								
21 児童生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思うか	57.2									52.4								
	-4.0									-7.3								
22 児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れたか	76.5	73.8								71.9	66.1							
	-3.6	+0.8								-0.7	+2.8							

※示している数値は、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合計した割合

II 各教科の調査の結果

1 小学校国語A問題

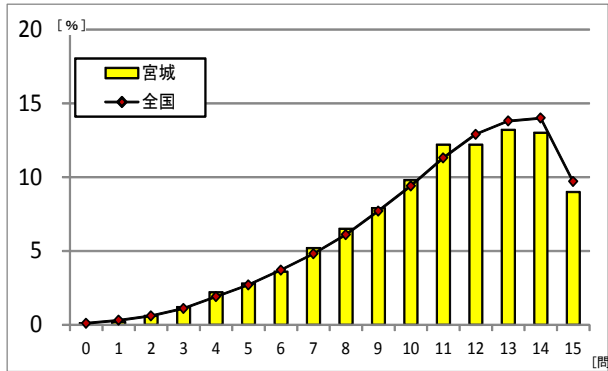
(1) 結果の概要

- 平均正答率は72%で、全国平均正答率を下回っている。

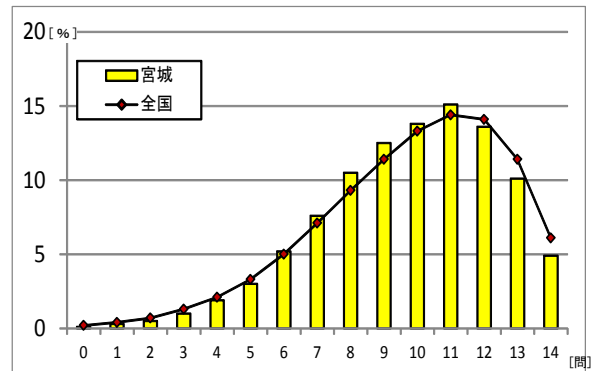
(2) 正答数分布状況

- 全国と比較して、12問（80%程度）以上正答している児童の割合が全国と比べて低く、正答数が7～11問（50～75%程度）の児童の割合が全国より高くなっている。

【平成28年度正答数度数分布グラフ】



【平成27年度正答数度数分布グラフ】



(3) 領域別の平均正答率

- 4領域全てにおいて、全国平均正答率を下回っている。

年度	話すこと・聞くこと			書くこと			読むこと			伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項			合計		
	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)
H28	78.8	79.2	-0.4	71.3	72.8	-1.5	77.5	78.5	-1.0	70.4	71.1	-0.7	72	73	-1
H27	49.2	53.0	-3.8	87.1	86.0	1.1	53.3	55.2	-1.9	77.5	77.2	0.3	70	70	0
H26	69.5	72.4	-2.9	70.2	72.2	-2.0	68.5	68.5	0.0	75.5	73.7	1.8	74	73	+1
H25	45.4	43.3	2.2	50.1	53.0	-2.9	60.7	60.1	0.6	60.8	62.6	-1.8	61	63	-2
H24	79.8	79.4	0.4	55.0	57.5	-2.5	82.5	82.1	0.4	86.8	86.3	0.5	82	82	0
H22	82.7	83.2	-0.5	66.0	67.7	-1.7	73.6	74.1	-0.5	86.0	86.8	0.2	83	83	0
H21	65.2	68.0	-2.8	84.9	85.4	-0.5	67.2	68.7	-1.5	60.9	64.2	-3.3	67	70	-3
H20	76.4	76.1	0.3	50.7	53.3	-2.6	44.1	44.5	-0.4	64.0	65.2	-1.2	64	65	-1
H19	54.5	56.6	-2.1	83.3	85.3	-2.0	67.0	67.3	-0.3	86.0	86.8	-0.8	81	82	-1

(4) 設問別調査結果

- 全国との差が大きい (±3ポイント以上) 設問等

(◇: 差がプラス ◆差がマイナス, []内の記号は設問番号)

【話すこと・聞くこと】

なし

【書くこと】

なし

【読むこと】

なし

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

なし

- 無解答率の高い設問等

- ・漢字を書く (シタしい友人と出かける) [1 2 2]
- ・ローマ字を書く (りんご) [8-1]
- ・ローマ字を書く (あさって) [8-2]
- ・ローマ字を読む (hyaku) [8-3]

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	学習指導要領の領域等				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		正答率の かい離	無解答率の かい離
		話すこと・ 聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	選択式	短答式	記述式	宮城県 (公立)	全国 (公立)	宮城県 (公立)	全国 (公立)		
1-1	漢字を読む (今日は全国的に快晴だ)				5-6 (1) ウ (ア)	○			80.6	79.3	5.0	5.2	1.3	-0.2
1-2	漢字を読む (お年玉を貯金する)				5-6 (1) ウ (ア)	○			98.9	98.5	0.2	0.3	0.4	-0.1
1-3	漢字を読む (むだを省くようにする)				5-6 (1) ウ (ア)	○			82.3	81.0	5.3	5.0	1.3	0.3
1-1	漢字を書く (アサガオのたねをまく)				5-6 (1) ウ (ア)	○			87.0	87.5	5.1	4.5	-0.5	0.6
1-2	漢字を書く (したい友人と出かける)				5-6 (1) ウ (ア)	○			71.9	73.8	13.3	10.4	-1.9	2.9
1-3	漢字を書く (先生にそうだんする)				5-6 (1) ウ (ア)	○			66.3	64.2	6.3	5.0	2.1	1.3
2	全校集会で歌う歌を決めるために、どのように話し合っているのか、話し合いの説明として適切なものを選択する	5-6 ア				○			78.8	79.2	0.2	0.2	-0.4	0.0
3	ルール説明の表現について助言した内容として適切なものを選択する		5-6 カ			○			65.0	67.4	0.1	0.2	-2.4	-0.1
4	委員会を紹介するパンフレットを作るため、追加の取材をした理由として適切なものを選択する		5-6 ア			○			77.6	78.2	0.3	0.3	-0.6	0.0
5	公園案内図とパンフレットにある表とを関係付けて読み、希望に合うものを選択する			5-6 ウ		○			92.8	93.1	0.1	0.3	-0.3	-0.2
6	『おばあさんの飛行機』を読んで、登場人物の人物像を説明するために、根拠となる表現として適切なものを選択する			3-4 ウ		○			62.3	63.9	1.2	1.4	-1.6	-0.2
7アイ	毛筆で書いた(一)と(二)を書き直した際、注意した点として適切なものを選択する(永久)			5-6 (2) ア		○			79.8	81.2	0.7	0.9	-1.4	-0.2
8_1	ローマ字を書く (りんご)			3-4 (1) ウ (ア)		○			51.6	53.2	14.8	11.9	-1.6	2.9
8_2	ローマ字を書く (あさって)			3-4 (1) ウ (ア)		○			39.0	41.8	16.0	13.7	-2.8	2.3
8_3	ローマ字を読む (h y a k u)			3-4 (1) ウ (ア)		○			46.8	50.7	24.6	20.0	-3.9	4.6

2 小学校国語B問題

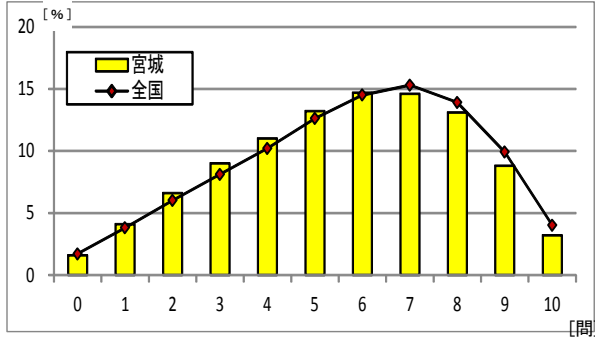
(1) 結果の概要

- 平均正答率は56%で、全国平均正答率を下回っている。

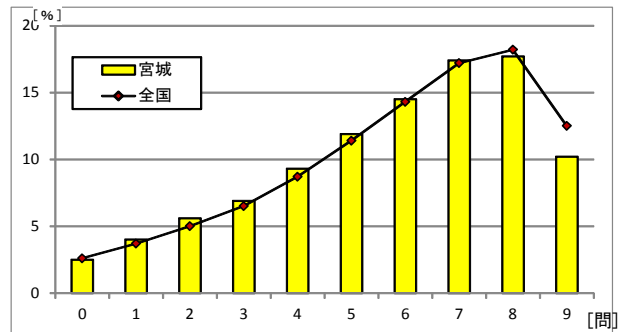
(2) 正答数分布状況

- 全国と比較して、7問(70%程度)以上正答している児童の割合が低い状況が見られる。

【平成28年度正答数度数分布グラフ】



【平成27年度正答数度数分布グラフ】



(3) 領域別の平均正答率

- 4領域全てにおいて、全国平均正答率を下回っている。

年度	話すこと・聞くこと			書くこと			読むこと			伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項			合計		
	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)
H28	48.8	51.1	-2.3	51.7	53.4	-1.7	67.9	69.3	-1.4				56	58	-2
H27				59.7	61.1	-1.4	66.3	68.1	-1.8				64	65	-1
H26	50.9	51.2	-0.3	32.5	34.4	-1.9	55.7	57.3	-1.6	68.6	69.8	-1.2	54	56	-2
H25	63.1	64.8	-1.7	41.7	43.8	-2.1	46.1	47.9	-1.8	63.7	63.8	-0.1	48	49	-1
H24	62.6	63.0	-0.4	47.0	46.8	0.2	5.6	55.7	-0.1	54.7	55.2	-0.5	56	56	0
H22	75.0	75.4	-0.4	92.2	91.6	0.6	73.1	73.4	-0.3	72.3	73.0	-0.7	78	78	0
H21	61.1	61.3	-0.2	12.7	14.5	-1.8	55.6	56.5	-0.9	58.5	59.7	-1.2	50	51	-1
H20	72.7	73.0	-0.3	48.0	49.1	-1.1	46.6	48.3	-1.7				49	51	-2
H19	67.6	70.9	-3.3	60.5	61.7	-1.2	56.5	57.7	-1.2	79.4	77.0	2.4	61	62	-1

(4) 設問別調査結果

- 全国とのかい離が大きい (±3ポイント以上) 設問等
(◇: かい離がプラス ◆かい離がマイナス, []内の記号は設問番号)

【話すこと・聞くこと】
なし
【書くこと】
なし
【読むこと】
なし
【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】
なし

- 無解答率の高い設問等
・「パン職人」について、紹介したい内容をまとめて書く [3三]

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	学習指導要領の領域等			問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		正答率の かい離	無解答率の かい離
		話すこと・ 聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	選択式	短答式	記述式	宮城県(公立)	全国(公立)	宮城県(公立)		
1一	スーパーマーケットの店長へのインタビューメモを作成した際の工夫した点として当てはまらないものを選択する	5・6 エ				○		49.7	51.8	0.2	0.3	-2.1	-0.1
1二	スーパーマーケットの店長への質問の意図として適切なものを選択する	5・6 エ				○		48.8	51.1	0.4	0.5	-2.3	-0.1
1三	スーパーマーケットの店長へのインタビューメモを基にして、話の展開に沿った質問を書く	5・6 エ	5・6 ウ				○	48.0	50.4	9.3	7.8	-2.4	1.5
2一	「早ね早起き」活動の成果について、〈図1〉の結果を基に書いた内容として適切なものを選択する		5・6 エ			○		41.6	43.4	1.0	1.2	-1.8	-0.2
2二(1)	「早ね早起き」活動の課題について、〈図2〉の結果を基に書く		5・6 エ				○	50.7	51.4	7.0	6.7	-0.7	0.3
2二(2)	「早ね早起き」活動の課題に対する解決方法について、〈表2〉の結果を基に書く		5・6 エ				○	62.5	64.2	8.3	7.7	-1.7	0.6
2三	「早ね早起き」活動の報告文で課題を取り上げた効果として適切なものを選択する		5・6 イ			○		56.8	58.3	4.4	4.2	-1.5	0.2
3一	「パン職人」に関する本を選んだ目的の説明として適切なものを選択する			5・6 カ		○		76.5	77.2	2.5	2.9	-0.7	-0.4
3二	「パン職人」に関する複数の資料の内容を関係付けてまとめたものとして適切なものを選択する			5・6 イ		○		76.5	77.9	2.9	3.4	-1.4	-0.5
3三	「パン職人」について、紹介したい内容をまとめて書く		5・6 ウ	5・6 ウ			○	50.6	52.9	11.7	11.5	-2.3	0.2

児童質問紙

質問事項	宮城県	全国	かい離	
今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありました。どのように解答しましたか	1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した	72.9	75.1	-2.2
	2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあつた	23.0	20.5	2.5
	3 書く問題は全く解答しなかった	2.8	2.4	0.4
調査問題の解答時間は十分でしたか (国語A)	1 時間が余つた	47.6	52.6	-5.0
	2 ちょうどよかった	36.1	32.6	3.5
	3 やや足りなかった	14.1	12.2	1.9
	4 全く足りなかった	2.1	2.1	0.0
調査問題の解答時間は十分でしたか (国語B)	1 時間が余つた	30.6	36.2	-5.6
	2 ちょうどよかった	38.1	35.4	2.7
	3 やや足りなかった	25.2	22.5	2.7
	4 全く足りなかった	6.0	5.5	0.5

3 小学校算数A問題

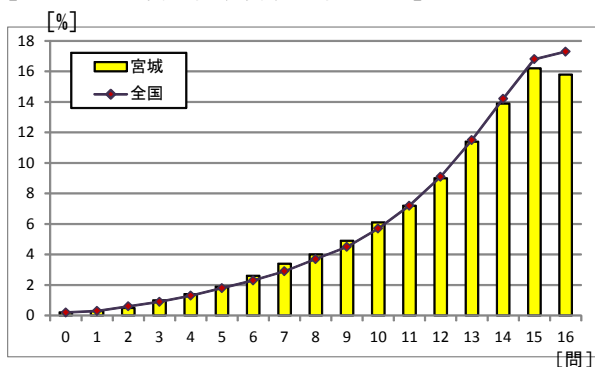
(1) 結果の概要

- 平均正答率は77%で、全国平均正答率を下回っている。

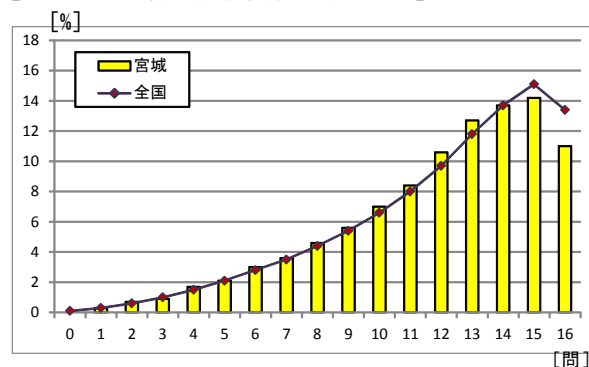
(2) 正答数分布状況

- 正答数の分布は全国とほぼ同様の傾向が見られるが、全問正答の割合が全国と比べやや低くなっている。
- 全国と比較して、15問（90%程度）以上正答している児童の割合が低い。

【平成28年度正答数度数分布グラフ】



【平成27年度正答数度数分布グラフ】



(3) 領域別の平均正答率

- 「量と測定」の領域において全国平均正答率を上回り、「数と計算」「図形」「数量関係」の領域において下回っている。

年度	数と計算			量と測定			図形			数量関係			合計		
	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)
H28	78.8	80.5	-1.7	78.7	77.0	1.7	76.9	78.8	-1.9	67.1	68.5	-1.4	77	78	-1
H27	79.6	80.1	-0.5	70.4	71.3	-0.9	62.4	64.5	-2.1	84.1	84.9	-0.8	74	75	-1
H26	81.7	81.8	-0.1	74.7	74.8	-0.1	69.5	71.8	-2.3	79.6	81.3	-1.7	77	78	-1
H25	80.0	80.2	-0.2	66.7	68.3	-1.6	70.9	72.5	-1.6	82.7	83.4	-0.7	76	77	-1
H24	74.6	75.0	-0.4	71.0	71.7	-0.7	73.0	72.6	0.4	71.9	74.4	-2.5	73	73	0
H22	75.0	74.1	0.9	72.0	74.1	-2.1	83.7	83.1	0.6	63.4	65.7	-2.3	74	74	0
H21	81.2	82.8	-1.6	77.4	78.5	-1.1	81.1	81.3	-0.2	63.0	64.2	-1.2	78	79	-1
H20	76.2	76.8	-0.6	56.1	56.2	-0.1	71.6	72.7	-1.1	69.8	72.4	-2.6	71	72	-1
H19	79.6	81.5	-1.9	85.1	86.1	-1.0	86.3	86.1	0.2	74.0	75.4	-1.4	81	82	-1

(4) 設問別調査結果

- 全国とのかい離が大きい（±3ポイント以上）設問等
 (◇ : かい離がプラス ◆かい離がマイナス, []内の記号は設問番号)

【数と計算】

- ◆ 2.1÷0.7を、除数が整数になるように工夫して計算するとき、ふさわしい数値の組み合わせを書く [1 (2)]
- ◆ 18÷0.9を計算する [2 (3)]
- ◆ 前に10人、後ろに19人並んでいることを基に、列に並んでいる全体の人数を求める式と答えを書く [9 (1)]

【量と測定】

なし

【図形】

なし

【数量関係】

なし

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	学習指導要領の領域				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		正答率の かい離	無解答率の かい離
		数と計算	量と測定	図形	数量関係	選択式	短答式	記述式	宮城県(公立)	全国(公立)	宮城県(公立)	全国(公立)		
1 (1)	$\square \div 0.8$ の商の大きさについて、正しいものを選ぶ	5A (3) アイ				○			62.6	64.8	1.1	1.3	-2.2	-0.2
1 (2)	$2.1 \div 0.7$ を、除数が整数になるように工夫して計算するとき、ふさわしい数値の組み合わせを書く	4A (3)エ 5A (3) イウ					○		63.7	68.5	0.3	0.4	-4.8	-0.1
1 (3)	小数の除法の結果を、乗法を用いて確かめるとき、当てはまる数値の組み合わせを書く	3A (4)イ 4A (3)エ 5A(3) イウ					○		87.5	87.9	1.1	1.1	-0.4	0.0
2 (1)	$905 - 8$ を計算する	3A (2)ア					○		90.4	90.9	0.4	0.4	-0.5	0.0
2 (2)	$4.65 + 0.3$ を計算する	4A (5)イ					○		77.5	77.1	0.5	0.5	0.4	0.0
2 (3)	$18 \div 0.9$ を計算する	5A (3)イ					○		73.0	77.7	1.2	1.1	-4.7	0.1
2 (4)	$(2 \div 9) \times 3$ を計算する	5A (4) ウカ					○		84.8	87.0	2.5	1.9	-2.2	0.6
3 (1)	二つの数の大小関係を表す不等号を書く	2A (1)イ 3A (1)					○		96.5	96.7	0.6	0.6	-0.2	0.0
3 (2)	7.1, 7.7, 0.1 の中で一番小さい数と、一番大きい数を書く	4A (5)ア					○		74.9	74.1	0.4	0.4	0.8	0.0
4	8 m^2 に 14 人座っているシートについて、 1 m^2 当たりの人数を求める式を書く	5B (4)ア					○		72.9	72.0	4.5	4.3	0.9	0.2
5	三角形の底辺に対応する高さを選ぶ	5B (1)ア					○		84.6	82.0	1.0	1.1	2.6	-0.1
6	4 枚の三角定規でつくりことができる形を選ぶ			1C(1) 2C(1)イ 3C(1) アイ 4C(1)イ			○		78.6	79.6	0.9	1.0	-1.0	-0.1
7	直方体において、示された面に垂直な面を選ぶ			4C (2) アイ			○		75.2	78.0	2.5	2.5	-2.8	0.0
8	テープ全体の長さを基にしたときの赤い部分の長さの割合が、一番大きいものを選ぶ				5D (3)		○		73.9	74.4	1.9	2.1	-0.5	-0.2
9 (1)	前に 10 人、後ろに 19 人並んでいることを基に、列に並んでいる全体の人数を求める式と答えを書く	1A (1)イ 1A (2)ア			1D (1)		○		76.9	80.2	4.4	4.2	-3.3	0.2
9 (2)	定員と乗っている人数の割合を、百分率を用いた図に表すとき、当てはまる数値の組み合わせを書く				5D (3)		○		50.5	50.9	5.5	5.7	-0.4	-0.2

4 小学校算数B問題

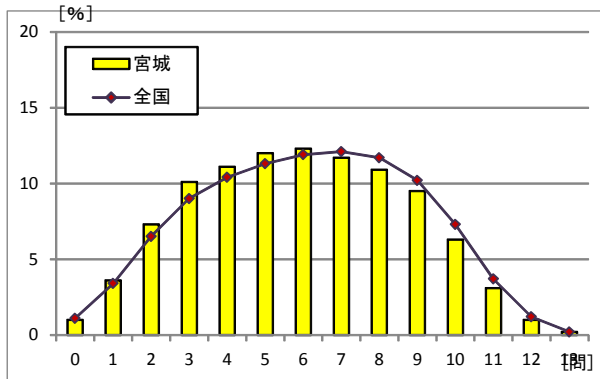
(1) 結果の概要

- 平均正答率は46%で、全国平均正答率を下回っている。

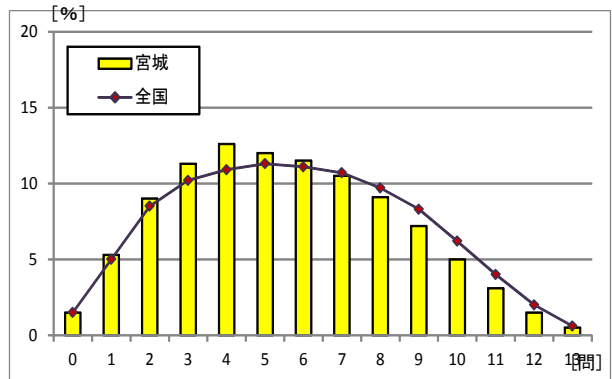
(2) 正答数分布状況

- 正答数の分布は、全国の分布と同様の傾向が見られる。
- 全国と比較して、正答数が3～6問（20%～45%程度）の児童が多く、8問（60%程度）以上正答している児童が少ない。

【平成28年度正答数度数分布グラフ】



【平成27年度正答数度数分布グラフ】



(3) 領域別の平均正答率

- 4領域全てにおいて、全国平均正答率を下回っている。

年度	数と計算			量と測定			図形			数量関係			合計		
	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)
H28	42.1	44.4	-2.3	43.4	43.7	-0.3	36.1	36.3	-0.2	41.0	42.9	-1.9	46	47	-1
H27	39.4	42.4	-3.0	40.2	41.7	-1.5	43.8	45.6	-1.8	39.9	43.0	-3.1	43	45	-2
H26	59.7	61.3	-1.6	55.5	56.5	-1.0	65.8	65.7	0.1	54.4	56.2	-1.8	57	58	-1
H25	46.7	48.3	-1.6	54.0	56.0	-2.0	78.2	79.3	-1.1	52.9	54.9	-2.0	57	58	-1
H24	52.5	54.0	-1.5	60.2	60.8	-0.6	63.2	63.3	-0.1	48.1	49.5	-1.4	58	59	-1
H22	54.8	55.8	-1.0	30.6	33.3	-2.7	40.3	42.0	-1.7	52.8	54.3	-1.5	48	49	-1
H21	55.0	55.8	-0.8	58.7	59.9	-1.2	54.6	56.4	-1.8	57.1	56.8	0.3	54	55	-1
H20	64.3	65.2	-0.9	51.9	53.3	-1.4	59.9	61.2	-1.3	43.8	44.9	-1.1	50	52	-2
H19	55.0	58.9	-3.9	55.7	58.0	-2.3	71.0	72.5	-1.5	63.9	65.5	-1.9	61	64	-3

(4) 設問別調査結果

- 全国とのかい離が大きい（±3ポイント以上）設問等
 (◇ : かい離がプラス ◆かい離がマイナス, []内の記号は設問番号)

【数と計算・数量関係】

- ◆ 40mハードル走の目標タイムを求める式に8.1と4をあてはめて、まなみさんの目標タイムを求める式と答えを書く [2 (2)]

【量と測定】

なし

【図形】

なし

【数量関係】

- ◆ ハードルとハードルの間が5mのコースの、スタート地点から4台目のハードルを、巻き尺の何mのところにおけばよいか書く [2 (1)]

- 無回答率の高い設問等

- ・ 目標タイムを求める式の中の0.4や0.3が表す意味を書く [2 (3)]
- ・ 縦39cm, 横54cmの長方形の厚紙から、1辺9cmの正方形を24個切り取ることができるわけを書く [3 (2)]
- ・ A小学校とB小学校の図書委員が表したグラフを見比べて読みとった事柄として正しくない事柄について、正しくないわけを書く [4 (3)]
- ・ 示された形をつくることができることを説明する式の意味を、数や演算の表す内容に着目して書く [5 (1)]

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	学習指導要領の領域				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		正答率の かい離	無解答率の かい離
		数と計算	量と測定	図形	数量関係	選択式	短答式	記述式	宮城県(公立)	全国(公立)	宮城県(公立)	全国(公立)		
1(1)	1辺が9cmの正方形の縦と横の長さを変えたときの面積を求める式と答えとして、ふさわしい数値の組み合わせを書く	3A (3) アイ	4B (1)イ				○		92.0	92.6	0.5	0.4	-0.6	0.1
1(2)	正方形の縦の長さを2cm短くし、横の長さを2cm長くすると面積が4cm ² 小さくなることの説明を書く		4B (1) アイ				○		42.6	45.2	4.9	4.0	-2.6	0.9
2(1)	ハードルとハードルの間が5mのコースの、スタート地点から4台目のハードルを、巻き尺の何mのところには置けばよいか書く				3D (2)ア 4D (2)ア		○		52.1	56.2	3.6	3.1	-4.1	0.5
2(2)	40mハードル走の目標のタイムを求める式に8、1と4を当てはめて、まなみさんの目標のタイムを求める式と答えを書く	3A (5)イ 5A (3)ア			4D (2)ア		○		45.6	50.5	5.0	4.2	-4.9	0.8
2(3)	目標のタイムを求める式の中の0、4や0、3が表す意味を書く	3A (5)イ 5A (3)ア					○		13.5	15.6	22.8	18.6	-2.1	4.2
3(1)	三つの式について、それぞれの式が何を計算しているかの説明文を選ぶ	2A (3)ア 3A (4)ア 4A (5)ウ					○		60.0	62.6	1.0	1.0	-2.6	0.0
3(2)	縦39cm、横54cmの長方形の厚紙から、1辺9cmの正方形を24個切り取ることができるわけを書く	2A (3)ア 3A (4)ア					○		36.0	38.4	20.3	17.4	-2.4	2.9
3(3)	1辺が9cmの正方形に内接する円をかくために、コンパスの鉛筆の先を合わせる位置を選ぶ			3C (1)ウ 5C (1)ア			○		76.2	76.5	1.5	1.9	-0.3	-0.4
4(1)	学校ごとの1人当たりの本の貸出冊数を求めるために、学校ごとの貸出冊数の合計のほかには調べる必要のある事柄を選ぶ		5B (4)ア		3D (3)		○		50.1	48.3	1.6	1.9	1.8	-0.3
4(2)	示された二つの表だけでは判断できないものを選ぶ				3D (3)		○		68.2	70.7	2.2	2.5	-2.5	-0.3
4(3)	A小学校とB小学校の図書委員が表したグラフを見比べて読みとった事柄として正しくない事柄について、正しくないわけを書く				4D (4)イ		○		24.1	24.9	14.3	13.2	-0.8	1.1
5(1)	示された形をつくることのできることを説明する式の意味を、数や演算の表す内容に着目して書く	3A (4)ア	4B (2) アイ	3C (1)ア 5C (1) アウ	3D (1)		○		5.8	6.9	20.4	18.7	-1.1	1.7
5(2)	示された四角形を並べてできる図形を選ぶ		4B (2) アイ	3C (1)イ 5C (1) アウ			○		26.4	25.4	8.0	8.9	1.0	-0.9

児童質問紙

質	問 事 項	宮城県	全国	かい離
今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。どのように解答しましたか	1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した	70.7	72.0	-1.3
	2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあった	26.2	24.6	1.6
	3 書く問題は全く解答しなかった	2.2	2.2	0.0
調査問題の解答時間は十分でしたか (算数A)	1 時間が余った	52.3	53.9	-1.6
	2 ちょうどよかった	33.9	32.4	1.5
	3 やや足りなかった	11.1	10.6	0.5
	4 全く足りなかった	2.5	2.6	-0.1
調査問題の解答時間は十分でしたか (算数B)	1 時間が余った	27.3	29.2	-1.9
	2 ちょうどよかった	28.7	28.1	0.6
	3 やや足りなかった	33.7	31.7	2.0
	4 全く足りなかった	10.1	10.5	-0.4

5 中学校国語A問題

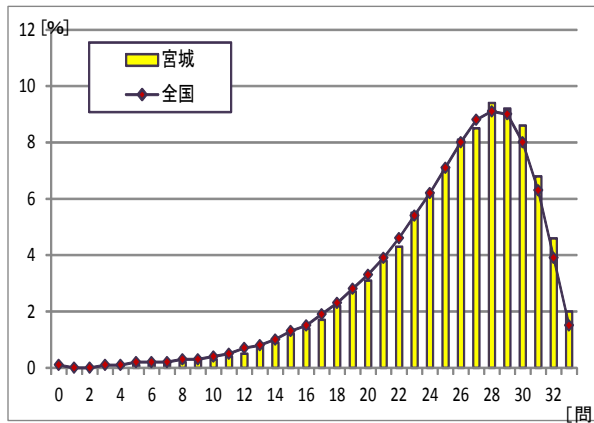
(1) 結果の概要

- 平均正答率は77%であり、全国平均正答率を上回っている。

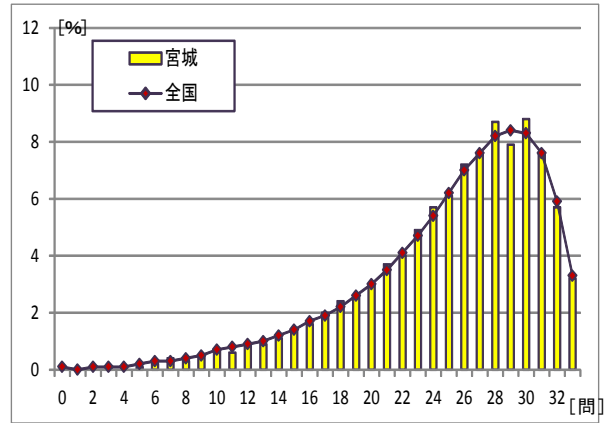
(2) 正答数分布状況

- 正答数の分布は、正答数が28問以上の層では全国をやや上回っている。

【平成28年度正答数度数分布グラフ】



【平成27年度正答数度数分布グラフ】



(3) 領域別の平均正答率

- 4領域全てにおいて、全国平均正答率を上回っている。

年度	話すこと・聞くこと			書くこと			読むこと			伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項			合計		
	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)
H28	80.3	78.9	1.4	74.8	73.7	1.1	79.9	78.6	1.3	75.2	73.9	1.7	77	76	+1
H27	80.2	79.7	0.5	74.3	73.6	0.7	86.7	86.1	0.6	73.0	72.9	0.1	76	76	0
H26	74.1	72.3	1.8	84.4	83.4	1.0	83.8	82.9	0.9	79.3	78.7	0.6	80	79	+1
H25	78.6	77.6	1.0	66.1	64.5	1.6	81.6	80.0	1.6	78.6	77.5	1.1	78	76	+2
H24	89.4	87.7	1.7	89.0	88.1	0.9	66.7	65.4	1.3	74.7	73.7	1.0	76	75	+1
H22	75.6	74.2	1.4	71.6	71.1	0.5	77.9	76.6	1.3	76.8	75.8	1.0	76	75	+1
H21	87.0	86.8	0.2	65.8	64.6	1.2	76.7	75.7	1.0	77.4	76.0	1.4	78	77	+1
H20	80.3	80.1	0.2	55.8	55.2	0.6	71.2	71.0	0.2	75.4	75.2	0.2	74	74	0
H19	90.3	90.1	0.2	74.1	73.4	0.7	79.9	80.6	-0.7	78.2	80.3	-2.1	81	82	-1

(4) 設問別調査結果

- 全国とのかい離が大きい(±3ポイント以上)設問等
(◇: かい離がプラス ◆かい離がマイナス, []内の記号は設問番号)

【話すこと・聞くこと】
なし
【書くこと】
なし
【読むこと】
なし
【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】
◇ 漢字を読む(目上の人を敬う) [9二③]
◇ 適切な語句を選択する(弟子を手塩にかけて育てる) [9三ウ]

- 無解答率の高い設問等
・ 漢字を書く(今までにないドクソウ的な考えだ) [9-2]

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	学習指導要領の領域等				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		正答率の かい離	無解答率の かい離
		話すこと・ 聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	選択式	短答式	記述式	宮城県(公立)	全国(公立)	宮城県(公立)	全国(公立)		
1-1	聞き手をどのように想定して話しているのかを説明したものとして適切なものを選択する	2イ				○			81.7	80.7	0.1	0.1	1.0	0.0
1-2	絵本のページを提示した意図として適切なものを選択する	2ウ				○			78.7	78.1	0.2	0.2	0.6	0.0
2-1	パンフレットの見出しを他の見出しの書き方を参考にして書く		2ウ				○		79.9	78.1	2.8	3.5	1.8	-0.7
2-2	文章の一部を別の項目に移す理由として適切なものを選択する		1イ			○			74.5	73.2	0.2	0.3	1.3	-0.1
3-1	「ライスカレーの名に値する」の意味として適切なものを選択する			1ア		○			85.3	84.7	0.1	0.2	0.6	-0.1
3-2	「私」にとつてのライスカレーを説明したものとして適切なものを選択する			2イ		○			91.2	90.0	0.1	0.2	1.2	-0.1
4-1	答えの文章を直した意図として適切なものを選択する		2エ			○			65.0	64.7	0.3	0.6	0.3	-0.3
4-2	質問に対する答えが明確になるように適切な言葉を書く		1ウ				○		79.8	78.7	8.6	8.7	1.1	-0.1
5-1	電話を受けた相手のことを考えた言葉を書く	1ウ					○		93.4	93.1	3.4	3.7	0.3	-0.3
5-2	伝えたいことを明確にするために付け加える言葉として適切なものを選択する	1イ				○			89.7	88.7	0.2	0.3	1.0	-0.1
6-1	「不思議な機能」の説明として適切なものを選択する			1イ		○			81.7	81.3	0.2	0.4	0.4	-0.2
6-2	文章について説明したものとして適切なものを選択する			1エ		○			69.6	67.3	0.4	0.6	2.3	-0.2
7-1	相手の発言をどのように聞いているのかを説明したものとして適切なものを選択する	2エ				○			72.8	70.6	0.3	0.5	2.2	-0.2
7-2	話合いを踏まえた発言として適切なものを選択する	2オ				○			65.4	62.0	0.4	0.6	3.4	-0.2
8-1	奥付の特徴を説明したものとして適切なものを選択する			1カ		○			88.0	86.1	1.0	1.3	1.9	-0.3
8-2	資料集を活用するときの留意点を説明したものとして適切なものを選択する			1カ		○			63.3	62.4	1.4	1.6	0.9	-0.2
9-1	漢字を書く(大学で歴史のケンキュウをする)				2(1)ウ(イ)		○		83.1	83.5	6.1	5.8	-0.4	0.3
9-2	漢字を書く(今までにないドクソウ的な考えだ)				2(1)ウ(イ)		○		29.4	26.1	11.6	11.4	3.3	0.2
9-3	漢字を書く(家の庭に花を立える)				2(1)ウ(イ)		○		90.4	89.9	5.5	5.2	0.5	0.3
9-2-1	漢字を読む(封筒を開ける)				2(1)ウ(ア)		○		97.7	97.6	1.0	1.3	0.1	-0.3
9-2-2	漢字を読む(長年の努力が報われた)				2(1)ウ(ア)		○		96.4	94.8	1.3	2.0	1.6	-0.7
9-2-3	漢字を読む(目上の人を敬う)				2(1)ウ(ア)		○		88.5	82.6	3.2	4.8	5.9	-1.6
9-3ア	適切な語句を選択する(彼は、忙しい仕事の合間を縫って、私に会いに来てくれた)				1(1)イ(ウ)	○			93.1	91.0	0.4	0.6	2.1	-0.2
9-3イ	適切な語句を選択する(厳しい挑戦だということは、まもなく分かっていきます)				1(1)イ(ウ)	○			98.6	97.9	0.3	0.5	0.7	-0.2
9-3ウ	適切な語句を選択する(弟子を手塩にかけ育てる)				1(1)イ(ウ)	○			65.6	59.3	0.7	1.1	6.3	-0.4
9-3エ	適切な敬語を選択する(私がプリントを集めて、先生にお届けします)				2(1)イ(ア)	○			94.8	94.3	0.4	0.6	0.5	-0.2
9-3オ	適切な語句を選択する(会長候補として、白羽の矢が立つ)				1(1)イ(ウ)	○			57.3	54.0	0.6	0.8	3.3	-0.2
9-4ア	漢和辞典の「意味」の中から、「賛美」の「美」の意味として適切なものを選択する				1(1)イ(イ)	○			61.8	60.3	0.8	1.0	1.5	-0.2
9-4イ	漢和辞典の「意味」の中から、「優美」の「美」の意味として適切なものを選択する				1(1)イ(イ)	○			60.2	62.8	0.8	1.0	-2.6	-0.2
9-5	文章を書き直した意図として適切なものを選択する				2(1)イ(ウ)	○			50.8	50.8	1.2	1.3	0.0	-0.1
9-6	題名の下書きをどのように書き直したのかを説明したものとして適切なものを選択する				1(2)ア	○			37.5	36.4	1.0	1.2	1.1	-0.2
9-7-1	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す(追ひし)				1(1)ア(ア)		○		77.3	80.2	4.3	4.4	-2.9	-0.1
9-7-2	「忘れがたき」の意味として適切なものを選択する				2(1)ア(イ)	○			95.8	94.9	1.5	1.7	0.9	-0.2

6 中学校国語B問題

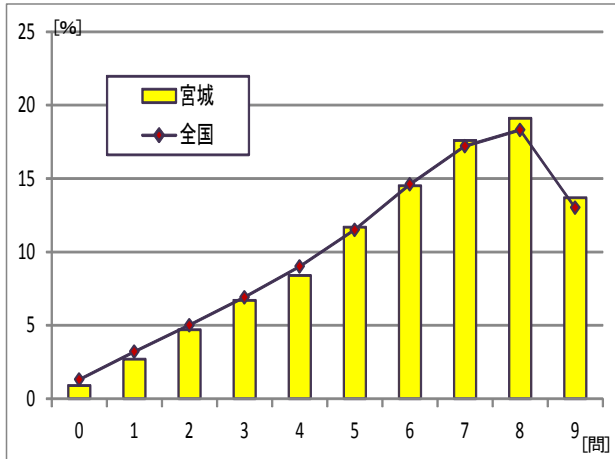
(1) 結果の概要

- 平均正答率が68%であり、全国平均正答率を上回っている。

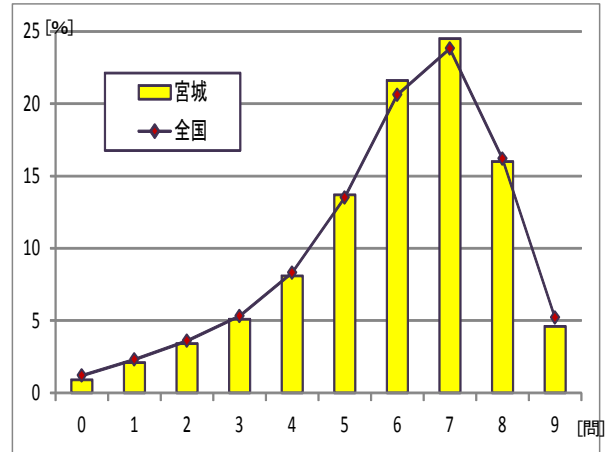
(2) 正答数分布状況

- 正答数の分布は全国とほぼ同様の傾向が見られる。
- 正答数が4問(45%程度)以下の生徒の割合が全国と比べて低く、6問から7問(70%~80%程度)正答した生徒の割合が高い傾向が見られる。

【平成28年度正答数度数分布グラフ】



【平成27年度正答数度数分布グラフ】



(3) 領域別の平均正答率

- 「書くこと」「読むこと」の領域において、全国平均正答率を上回った。

年度	話すこと・聞くこと			書くこと			読むこと			伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項			合計		
	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)
H28				59.8	58.3	1.5	67.9	66.5	1.4				68	67	+1
H27	73.0	72.2	0.8	35.9	36.7	-0.8	62.8	62.6	0.2				66	66	0
H26				43.1	41.0	2.1	50.5	49.2	1.3	57.6	56.8	0.8	52	51	+1
H25				63.9	62.7	1.2	69.2	67.8	1.4	64.2	64.6	-0.4	69	67	+2
H24	61.9	59.9	2.0	59.1	57.4	1.7	64.0	61.5	2.5				66	63	+3
H22	47.5	45.6	1.9	62.8	60.2	2.6	68.8	67.5	1.3				67	65	+2
H21				75.0	72.5	2.5	76.4	74.5	1.9				76	75	+1
H20				48.1	46.7	1.4	61.8	60.8	1.0	63.1	60.5	2.6	62	61	+1
H19	81.8	81.3	0.5	63.4	64.4	-1.0	69.8	70.6	-0.8	67.4	68.5	-1.1	71	72	-1

(4) 設問別調査結果

- 全国とのかい離が大きい(±3ポイント以上)設問等
(◇: かい離がプラス ◆かい離がマイナス, []内の記号は設問番号)

【話すこと・聞くこと】 (設問なし) 【書くこと】 なし 【読むこと】 なし 【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】 (設問なし)

- 無解答率の高い設問等
 - ・ 図鑑の説明を読むことで、よく分かるようになった物語の部分と、その部分についてどのようなことが分かったのかを書く [3三]

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	学習指導要領の領域等				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		正答率のかい離	無解答率のかい離
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	選択式	短答式	記述式	宮城県(公立)	全国(公立)	宮城県(公立)	全国(公立)		
1一	ちらしの表と裏から分かる「暮らしの中の伝統文化展」が開かれるねらいとして適切なものを選択する			1イ		○		76.8	76.2	0.1	0.2	0.6	-0.1	
1二	関連イベントの「～職人の技を見てみよう～」に参加することができる日付として適切なものを選択する			1カ		○		84.6	83.3	0.1	0.2	1.3	-0.1	
1三	ちらしの表と裏の表現の工夫とその効果を書く		2ウ	2ウ			○	68.8	68.0	6.2	7.8	0.8	-1.6	
2一	雑誌の記事の説明として適切なものを選択する			1エ		○		67.1	64.9	0.1	0.2	2.2	-0.1	
2二	情報カードにまとめる内容として適切なものを選択する			1イ		○		64.7	64.0	0.1	0.3	0.7	-0.2	
2三	宇宙エレベーターについて疑問に思ったこと、それを調べるために必要な本の探し方を書く		1ア	1カ			○	50.7	49.2	4.8	6.0	1.5	-1.2	
3一	物語の展開に沿って巳之助の様子を並べ替える			1ウ		○		72.3	71.1	1.0	1.2	1.2	-0.2	
3二	物語に書かれている事柄について図鑑の説明から分かることとして適切なものを選択する			1カ		○		65.9	64.7	0.5	0.8	1.2	-0.3	
3三	図鑑の説明を読むことで、よく分かるようになった物語の部分とその部分についてどのようなことが分かったのかを書く		1ウ	1カ			○	59.9	57.7	21.7	22.8	2.2	-1.1	

生徒質問紙

質問事項		宮城県	全国	かい離
今回の国語の問題について、解答を文章などで書く問題がありました。最後まで解答を書こうと努力しましたか	1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した	73.7	71.7	2.0
	2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあつた	22.2	23.0	-0.8
	3 書く問題は全く解答しなかった	2.9	3.6	-0.7
調査問題の解答時間は十分でしたか (国語A)	1 時間が余った	57.0	62.6	-5.6
	2 ちょうどよかった	36.1	30.7	5.4
	3 やや足りなかった	5.3	4.8	0.5
	4 全く足りなかった	1.2	1.3	-0.1
調査問題の解答時間は十分でしたか (国語B)	1 時間が余った	42.0	48.8	-6.8
	2 ちょうどよかった	41.2	35.8	5.4
	3 やや足りなかった	14.0	12.4	1.6
	4 全く足りなかった	2.5	2.4	0.1

7 中学校数学A問題

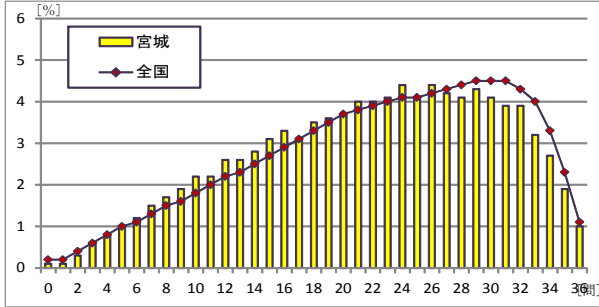
(1) 結果の概要

- 平均正答率は60%で、全国平均正答率を下回っている。

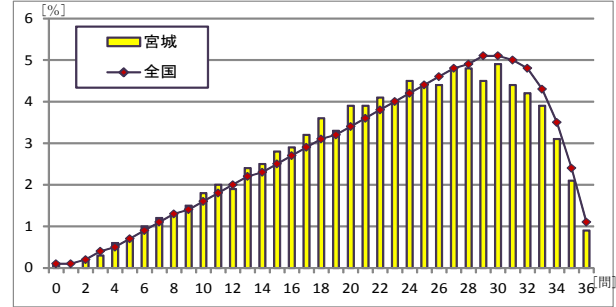
(2) 正答数分布状況

- 正答数の分布は全国とほぼ同様の傾向が見られる。
- 全国と比較して、27問(75%程度)以上正答している生徒の割合が低く、7問～16問(20%～45%程度)正答している生徒の割合が高くなっている。

【平成28年度正答数度数分布グラフ】



【平成27年度正答数度数分布グラフ】



(3) 領域別の平均正答率

- 4領域全てにおいて、全国平均正答率を下回っている。

年度	数と式			図形			関数			資料の活用			合計		
	県平均正答率(%)	全国平均正答率(%)	全国との比較(%)	県平均正答率(%)	全国平均正答率(%)	全国との比較(%)	県平均正答率(%)	全国平均正答率(%)	全国との比較(%)	県平均正答率(%)	全国平均正答率(%)	全国との比較(%)	県平均正答率(%)	全国平均正答率(%)	全国との比較(%)
H28	63.6	65.9	-2.3	66.0	67.1	-1.1	50.0	52.0	-2.0	55.0	56.5	-1.5	60	62	-2
H27	65.9	67.7	-1.8	62.8	63.4	-0.6	59.9	61.7	-1.8	62.0	63.0	-1.0	63	64	-1
H26	75.5	77.4	-1.9	65.2	66.4	-1.2	56.0	58.0	-2.0	56.7	59.1	-2.4	66	67	-1
H25	71.7	72.7	-1.0	63.2	64.6	-1.4	57.0	58.7	-1.7	45.1	46.8	-1.7	62	64	-2
	数と式			図形			数量関係			資料の活用			合計		
H24	66.1	67.5	-1.4	66.2	66.7	-0.5	50.3	52.1	-1.3				61	62	-1
H22	74.7	75.2	-0.5	63.8	64.3	-0.5	54.6	54.3	0.3				64	65	-1
H21	66.0	67.3	-1.3	64.8	64.6	0.2	55.7	56.2	-0.5				62	63	-1
H20	65.4	68.0	-2.6	61.6	62.7	-1.1	57.3	58.6	-1.3				61	63	-2
H19	72.4	74.4	-2.0	73.7	75.5	-1.8	64.4	65.9	-1.5				70	72	-2

(4) 設問別の調査結果

- 全国とのかい離が大きい(±3ポイント以上)設問等

(◇ : かい離がプラス ◆かい離がマイナス, []内の記号は設問番号)

【数と式】

- ◆ 分数と小数の乗法の計算 [1 (1)]
- ◆ 自然数を選ぶ [1 (2)]
- ◆ 等式 $S = ah$ を h について解く [2 (4)]

【図形】

- ◆ 三角形において、与えられた辺とねじれの位置にある辺を書く [5 (1)]
- ◆ 円柱の体積が 600cm^3 のとき、その円柱と底面の円が合同で高さが等しい円錐の体積を求める [5 (4)]

【関数】

- ◆ 反比例を表した事象を選ぶ [9 (3)]
- ◆ 反比例のグラフから式を選ぶ [9 (4)]

【資料の活用】

- ◆ 読んだ本の冊数と人数の関係をまとめた表から、読んだ本の冊数の最頻値を求める [12 (1)]
- ◇ 1枚の硬貨を投げたときの確率について、正しい記述を選ぶ [13 (1)]

- 無解答率の高い設問等

- ・ ある数を3でわると、商が a で余りが2になるとき、ある数を a を用いた式で表す [2 (1)]
- ・ 縦と横の長さの比が $5:8$ の長方形の看板について、縦の長さが 45cm のときの横の長さ x cm を決めるための比例式をつくる [3 (3)]
- ・ 円柱の体積が 600cm^3 のとき、その円柱と底面の円が合同で高さが等しい円錐の体積を求める [5 (4)]
- ・ ひし形の対角線が垂直に交わることを、記号を用いて表す [7 (2)]
- ・ 比例 $y = 2x$ について、 x の値が1から4まで増加したときの y の増加量を求める [9 (2)]
- ・ 反比例のグラフから式を求める [9 (4)]
- ・ 一次関数の式から変化の割合を求める [10 (2)]
- ・ 一次関数のグラフから、 x の変域に対応する y の変域を求める [10 (3)]
- ・ 一次関数の事象を式で表す [11]
- ・ 読んだ本の冊数と人数の関係をまとめた表から、読んだ本の冊数の最頻値を求める [12 (1)]

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	学習指導要領の領域				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		正答率の かい離	無解答率の かい離
		数と式	図形	関数	資料の活用	選択式	短答式	記述式	宮城県(公立)	全国(公立)	宮城県(公立)	全国(公立)		
1(1)	$\frac{2}{5} \times 0.6$ を計算する	小6(1)イ					○		60.9	66.9	5.6	5.0	-6.0	0.6
1(2)	-5, 0, 1, 2, 5, 4の中から自然数を全て選ぶ	1(1)ア					○		34.4	40.6	0.1	0.2	-6.2	-0.1
1(3)	$-3 + (-7)$ を計算する	1(1)ウ					○		90.0	91.6	0.6	0.7	-1.6	-0.1
1(4)	今日の水位が1週間前の水位からどれだけ高くなったかを求める式を選ぶ	1(1)ア,エ					○		68.6	69.0	0.2	0.3	-0.4	-0.1
2(1)	ある数を3でわると、商が a で余りが2になるとき、ある数を a を用いた式で表す	1(2)エ					○		30.5	32.2	14.7	12.5	-1.7	2.2
2(2)	$(2x+5y)+3(x-2y)$ を計算する	2(1)ア					○		83.5	84.0	2.5	2.5	-0.5	0.0
2(3)	ある数 a について、不等式 $a > 5$ と表せる事柄を選ぶ	1(2)エ					○		77.2	78.2	0.2	0.3	-1.0	-0.1
2(4)	等式 $S=ah$ を h について解く	2(1)ウ					○		64.2	67.9	9.8	8.2	-3.7	1.6
3(1)	一元一次方程式 $x+12=-2x$ を解く	1(3)ウ					○		70.7	71.3	5.4	5.1	-0.6	0.3
3(2)	一元一次方程式 $2x=x+3$ の解について、正しい記述を選ぶ	1(3)ア					○		44.6	47.2	0.4	0.5	-2.6	-0.1
3(3)	縦と横の長さの比が5:8の長方形の看板について、縦の長さが4.5cmのときの横の長さ x cmを決めるための比例式をつくる	1(3)ウ					○		49.5	52.3	17.9	15.4	-2.8	2.5
3(4)	方程式 $2x+y-x-y=3$ から、 x と y の値を求めるための連立方程式を完成させる	2(2)イ,ウ					○		89.2	89.7	5.5	5.4	-0.5	0.1
4(1)	与えられた方法で作図された直線についていえることを選ぶ	1(1)ア					○		29.6	30.9	0.7	0.8	-1.3	-0.1
4(2)	$\triangle ABC$ を、直線 l を軸として対称移動した図形をかく	1(1)イ					○		73.4	71.8	1.7	2.0	1.6	-0.3
5(1)	三角形において、与えられた辺とねじれの位置にある辺を書く	1(2)ア					○		72.3	75.5	2.6	2.6	-3.2	0.0
5(2)	四角形をその面に垂直な方向に一定の距離だけ平行に動かしてできる立体の名称を書く	1(2)イ					○		72.5	74.0	6.0	5.6	-1.5	0.4
5(3)	立方体の見取図を読み取り、2つの角の大きさの関係について、正しい記述を選ぶ	1(2)イ					○		78.3	78.8	0.4	0.6	-0.5	-0.2
5(4)	円柱の体積が 600cm^3 のとき、その円柱と底面の円が合同で高さが等しい円錐の体積を求める	1(2)ウ					○		46.0	49.9	15.1	14.2	-3.9	0.9
6(1)	平行線や角の性質を用いて $\angle APB$ の大きさを求める	2(1)ア					○		72.9	74.8	5.5	4.5	-1.9	1.0
6(2)	多角形の外角の和について、正しい記述を選ぶ	2(1)イ					○		69.1	69.3	0.6	0.8	-0.2	-0.2
7(1)	$\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ が合同であるための条件として、正しいものを選ぶ	2(2)ア					○		68.9	70.8	0.5	0.8	-1.9	-0.3
7(2)	ひし形の対角線が垂直に交わることを、記号を用いて表す	2(2)イ,ウ					○		73.4	74.7	12.3	11.4	-1.3	0.9
7(3)	図形に成り立つ性質の逆の事柄を完成する	2(2)イ					○		73.0	72.3	8.1	7.7	0.7	0.4
8	証明で用いられている図が考察対象の図形の代表であることについて、正しい記述を選ぶ	2(2)イ,ウ					○		63.1	61.9	1.0	1.2	1.2	-0.2
9(1)	比例の表を完成させる	1(1)エ					○		87.3	87.9	3.0	3.2	-0.6	-0.2
9(2)	比例 $y=2x$ について、 x の値が1から4まで増加したときの y の増加量を求める	1(1)エ					○		38.2	39.4	13.4	12.1	-1.2	1.3
9(3)	反比例を表した事象を選ぶ	1(1)イ					○		37.9	42.0	1.2	1.3	-4.1	-0.1
9(4)	反比例のグラフから式を求める	1(1)エ					○		29.4	34.5	17.8	14.8	-5.1	3.0
10(1)	一次関数の表からグラフを選ぶ	2(1)イ					○		59.2	61.9	1.5	1.6	-2.7	-0.1
10(2)	一次関数の式から変化の割合を求める	2(1)イ					○		54.1	54.6	23.7	22.3	-0.5	1.4
10(3)	一次関数のグラフから、 x の変域に対応する y の変域を求める	2(1)イ					○		42.8	43.0	20.8	18.9	-0.2	1.9
11	一次関数の事象を式で表す	2(1)ア					○		50.8	53.0	15.0	14.1	-2.2	0.9
12(1)	読んだ本の冊数と人数の関係をまとめた表から、読んだ本の冊数の最頻値を求める	1(1)ア					○		37.4	45.5	22.0	17.4	-8.1	4.6
12(2)	ある郵便物の重さについて、デジタルはかりで表示された値を基に、真の値の範囲を選ぶ	1(1)イ					○		35.0	34.7	2.6	2.5	0.3	0.1
13(1)	1枚の硬貨を投げたときの確率について、正しい記述を選ぶ	2(1)ア					○		69.7	66.0	1.9	1.9	3.7	0.0
13(2)	1から13までの数字が書かれた13枚のカードから5または11のカードをひく確率を求める	2(1)ア					○		78.0	79.6	9.2	8.5	-1.6	0.7

8 中学校数学B問題

(1) 結果の概要

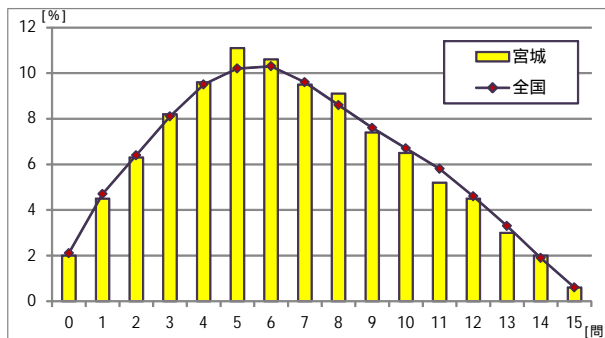
平均正答率は44%で、全国平均正答率と同程度である。

(2) 正答数分布状況

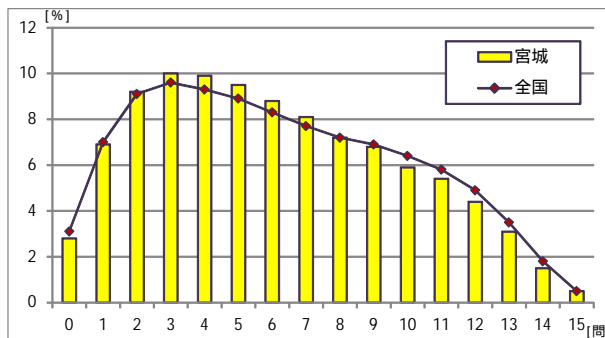
正答数の分布は全国とほぼ同様の傾向が見られる。

全国と比較して、9問～13問（60%～87%程度）正答した生徒の割合が低く、5問～8問（33%～53%程度）正答している生徒の割合が高くなっている。

【平成28年度正答数度数分布グラフ】



【平成27年度正答数度数分布グラフ】



(3) 領域別の平均正答率

「数と式」「図形」「関数」の領域において全国平均正答率を下回り、「資料の活用」の領域において上回っている。

年度	数と式			図形			関数			資料の活用			合計		
	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との比較 (%)
H28	51.1	51.5	-0.4	32.7	33.3	-0.6	40.7	41.4	-0.7	40.4	39.3	1.1	44	44	0
H27	62.4	63.2	-0.8	38.0	39.0	-1.0	29.7	30.7	-1.0	30.1	31.2	-1.1	41	42	-1
H26	54.7	56.9	-2.2	57.4	58.6	-1.2	65.7	64.4	1.3	55.4	55.9	-0.5	59	60	-1
H25	36.1	41.7	-5.6	45.8	44.8	1.0	39.2	40.0	-0.8	42.7	42.2	0.5	40	42	-2
	数と式			図形			数量関係						合計		
H24	41.4	40.9	0.5	61.8	59.7	2.1	30.9	39.8	0.1				51	49	+2
H22	43.5	43.2	0.3	41.1	40.2	0.9	46.2	45.5	0.7				44	43	+1
H21	61.6	61.4	0.2	58.8	57.5	1.3	54.7	54.1	0.6				58	57	+1
H20	53.8	54.2	-0.4	59.2	57.6	1.6	44.2	44.7	-0.5				49	49	0
H19	45.5	48.2	-2.7	54.0	53.1	0.9	67.0	67.9	-0.9				59	61	-2

(4) 設問別調査結果

全国とのかい離が大きい(±3ポイント以上)設問等

(: かい離がプラス かい離がマイナス, []内の記号は設問番号)

【数と式】

なし

【図形】

なし

【関数】

一次関数の表から $x = 4$ のときの y の値を求める [2 (1)]

【資料の活用】

なし

無解答率の高い設問

- ・葉月さんの提案を取り入れたとき、1試合の時間を求めるための方程式をつくる [1 (2)]
- ・式やグラフを用いて、2つの総費用が等しくなる使用年数を求める方法を説明する [3 (3)]
- ・2つの辺の長さが等しい事を、三角形の合同を利用して証明する [4 (1)]
- ・ $DA : DC = 1 : 2$ のときの DEC がどのような三角形になるかを説明する [4 (2)]
- ・24.5cmの靴を最も多く買うという考えが適切ではない理由を、グラフの特徴を基に説明する [5 (1)]
- ・24.5cmの靴が貸し出された回数の相対度数を求める式を書く [5 (2)]
- ・最初に決めた数が5のとき、手順通りに求めた数を書く [6 (1)]
- ・文字を使って手順通りに求めた数から最初に決めた数を当てる方法を説明する [6 (2)]

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	学習指導要領の領域				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		正答率の かい離	無解答率の かい離
		数と式	図形	関数	資料の活用	選択式	短答式	記述式	宮城県 (公立)	全国 (公立)	宮城県 (公立)	全国 (公立)		
1(1)	1 試合の時間を16分とすると、1回の休憩の時間を求める	1(3) ウ							79.1	79.3	1.1	1.2	-0.2	-0.1
1(2)	葉月さんの提案を取り入れたとき、1試合の時間を求めるための方程式をつくる	1(3) ウ							32.1	33.4	21.0	19.3	-1.3	1.7
1(3)	1 試合の時間を10分とすることができるかについて正しい記述を選び、その理由を式を基に説明する	1(3) ウ							50.9	51.4	2.2	2.3	-0.5	-0.1
2(1)	一次関数の表から $x=4$ のときの y の値を求める			2(1) イ					62.2	59.1	9.0	8.7	3.1	0.3
2(2)	$x=4$ のとき $y=9$ になるように、 x と y の間の関係を書き加えることについて、正しい記述を選び、その理由を説明する			1(1) エ					17.7	20.6	8.4	8.2	-2.9	0.2
3(1)	A車を購入して10年間使用するときの総費用を求める			2(1) イ、エ					66.2	67.4	3.1	3.4	-1.2	-0.3
3(2)	B車の使用年数と総費用の関係を表すグラフについて、グラフの傾きが表すものを選ぶ			2(1) イ、エ					30.1	29.8	0.5	0.7	0.3	-0.2
3(3)	A車とB車について、式やグラフを用いて、2つの総費用が等しくなる使用年数を求める方法を説明する			2(1) イ、エ					27.5	30.3	13.4	12.1	-2.8	1.3
4(1)	2つの辺の長さが等しい事を、三角形の合同を利用して証明する		2(2) イ、ウ						29.1	29.4	21.5	22.3	-0.3	-0.8
4(2)	$DA:DC=1:2$ のときのDECがどのような三角形になるかを説明する		2(2) ウ						36.4	37.3	32.3	30.5	-0.9	1.8
5(1)	24.5cmの靴を最も多く買うという考えが適切ではない理由を、グラフの特徴を基に説明する			1(1) イ					48.1	47.6	18.6	19.3	0.5	-0.7
5(2)	25.5cmの靴が貸し出された回数の相対度数を求める式を書く			1(1) イ					32.7	31.1	32.9	33.5	1.6	-0.6
6(1)	最初に決めた数が5のとき、手順通りに求めた数を書く	小4 (4)							76.4	76.4	13.2	12.8	0.0	0.4
6(2)	文字を使って手順通りに求めた数から最初に決めた数を当てる方法を説明する	2(1) イ、ウ							14.9	15.4	44.4	41.5	-0.5	2.9
6(3)	当てる方法を変えるとき、新しい数当てゲームの手順について当てはまる言葉を選ぶ	2(1) ウ							53.1	52.9	4.8	4.5	0.2	0.3

生徒質問紙

質 問 事 項	宮城県	全国	かい離	
今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか	1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した	48.0	50.0	-2.0
	2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあつた	45.5	42.7	2.8
	3 書く問題は全く解答しなかった	5.4	6.1	-0.7
調査問題の解答時間は十分でしたか (数学A)	1 時間が余つた	48.4	57.2	-8.8
	2 ちょうどよかった	38.0	32.0	6.0
	3 やや足りなかつた	10.9	8.2	2.7
	4 全く足りなかつた	2.4	2.0	0.4
調査問題の解答時間は十分でしたか (数学B)	1 時間が余つた	28.2	34.0	-5.8
	2 ちょうどよかった	29.4	28.9	0.5
	3 やや足りなかつた	30.7	26.7	4.0
	4 全く足りなかつた	11.4	9.7	1.7

Ⅲ 類似問題の経年比較（H25小とH28中の類似問題の比較）

（1）中学校国語

- A 1
- ・ 聞き手の立場を想定し、話の中心的な部分と付加的な部分との関係に注意して話すこと
 - ・ 目的に応じて資料を効果的に活用して話すこと

平成25年度小学校調査では「スピーチの表現を工夫することができるかどうかをみる」問題（正答率45.4%）に課題が見られた。これを踏まえて出題された、「聞き手の立場を想定し、話の中心的な部分と付加的な部分との関係に注意して話す」問題では、正答率は81.7%であり、改善の傾向にある。

H 2 5 小 国 A 7

5 言葉の順番をくふうすることで、聞き手に伝えたいことを印象づけようとしている。

4 動きや音声を言葉で表すことで、その場の様子を分かりやすくしようとしている。

3 同じ言葉を何度もくり返して使うことで、伝えたいことを強調しようとしている。

2 伝えたい内容を短い言葉で区切って並べること、思いを明確にしようとしている。

1 人や物、出来事を、ほかの何かにたとえることで、想像しやすくしようとしている。

7 次は、去年の選抜高等学校野球大会開会式での「選手宣誓の一部」です。の表現は、話し手がどのようなくふうをすることで、どのような効果を生み出そうとしていますか。その説明として最もふさわしいものを、あとの1から5までの中から二つ選んで、その番号を書きましょう。

（解答の順序は、問いません。）

【選手宣誓の一部】

宣誓。東日本大震災から一年、日本は復興の真つ最中です。被災をされた方々の中には、苦しくて心の整理がつかず、今も当時のことや、亡くなられた方を忘れられず、悲しみに暮れている方がたくさんいます。

人はだれでも答えのない悲しみを受け入れることは、苦しくてつらいことです。しかし、日本が一つになり、その苦難を乗り越えることができれば、その先に必ず大きな幸せが待っていると信じています。だからこそ、

日本中に届けます。感動、勇気、そして笑顔を見せましょう。日本の底力、絆を。

写真

▲選手宣誓の様子

（宣誓が続く）

（第八十四回選抜高等学校野球大会開会式選手宣誓による。）

※1「宣誓」…多くの人の前でちかいを述べること。
 ※2「復興」…もとのように再び盛んになること。
 ※3「絆」…人と人との強いつながり。

（全国） 43. 2%

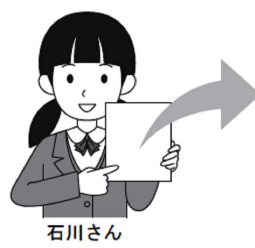
（ 県 ） 45. 4%

1 石川さんは、学級でおすすめの本を紹介するスピーチをします。次は、絵本の「表紙」、「スピーチの内容」、絵本のページ「A」、「B」です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。（「スピーチの内容」の□は、その箇所を提示するものを表します。）

絵本の「表紙」

「スピーチの内容」

シエル・シルヴァスタイン著 倉橋由美子訳
「ぼくを探しに」による



私は、「ぼくを探しに」という絵本を紹介します。

この絵本は、完全な丸ではない「ぼく」が主人公です。これが「ぼく」です。

「表紙」「ぼく」は、転がりながら自分に足りない「かけら」を探して進んでいきます。

ストーリーも魅力的なのですが、この絵本の面白いところはページの構成にもあります。例えば、このページを見てください。[A]「びつたりのかけらを見つけたと思ったのもつかのままで」、「しっかりとはめておかなかったの」と文の途中まで示すことで読者の興味を引き、次のページで、[B]「落ちてしまった」とその続きを示しています。

また、地面を表す横線の上を、左から右に主人公の「ぼく」が進むようにページを構成することで、読者は主人公と一緒に「かけら」を探するような気持ちになって読み進めることができるように工夫されています。こういった工夫は、次のページをめくる際のわくわくした気持ちを一層かき立てます。

絵本を読むときは、絵やストーリーを楽しむことが多いと思いますが、ページの構成についても意識してみると、また違った発見ができるかもしれません。ぜひ「ぼくを探しに」を読んで、様々な工夫を探してみてください。

- 一 石川さんは、聞き手をどのように想定して話していますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。
- 1 中学生になってからは絵本を読まなくなった人が多いだろう。
 - 2 ページの構成まで意識せず絵本を読んでいる人が多いだろう。
 - 3 「ぼくを探しに」のストーリーを知っている人が多いだろう。
 - 4 ストーリーよりも絵を楽しんで絵本を読んでいる人が多いだろう。
- 二 石川さんが、絵本のページ「A」「B」を提示した意図として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。
- 1 絵本の最初と最後のページを示すことで、聞き手がストーリーの面白さをより味わうことができるようにした。
 - 2 スピーチの内容と異なるページを示すことで、聞き手が様々なもの見方や考え方をすることができるようにした。
 - 3 自分の考えの具体例となるページを示すことで、聞き手がスピーチの内容をより理解することができるようにした。
 - 4 主人公の気持ちが変化しているページを示すことで、聞き手が主人公の性格を捉えることができるようにした。

(全国) 80.7%
(県) 81.7%

紹介やスピーチなどをする際には、自分が伝えたい内容を明確にした上で、聞き手にも様々な立場や考えがあることを踏まえて話すように指導することが大切である。その際、聞き手の意見を具体的に予想し、話の中心となる事柄が効果的に伝わるように話の構成や展開を工夫することが重要である。例えば、ペアやグループで工夫した点について事前に意見を交換したり、スピーチの後にその効果について話し合ったりするなどの学習活動が有効である。

4

山田さんのグループでは、北極と南極について調べたことを、「Q & A」(Question and Answer: 質問と、それに対する答え)の形式でまとめています。次は、「北極点と南極点では、どちらの平均気温が低いのか?」というQ (質問) に対して作成している「山田さんの答え」と「鈴木さんの答え」です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【山田さんの答え】

南極点です。
 1年間の平均気温は、南極点では約-50℃ですが、北極点では約-18℃です。一般的に、海と陸とを比べると、陸の方が冷たくなりやすいという性質があります。また、標高が高い方が気温が低く~~なり~~^{②) なります。}実際に、南極点は大陸にありますが、北極点には海や氷が広がっています。そして、南極点の高さは約2800mですが、北極点はほぼ海面と同じです。

【鈴木さんの答え】

北極点は「海」にあり、南極点は「大陸」にあります。一般的に、海より陸の方が冷たくなりやすいという性質があります。また、南極点は北極点より標高が高く、標高が高い方が気温が低くなります。1年間の北極点の平均気温は約-18℃ですが、南極点は約-50℃です。

一 山田さんは、自分の答えを読み返して、②)のように直しました。その意図として最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選びなさい。

- 1 時間の流れに沿って内容を並べ替えて分かりやすくするため。
- 2 引用と自分の意見とを区別して分かりやすくするため。
- 3 異なる二つの内容を整理して分かりやすくするため。
- 4 専門的な語句を一般的な語句に言い換えて分かりやすくするため。

二 「北極点と南極点では、どちらの平均気温が低いのか?」というQ (質問) に対する答えが明確になるように、【鈴木さんの答え】の に当てはまる言葉を、文のつながりを考えて二十五字以内で書きなさい。

(全国) 64.7%
 (県) 65.0%

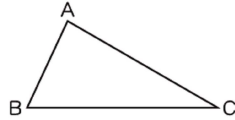
書いた文章を推敲する際には、自分が伝えたい内容が明確になっているかについて、読み手の立場から見直すように指導する必要がある。例えば、読み手に分かる語句や文の使い方になっているか、取り上げた事例は読み手にとって分かりやすいかなど、具体的な観点を示して指導することが大切である。また、書き直す意図や適否について互いに検討し合う学習活動も有効である。

(2) 中学校数学

A7 (1) 三角形の合同条件を理解しているかどうかをみる。

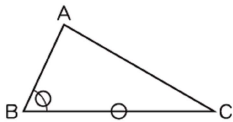
H25 小学校 算数A 6

下の三角形ABCと合同な三角形をかくために、三角形ABCのどの辺の長さや角の大きさを測ればよいかを考えます。

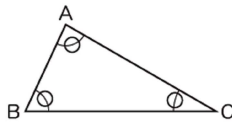


次の 1 から 4 は、辺の長さや角の大きさを測るところに○の印をつけたものです。三角形ABCと合同な三角形をかくことができるものを1つ選んで、その番号を書きましょう。

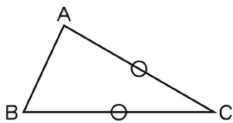
1



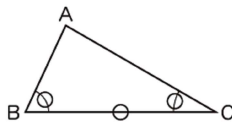
2



3



4



(全国) 60.7%

(県) 58.1%

平成25年度小学校調査では「三角形ABCと合同な三角形をかくことができる条件を選ぶことをみる」問題(正答率58.1%)であった。これに関連して出題された「△ABCと△DEFが合同であるための条件として、正しいものを選ぶことをみる」問題では、正答率は68.9%にとどまっており、引き続き課題があると考えられる。

誤答傾向を見ると、「イ $\angle A = \angle D$, $\angle B = \angle E$, $\angle C = \angle F$ 」を選択した生徒が多く、16.2%(全国15.1%)の反応率であった。この中には、3組の角がそれぞれ等しい2つの三角形は合同であると捉えている生徒がいると考えられる。

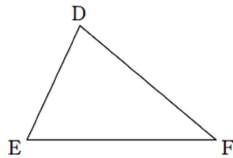
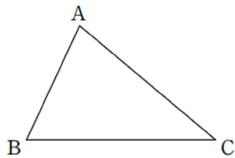
授業の中では、2つの三角形についてどのような条件があればそれらが合同になるのかを考察する場面を設定し、辺や角に着目して三角形の合同条件を理解できるように指導することが大切である。

例えば、選択肢アからエまでのそれぞれの条件において合同な三角形をかくことができるかどうかを確認する活動を取り入れることが考えられる。その際、「イ $\angle A = \angle D$, $\angle B = \angle E$, $\angle C = \angle F$ 」を取り上げ、3つの角の大きさを定め、それを満たす三角形を生徒がかき、グループの中で互いに比較する活動を取り入れ、協働的な学習の中で2つの三角形は必ずしも合同になるとはいえないことを確認する場面を設定することが考えられる。

なお、第3学年の学習において、合同な2つの図形は相似比1:1の相似な図形であることについても確認する必要がある。

H28 中学校 数学A 7 (1)

次の図の△ABCと△DEFが合同であるかどうかを調べます。このとき、対応する辺や角について、どのようなことがわかれば合同であるといえますか。正しいものを下のアからエまでのの中から1つ選びなさい。



ア $\angle B = \angle E$, $BC = EF$

イ $\angle A = \angle D$, $\angle B = \angle E$, $\angle C = \angle F$

ウ $AC = DF$, $BC = EF$

エ $\angle B = \angle E$, $\angle C = \angle F$, $BC = EF$

(全国) 70.8%

(県) 68.9%

過去の調査との同一問題の正答率の比較

今年度の調査では、過去の全国学力・学習状況調査との同一問題は6問出題されている。

このうち、平成23年度（未実施）との同一問題（2問）を除いた4問について、過去の正答率と比べて、3ポイント以上高いものが3問、3ポイント未満の変化のものが1問、3ポイント以上低いものが0問となっている。

	過去の調査と比べて 3ポイント以上高い 問題の数	過去の調査と比べて 3ポイント未満の 変化の問題の数	過去の調査と比べて 3ポイント以上低い 問題の数	合計
小学校調査	1問	0問	0問	1問
中学校調査	2問	1問	0問	3問

各年度で問題の全体構成等が異なるため、単純な比較ができないことに留意が必要

【小学校国語】

問題番号	問題の概要	今年度県正答率 (全国正答率)	過去の調査の正答率(実施年度)
A \square 1-3	漢字を読む(省く)	82.3% (81.2%)	未実施(平成23年度・A \square 1-(3))
A \square 1二3	漢字を書く(そうだん)	66.3% (64.4%)	58.3%(平成19年度・A \square 1二(2))

【小学校算数】

該当なし

【中学校国語】

問題番号	問題の概要	今年度県正答率 (全国正答率)	過去の調査の正答率(実施年度)
A \square 9二3	漢字を読む(敬う)	88.5% (83.1%)	未実施(平成23年度・A \square 9二3)
A \square 1三ウ	適切な語句を選択する (弟子を手塩にかけて育てる。)	65.6% (60.0%)	62.3%(平成24年度・A \square 7三ウ)

【中学校数学】

問題番号	問題の概要	今年度県正答率 (全国正答率)	過去の調査の正答率(実施年度)
A \square 6(2)	多角形の外角の和について、正しい記述を選ぶ	69.1% (69.8%)	66.7%(平成21年度・A \square 6(2))
A \square 13(1)	1枚の硬貨を投げたときの確率について、正しい記述を選ぶ	69.7% (66.4%)	65.5%(平成24年度・A \square 14(1))

V 児童生徒質問紙調査結果

1 結果の概要

- 基本的な生活習慣等に関する項目では、全国と比べて肯定的な回答をしている項目が多い。
- 家庭での学習状況等に関する項目では、全国と比べて肯定的な回答をしている項目が多いが、家庭学習の時間については長時間になるほど全国値を下回る傾向が見られる。
- 学習に対する関心・意欲・態度に関する項目では、全国と比べて国語科に関する内容と主体的・対話的で深い学びに関する内容で肯定的な回答をしている項目が多い。
- 自尊意識・規範意識等に関する項目では、全国と比べて肯定的な回答をしている項目が少ない。

2 質問事項別の状況

(1) 基本的な生活習慣、家庭でのコミュニケーション、社会への関心等

- 「家の手伝いをする」と回答した小・中学生の割合は、全国値を上回った。
- 住んでいる地域の行事に参加していると回答した小学生の割合は、全国値を上回った。

※表の下段は全国値との比較

質問事項	小学校 (%)									中学校 (%)								
	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19
1 朝食を毎日食べていますか	96.3	96.3	96.8	96.7	96.6	97.4	96.6	96.3	96.2	94.5	94.6	94.6	94.7	94.4	94.5	94.0	93.6	93.3
	+0.8	+0.7	+0.8	+0.4	+0.5	+1.0	+0.6	+0.9	+1.0	+1.2	+1.1	+1.1	+0.9	+0.8	+1.2	+1.6	+1.7	+1.7
2 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	83.0	82.7	81.7	80.6	79.0	77.4	75.4	73.2	73.5	79.3	79.3	77.5	78.0	76.2	74.8	72.5	71.5	70.1
	+2.9	+3.2	+2.5	+1.7	+1.6	+1.9	+0.3	+0.5	+1.6	+4.1	+4.1	+3.4	+3.7	+2.2	+3.8	+3.1	+3.3	+3.2
3 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	91.7	91.3	+90.9	+90.4	+90.0	+90.1	+89.3	+88.2	+88.7	92.8	92.7	92.9	92.6	92.4	92.5	91.8	91.3	89.9
	+0.9	+0.3	0.0	-0.5	-0.6	-0.2	-0.9	-0.8	+0.2	+0.5	+0.6	+0.8	+0.3	+0.5	+1.3	+0.9	+0.9	+1.0
5 普段(月～金)、何時頃に寝ますか(小学生:10時より前,中学生:11時より前)	55.2			53.1	53.5	49.6	51.1	48.4	49.4	+39.4			37.4	37.3	35.5	34.3	32.4	33.8
	+5.6			+6.0	+7.5	+5.8	+7.8	+7.0	+7.3	+2.5			+3.5	+3.4	+3.1	+2.5	+3.0	+4.0
4 家の人と学校での出来事について話をしていますか	80.5	80.0	81.5	77.8	77.6	77.0	71.0	70.9	70.0	75.9	76.3	74.2	67.6	66.7	65.1	61.1	60.0	60.0
	+1.3	+0.5	+1.1	+1.3	+1.7	+2.8	+0.1	+1.7	+1.6	+1.8	+2.6	+1.6	+1.0	+1.0	+1.4	+1.3	+2.1	+2.2
5 家の手伝いをしますか	86.4			80.3	84.0	83.6	82.0	81.0	81.1	71.5			69.3	71.1	69.7	68.3	65.9	67.9
	+3.6			-0.2	+3.3	+3.5	+3.5	+3.5	+2.7	+4.3			+4.8	+5.1	+4.9	+5.3	+5.3	+4.6
6 今住んでいる地域の行事に参加していますか	76.0	75.8	76.0	73.1	73.2	74.4	73.0	71.6	72.6	44.8	46.4	44.2	41.3	37.9	39.5	40.9	39.8	39.7
	+8.1	+8.9	+8.0	+9.2	+10.0	+12.8	+10.6	+11.7	+10.6	-0.4	+1.6	+0.7	-0.3	+0.2	+5.2	+3.1	+2.8	+2.2

(2) 家庭での学習状況等

- 家庭で授業の予習、復習をしている割合や計画を立てて学習していると回答した割合は、小・中学生ともに全国値を上回った。
- 平日に家庭学習を1時間以上2時間以内すると回答した小学生の割合は、全国値を上回った。また、土日など休日の1日当たりの勉強時間(小:2時間以上,中:3時間以上)については、小・中学生ともに全国値を下回った。
- 携帯電話やスマートフォンを使って通話やメール、インターネットを3時間以上すると回答した割合は、小・中学生とも全国値を下回った。

質問事項	小学校 (%)									中学校 (%)									
	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	
1 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか	67.3	68.1	65.7	61.3	61.1	64.7	55.5	51.5		52.2	53.7	50.4	48.5	45.6	44.3	40.1	35.8		
	+5.1	+5.3	+4.7	+2.4	+3.1	+6.4	+0.8	-0.5		+3.8	+4.9	+3.8	+4.0	+2.7	+2.5	+2.2	+1.6		
2 家で学校の授業の予習をしていますか	50.3	50.5	50.2	47.6	45.6	48.6	42.6	39.1	36.6	44.7	50.0	46.7	48.3	39.3	43.9	42.1	41.0	39.3	
	+7.0	+7.1	+7.0	+6.3	+5.1	+8.2	+5.1	+3.7	+3.7	+10.5	+14.7	+12.5	+14.8	+10.0	+13.0	+12.6	+12.6	+9.8	
3 家で学校の授業の復習をしていますか	68.0	67.0	66.1	61.9	59.9	61.2	54.9	50.8	45.8	63.4	65.4	63.0	60.8	56.8	54.4	49.7	48.4	45.8	
	+12.8	+12.5	+12.1	+10.5	+9.7	+11.6	+8.9	+7.4	+5.7	+12.4	+13.4	+12.6	+12.2	+11.3	+10.9	+9.2	+8.8	+6.6	
4 普段(月～金曜日)、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか	30分以上	90.7	91.1	90.6	90.1	89.1	88.7	86.1	83.5	85.9	86.0	85.9	85.4	84.7	83.1	81.7	81.4	78.6	
		+2.8	+3.3	+3.4	+2.4	+3.5	+3.9	+2.5	+1.1	+0.3	0.0	+0.7	+0.2	+1.4	0.0	-0.2	-0.7	-2.6	
	1時間以上	64.4	64.8	64.1	64.8	61.2	61.5	56.9	52.9	53.8	66.2	67	66.1	66.4	65.8	63.7	62.2	63.1	59.9
		+1.9	+2.1	+2.1	+1.6	+1.7	+3.3	-0.3	-3.2	-4.1	-1.7	-2.0	-1.8	-2.2	-0.6	-2.5	-3.1	-2.3	-5.1
	2時間以上	20.5	20.1	21.4	22.0	21.3	20.8	19.7	18.8	18.3	28.9	29.7	29.6	30.7	30.0	28.5	29.1	29.8	27.4
	-5.0	-5.6	-4.4	-5.1	-4.3	-4.9	-6.0	-6.7	-7.2	-5.3	-6.0	-5.5	-5.8	-5.3	-7.2	-6.6	-5.9	-8.0	
3時間以上	6.1	6.1	6.8	7.0	7.0	6.8	6.3	6.1	5.6	6.4	6.8	6.9	7.1	6.6	6.3	6.6	7.0	6.2	
	-4.7	-5.0	-4.4	-4.5	-4.1	-4.6	-5.3	-5.3	-5.3	-3.0	-3.6	-3.5	-3.4	-3.3	-3.9	-3.6	-3.2	-3.5	
5 土日など学校が休みの日に1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか(小学生2時間以上,中学生3時間以上)	21.1	21.2	22.0	20.9	19.5	20.5	17.9	16.3	15.4	15.4	16.6	15.6	15.5	15.0	12.9	13.5	13.6	11.8	
	-3.1	-3.3	-2.0	-4.3	-4.3	-3.0	-4.9	-6.4	-7.6	-1.2	-1.1	-1.3	-1.7	-1.2	-2.9	-1.9	-1.5	-3.1	

質問事項	小学校 (%)									中学校 (%)								
	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19
6 普段1日にどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見ますか(3時間以上)	34.3	35.6	39.6	41.9	47.8	47.2	51.1	51.7	38.0	23.2	27.0	30.3	29.7	33.3	38.1	40.4	43.0	35.9
	+1.5	-0.5	+1.6	+3.3	+5.1	+3.9	+5.4	+5.6	+3.7	-0.9	-3.5	-1.2	0.0	+0.8	+1.6	+2.4	+3.4	+2.8
7 普段1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム含む)をしますか(3時間以上)	15.1	15.9	17.4	16.1	13.7	12.6	13.0	14.0	9.8	17.2	18.6	19.8	14.3	10.5	10.2	10.5	10.4	10.5
	-0.9	-1.1	+0.4	+1.2	+1.1	+1.3	+1.4	+2.1	+0.9	-1.7	-1.9	-0.5	0.0	-0.9	-0.6	+0.1	-0.1	-0.2
8 普段1日にどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットしますか(3時間以上)	5.0	4.6	4.8							14.1	15.5	18.8						
	-0.8	-1.1	-0.2							-2.5	-2.7	-1.0						

(3) 学習に対する関心・意欲・態度

- 「授業の中で目標が示されていた」「授業の最後に学習内容を振り返る活動を行った」と回答した割合は、小・中学生とも昨年度から増加している。
- 「国語の授業の内容がよく分かる」と回答した中学生は、調査開始以来、全国値を上回る状況が続いている。
- 「国語の授業で文章のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいる」「自分の考えを理由が分かるように気を付けて書いている」と回答した小・中学生の割合は、全国値を上回った。
- 「学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたか」など、主体的・対話的な深い学びの視点による学習指導の項目については、小・中学生ともに全国値を上回った。

質問事項	小学校 (%)									中学校 (%)								
	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19
1 授業の中で目標(ねらい・めあて)が示されていたと思いますか	87.2	84.1	77.5	78.1						84.9	78.3	67.7	65.0					
	-0.4	-2.2	-4.5	-4.4						0.0	-1.4	-3.8	-3.1					
2 授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	74.5	73.6	68.0	73.3						63.8	60.2	53.0	52.9					
	-1.6	-1.7	-3.9	-3.4						+0.7	+0.9	-0.3	+1.6					
3 国語の授業の内容がよく分かりますか	80.3	80.9	78.8	78.4	83.7	82.3	80.1	77.6	78.7	75.4	75.8	74.5	74.3	74.7	71.5	70.1	69.6	67.5
	-0.4	-1.1	-1.3	-1.5	+0.6	0.0	+0.1	-0.4	+0.7	+1.3	+1.5	+2.5	+2.4	+3.5	+1.6	+1.3	+2.8	+2.1
4 算数・数学の授業の内容がよく分かりますか	79.6	80.9	78.2	78.6	79.5	78.0	80.2	79.2	77.9	67.7	71.2	71.4	70.5	64.1	64.8	62.4	64.5	61.5
	-0.6	-0.1	-1.4	-1.6	+0.4	+0.8	+1.0	+0.8	+0.8	-1.7	-0.4	-0.1	0.0	-0.8	-0.9	-2.5	-1.0	-2.1
6 国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか	79.2	76.8	74.8	72.4	74.9	74.9	70.6	71.7		73.9	73.1	70.6	67.7	68.5	66.7	63.3	65.6	
	+1.1	-0.4	-1.0	-0.9	-0.2	+1.5	-0.2	-0.2		+2.6	+2.5	+3.1	+3.2	+2.9	+3.0	+2.6	+4.1	
7 国語の授業で自分の考えを書きとき、考えの理由が分かるように気をつけて書きますか	75.3	73.9	71.6	68.9	72.0	72.8	66.7	67.2		71.7	71.6	65.2	66.5	63.3	62.1	58.6	61.4	
	+1.3	+1.2	+0.9	0.0	+0.7	+3.6	+0.5	+0.1		+5.0	+5.9	+4.9	+6.1	+3.9	+4.4	+3.5	+5.9	
8 算数・数学の問題の解き方が分からないときはあきらめずにいろいろな方法を考えますか	80.8	78.5	77.0	75.4	78.1	77.4	77.6	76.2	75.0	72.1	70.7	70.5	68.2	65.7	68.7	64.9	64.7	63.6
	-0.2	-1.1	-1.1	-2.0	-1.0	+0.1	+0.8	+0.2	+0.3	0.0	+0.9	+0.2	+0.9	-0.3	+1.6	+0.1	+1.1	0.6
9 算数・数学の授業で、問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	85.0	82.3	82.0	81.0	81.1	79.4	77.6	80.3		81.1	80.0	80.2	80.6	76.8	78.9	76.8	78.3	
	+0.2	-1.5	-1.4	-1.5	-1.5	-1.4	-1.9	-1.1		0.0	+0.4	+0.2	+0.8	-0.5	+0.7	+0.0	+1.3	
10 学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	78.4	75.5								72.5	68.4							
	+2.7	+1.3								+3.2	+2.7							
11 学級の友との間で話し合う活動では、話合う内容をしっかり理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか	77.7									75.5								
	+0.6									+3.1								
12 自分の考えを発表する場合は、自分の考えがうまく伝わるよう資料や文章、話の組立てなどを工夫発表していたと思いますか	66.2									62.7								
	+2.4									+5.0								

(4) 自尊意識・規範意識等

- 「自分にはよいところがある」と回答した小・中学生の割合は、昨年度より増加している。
- 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」と回答した割合は、小・中学生ともに昨年度より増加し、全国値に達した。

質問事項	小学校 (%)									中学校 (%)								
	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19
1 自分には、よいところがあると思う	73.9	72.5	74.0	72.2	76.4	73.6	72.9	71.4	68.6	68.2	66.2	65.3	65.6	67.7	63.8	61.6	61.8	59.8
	-2.4	-3.9	-2.1	-3.5	-0.4	-0.8	-1.7	-2.0	-2.9	-1.1	-1.9	-1.8	-0.8	-0.5	+0.7	+0.4	+1.0	-0.7
2 ものごとを最後までやりとげてうれしかったことがありますか	93.4	93.6	93.8	93.4	94.8	94.5	93.8	93.2	93.2	94.1	93.8	94.2	93.7	93.4	93.6	92.9	92.9	92.4
	-1.0	-0.9	-0.6	-0.9	+0.3	+0.4	0.0	-0.3	+0.1	-0.2	-0.4	+0.3	0.0	+0.2	+0.9	+1.0	+1.0	+0.4
3 将来の夢や目標を持っていますか	85.6	87.5	86.6	86.4	86.5	86.5	85.6	84.0	83.6	71.2	72.4	72.5	73.7	73.8	72.6	71.3	72.0	72.2
	+0.3	+1.0	-0.1	-1.3	-0.2	-0.3	-0.7	-0.7	-0.1	+0.1	+0.7	+1.1	+0.2	+0.6	+0.9	+0.3	+1.3	+1.5
4 学校のきまり(規則)を守っていますか	91.7	90.0	89.9	89.6	91.2	89.4	87.6	85.7	85.2	94.1	93.9	92.5	92.2	91.2	90.5	89.3	88.0	86.0
	+0.2	-1.1	-0.6	-1.0	-0.1	+0.2	-0.9	-0.6	-1.0	-0.6	-0.5	-0.5	-0.3	-1.1	+0.4	+0.7	+0.6	+0.3
5 友達との約束を守っていますか	97.0		97.0	96.2	96.8	96.9	96.0	96.3	95.8	97.0		97.0	97.1	96.5	97.0	96.2	96.4	95.6
	-0.2		-0.3	-0.8	-0.3	+0.2	-0.5	-0.1	-0.2	-0.2		-0.1	+0.1	-0.1	+0.4	+0.1	+0.3	0.0
6 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	96.8	95.6	95.7	97.0	95.3	94.3	95.1	95.0	94.7	93.7	92.6	92.5	92.8	92.9	90.8	90.7	89.8	87.8
	+0.2	-0.6	-0.7	-0.9	-0.1	-0.7	+0.2	+0.3	+0.0	+0.1	-1.1	-0.9	-0.7	-0.1	-0.3	+0.4	+0.3	-0.1
7 人の役に立つ人間になりたいと思う	92.7	91.4	92.3	91.7	94.7	92.5	91.8	92.0	91.4	91.8	92.6	92.8	92.6	93.7	91.5	90.4	90.6	89.4
	-1.1	-2.3	-1.7	-1.9	0.0	-0.9	-0.7	-0.4	-0.5	-1.0	-1.1	-1.2	-0.7	-0.2	-0.6	0.0	+0.1	-0.2

VI 学校質問紙調査結果

1 結果の概要

- 指導方法や学習評価、学力向上に向けた取組等に関する質問では、全国と比べて肯定的な回答をしている項目が多い。
- 小中連携や主体的・対話的で深い学びの視点に関する質問では、全国と比べて肯定的な回答をしている項目が少ない。

2 質問事項別の状況

(1) 指導方法等

- 将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行ったと回答した割合は、小学校で全国値を上回った。
- 「授業の中で目標(めあて・ねらい)を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れた」と回答した割合は、改善傾向が見られ、中学校で全国値を上回っている。
- 「授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた」と回答した割合は、小・中学校ともに全国値を下回った。

※ 表の下段は全国との比較

質問事項	小学校 (%)									中学校 (%)								
	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19
1 将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしたか	86.2	84.0	86.6	78.6	77.6	72.3	68.1	62.1		97.1	96.6	96.0	99.0	97.3	94.1	96.8	95.9	
	+11.6	+11.6	+14.6	+7.1	+6.3	+1.7	-1.4	-4.1		0.0	+0.2	+1.8	+4.5	+2.0	-2.1	+0.9	+0.0	
2 授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れているか	98.7	98.7	95.2	96.1						98.6	97.5	94.1	95.4					
	-0.1	+0.6	-1.7	-0.4						+0.8	+1.8	+0.1	+2.8					
3 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れているか	94.0	91.8	91.6	91.4						92.7	91.2	91.6	90.9					
	-0.9	-2.1	0.0	-0.6						-0.3	+0.3	+2.4	+2.8					

(2) 学習評価等

- 「一人一人のよい点や可能性を見付け、積極的に評価していた」と回答した割合は、小・中学校ともに全国値を上回った。
- 生徒自身が資質・能力が伸びているかを把握できる形成的評価を行ったと回答した割合は、小学校では全国値を下回ったが、中学校では全国値を上回った。

質問事項	小学校 (%)									中学校 (%)								
	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19
1 学校では、前年度までに、児童生徒一人一人のよい点や可能性を見付け、児童生徒に伝えるなど、積極的に評価していた	98.7	97.2	96.2							97.5	94.6	97.5						
	+0.3	+0.5	-0.7							+0.3	-1.2	+1.0						
2 国語や算数において、一人一人の学びの多様性に応じて、学習の過程における形成的な評価を行い、生徒の資質・能力がどのように伸びているかを、生徒自身が把握できるような評価を行った	74.4									79.1								
	-1.7									+5.7								

(3) 学力向上に向けた取組

- 「放課後を利用した補充的な学習サポートを実施した」と回答した割合は、小・中学校ともに全国値を上回ったが、長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施した学校の割合は、中学校で全国値を下回った。
- 「家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図った」と回答した割合は、小学校では全国値を上回り、中学校では全国値を下回った。
- 「家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりする宿題を与えた」と回答した割合は、小学校では全国値を上回り、中学校では下回った。

質問事項	小学校 (%)									中学校 (%)								
	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19
1 放課後を利用した補充的な学習サポートを実施したか	78.3	71.8	76.4	74.0	70.2	78.5	76.8	58.6	61.0	83.5	79.8	88.5	88.9	85.2	84.0	85.9	63.6	61.8
	+18.1	+13.7	+14.1	+12.3	+8.4	+16.5	+15.9	+16.7	20.1	+2.0	-0.9	+1.7	2.9	-1.5	-1.5	+2.7	+6.4	+6.4
2 長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施したか	70.2	67.9	62.1	61.8	53.3	53.5	46.6	43.0	41.2	67.0	73.5	74.3	74.7	74.5	73.7	68.6	70.0	68.9
	+6.1	+5.1	-4.0	-3.2	-10.1	-5.1	-10.3	-7.0	-6.6	-12.6	-6.3	-10.0	-9.4	-9.6	-6.7	-11.6	-7.0	-6.1
3 家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図ったか	92.2	92.1	93.6							76.7	75.5	76.2						
	+3.4	+5.0	+8.2							-5.4	-3.0	-0.7						
4 家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりする宿題を与えたか	85.1	82.2	82.2	74.6	75.5					66.0	73.1	68.8	58.6	61.3				
	+3.0	+2.7	+4.4	-0.5	+0.8					-2.8	+7.0	+4.6	-0.7	+1.4				

(4) カリキュラム・マネジメント

- 「教育課程表について、各教科等の教育目標や内容の相互関連がわかるように作成している」と回答した割合は、小・中学校ともに全国値を上回った。
- 「言語活動の実施状況や課題について全教職員が話し合っている」と回答した割合は、小学校では全国値を下回り、中学校では上回っている。

質問事項	小学校 (%)									中学校 (%)								
	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19
1 教育課程表（全体計画や年間指導計画等）について、各教科等の教育目標や内容の相互関連がわかるように作成している	90.3									80.6								
	+4.7									+2.8								
2 学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしている	88.2	81.9	86.1							84.0	81.4	80.2						
	-2.6	-6.7	-2.1							+2.5	+3.8	+4.3						

(5) 小学校教育と中学校教育の連携

- 近隣等の小・中学校と教育目標の共有や、授業研究に関する研修会の合同開催、教員同士の交流を行っている」と回答した割合は、小・中学校ともに全国値を下回った。
- 近隣の小、中学校と教育課程に関する共通の取組や学力調査で把握した成果と課題を共有した」と回答した割合は、小中学校ともに全国値を下回った。

質問事項	小学校 (%)									中学校 (%)								
	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19
1 近隣等の小・中学校と、教育目標を共有する取組を行った	38.4									41.3								
	-16.1									-20.2								
2 近隣等の小・中学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行った	45.1									55.8								
	-17.4									-16.7								
3 近隣等の小・中学校と、意見を交換し合うなど、教員同士の交流を行った	67.9									74.8								
	-12.1									-10.3								
4 近隣等の小・中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行った	28.5									36.4								
	-18.6									-18.5								
5 平成27年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の小・中学校と成果や課題を共有した	37.6									48.1								
	-11.9									-5.8								

(6) 主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善

- 話し合い活動に関する児童生徒の学習状況について肯定的に捉えている割合は、小・中学校ともに全国値を下回った項目が多い。
- 主体的・対話的で深い学びに関する児童生徒の学習状況について肯定的に捉えている割合は、小・中学校ともに全国値を下回った項目が多い。

質問事項	小学校 (%)									中学校 (%)								
	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19
1 学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができる	68.1	71.0	66.4	63.3						73.3	69.7	65.3	59.1					
	-6.5	-0.9	-3.6	-4.5						0.0	+0.4	-0.3	-4.5					
2 学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり広げたりすることができる	64.0	66.7	61.5							66.1	66.7	68.3						
	-5.2	+0.6	-2.3							-4.4	-0.5	+4.5						
3 児童・生徒は、自らが設定する課題や教員から設定された課題を理解して授業に取り組むことができる	89.6									87.9								
	-1.3									+0.7								
4 児童・生徒は授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができる	57.2									52.4								
	-4.0									-7.3								
5 児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れている	76.5	73.8								71.9	66.1							
	-3.6	+0.8								-0.7	+2.8							

(7) 教員研修

- 組織的、継続的な校内研修を実施していると回答した割合は、小・中学校ともに全国値を上回った。
- 主体的・対話的で深い学びの視点による学習活動を学ぶ校内研修の実施について行っていると回答した割合は、小・中学校ともに全国値を下回った。

質問事項	小学校 (%)									中学校 (%)								
	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	H28	H27	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19
1 校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っているか	99.7									98.5								
	+0.5									+0.8								
2 児童・生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っているか	63.2									63.2								
	-9.7									-0.4								

Ⅶ 平均正答率の高い県との比較

宮城県全体の課題を明確に把握するため、質問紙調査の結果について、平成19年度の調査開始以来、平均正答率の高い県（以下、高位県）と比較している。

なお、比較に当たっては児童生徒質問紙調査から自尊意識、将来の夢や目標、基本的な生活習慣等、学校質問紙調査から職場体験等、特徴的な11項目を選択している。

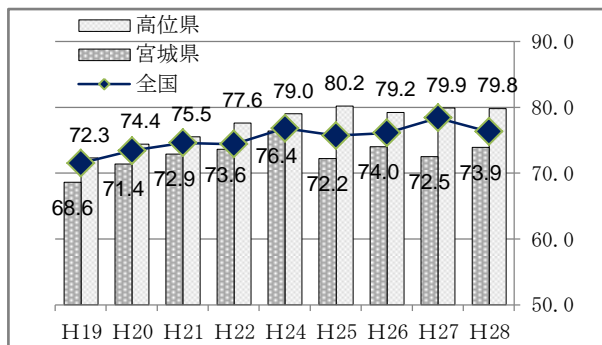
(1) 比較の結果

<児童生徒質問紙調査>

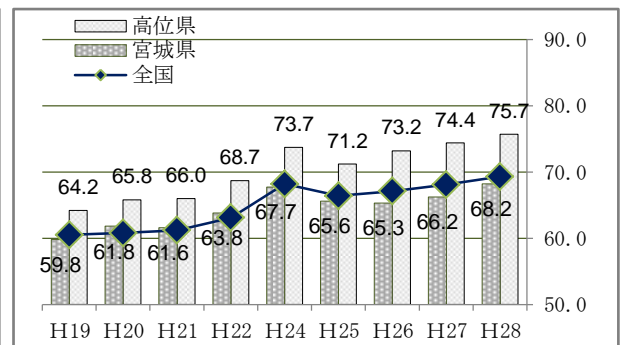
① 自尊意識、将来の夢や目標に関する項目

イ 「自分にはよいところがありますか。」

【小学校】

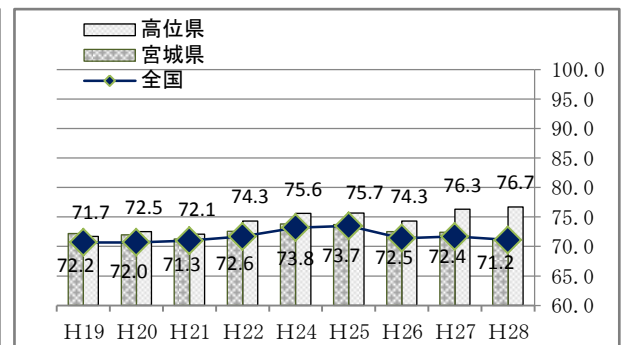
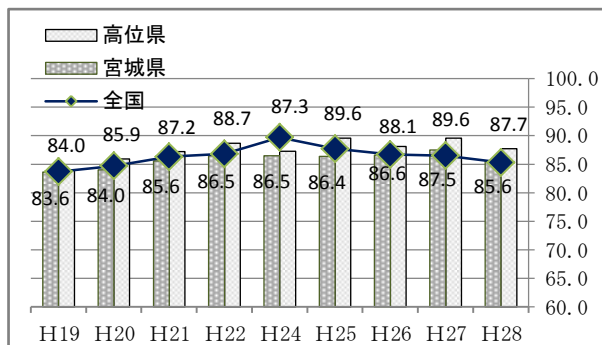


【中学校】



- ・小学生は、全国値及び高位県より低い。
- ・中学生は、全国値と同程度だが、高位県より低い。

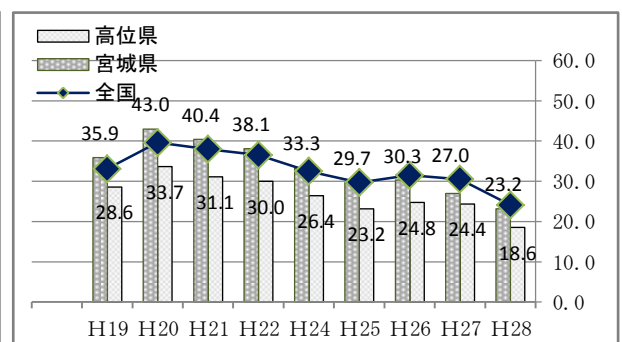
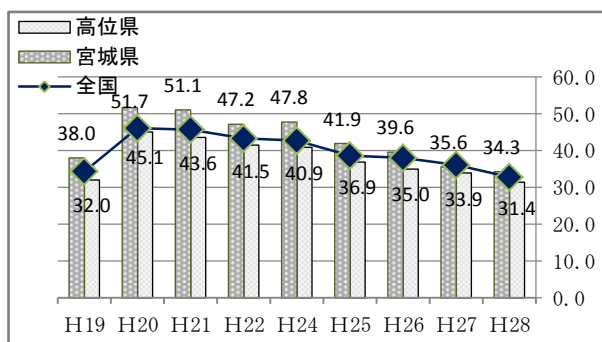
ロ 「将来の夢や目標を持っていますか。」



- ・小学生・中学生ともに、全国値と同程度だが、高位県より低い。

② 基本的な生活習慣に関する項目

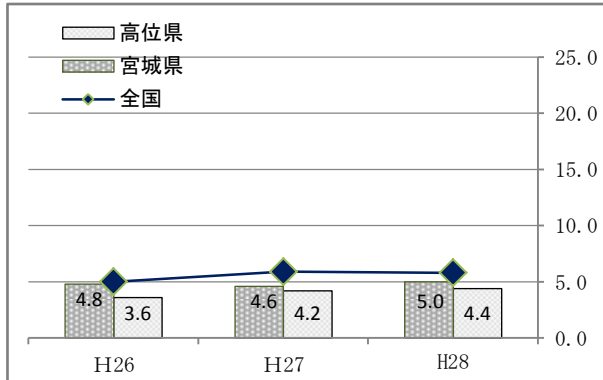
イ 「1日何時間、テレビ等を見ますか。」（3時間以上と回答した割合）



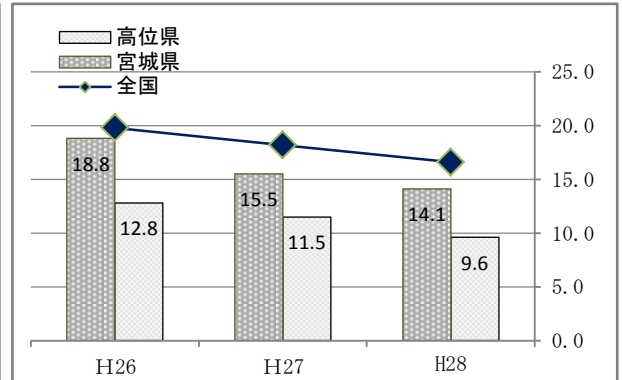
- ・小学生、中学生ともに、全国値と同程度だが、高位県より高い。

ロ 「1日何時間、スマートフォン等で通話やメール、インターネットをしますか。」
 (3時間以上と回答した割合)

【小学校】



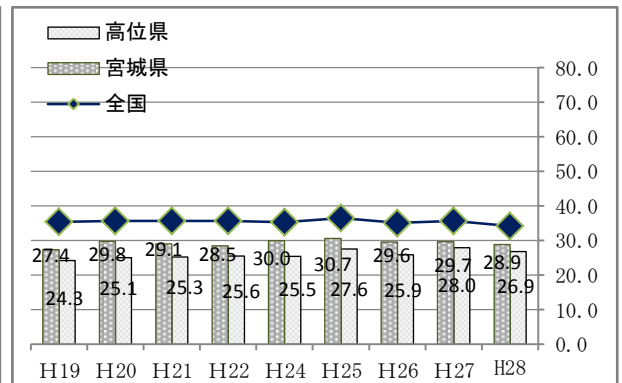
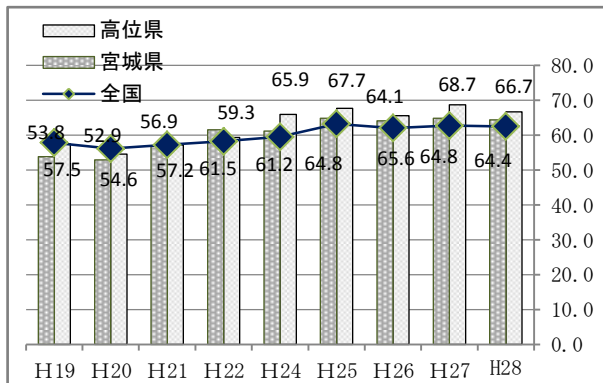
【中学校】



- ・小学生は、全国値より低いが、高位県と同程度である。
- ・中学生は、全国値より低いが、高位県より高い。

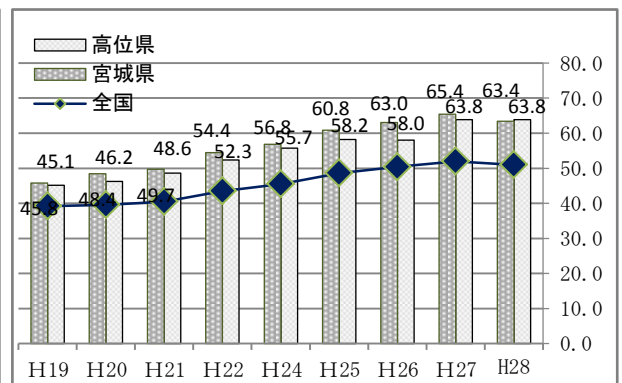
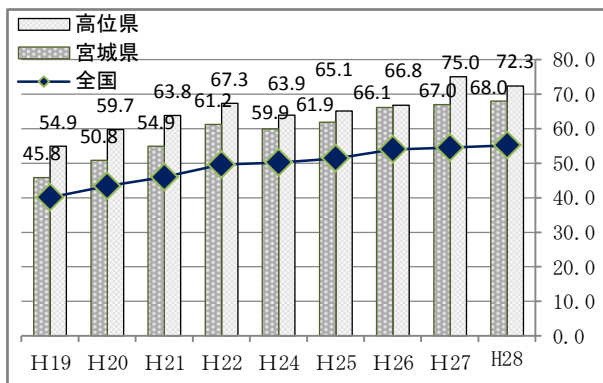
③ 学習習慣に関する質問事項の比較結果

イ 「普段何時間くらい勉強しますか。」 (小学校：1時間以上、中学校：2時間以上)



- ・小学生は、全国値より高いが、高位県より低い。
- ・中学生は、全国値より低いが、高位県より高く、この傾向が続いている。

ロ 「家で学校の授業の復習をしていますか。」

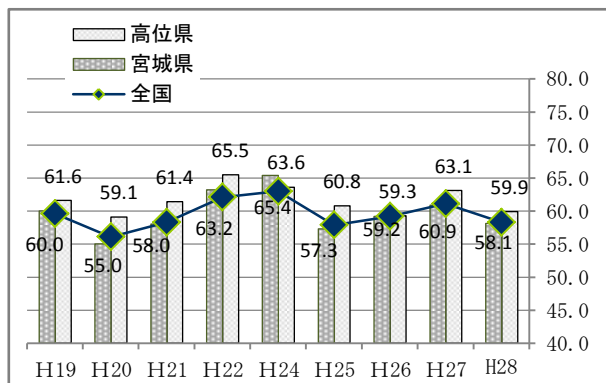


- ・小学生は、全国値を大きく上回っているが、高位県よりは低い。
- ・中学生は、全国値を大きく上回り、高位県と同程度である。

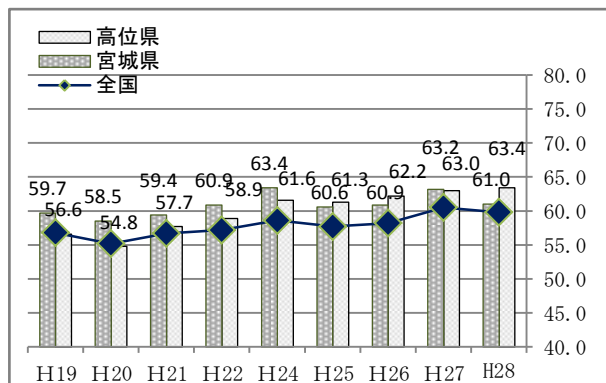
④ 教科への取組や関心・意欲・態度に関する質問事項の比較結果（児童生徒質問紙調査）

イ 「国語の勉強は好きですか。」

【小学校】

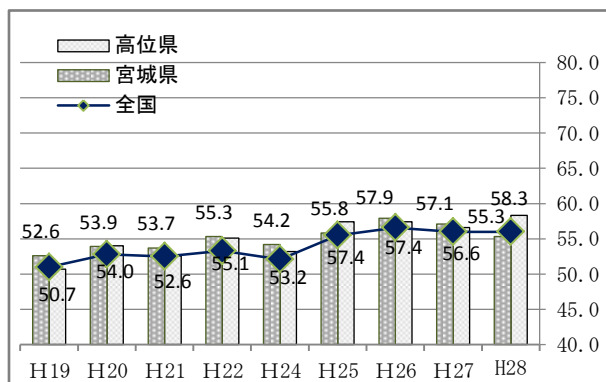
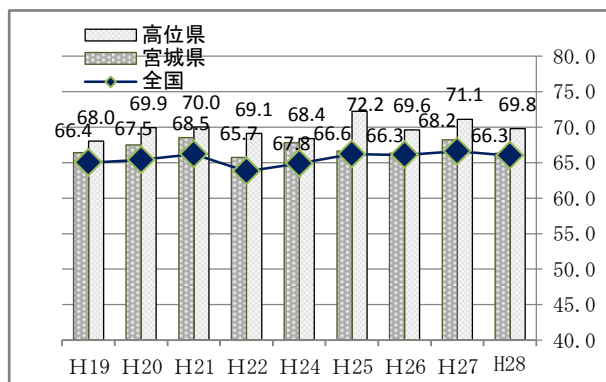


【中学校】



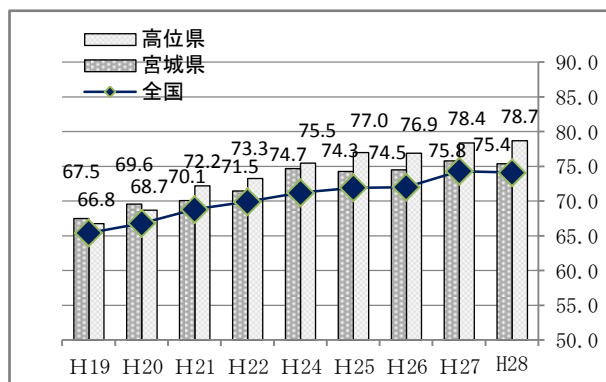
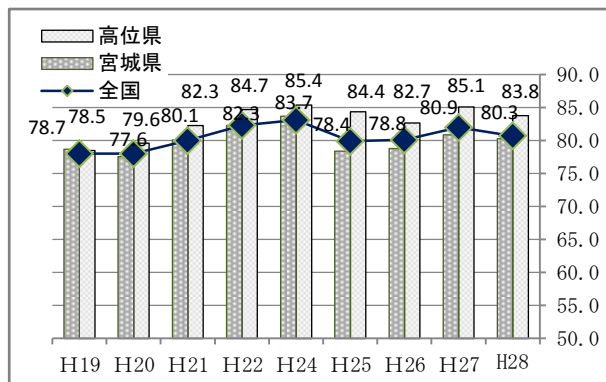
- ・小学生は、全国値及び高位県と同程度である。
- ・中学生は、全国値と同程度だが、高位県より低い。

ロ 「算数・数学の勉強は好きですか。」



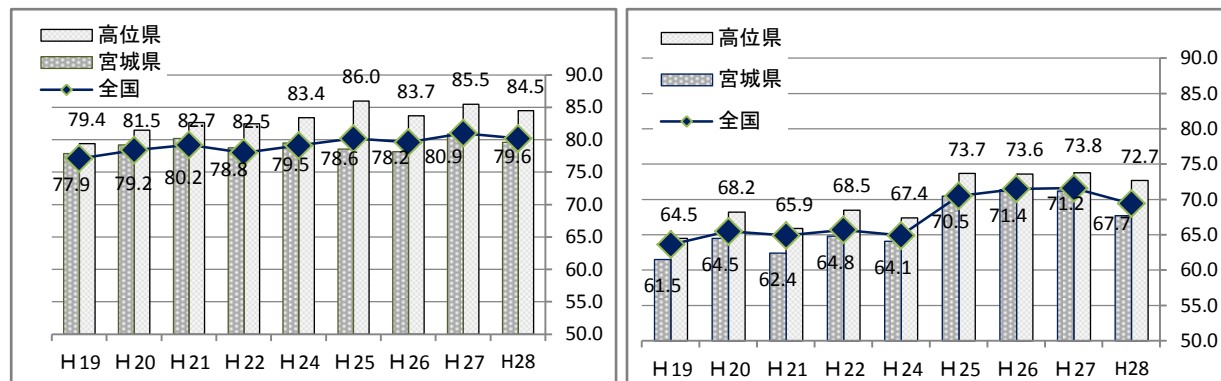
- ・小学生・中学生ともに、全国値と同程度だが、高位県より低い。

ハ 「国語の授業の内容はよく分かりますか。」



- ・小学生は、全国値と同程度だが、高位県より低い。
- ・中学生は全国値より高いが、高位県より低い。

二 「算数・数学の授業の内容はよく分かりますか。」

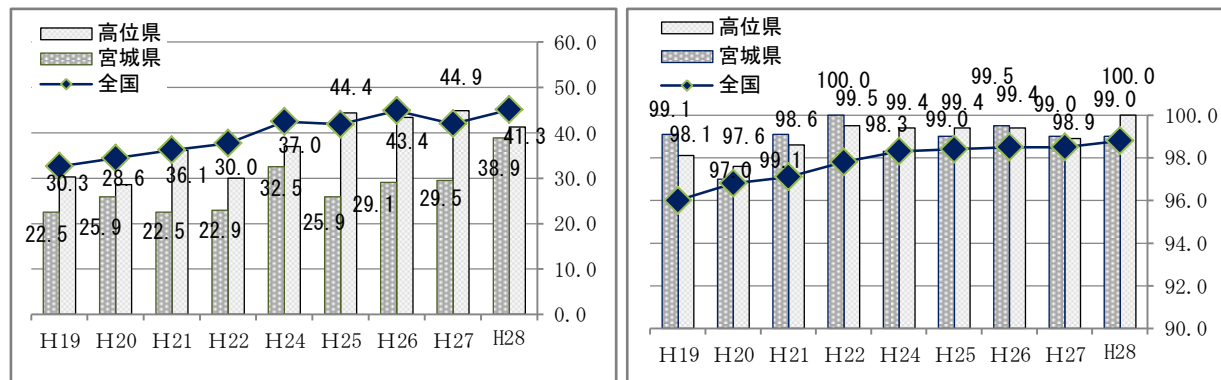


・小学生・中学生ともに全国値と同程度で高位県より低い。

<学校質問紙調査>

① 地域人材・施設の活用に関する質問事項の比較結果（学校質問紙調査）

イ 「職場見学や職場体験活動を行っていますか。」



- ・小学校は全国値及び高位県を下回っている。
- ・中学校は全国値及び高位県と同様でほぼ全校で行われている。

(2) 高位県との比較から見てきた宮城県全体の課題と今後の方向性

高位県と宮城県の結果を比較すると、次の3つの項目について特にその差が大きいことが分かる。

- 「自分にはよいところがあると思いますか。」
- 「国語の授業の内容はよく分かりますか。」
- 「算数・数学の授業の内容はよく分かりますか。」

このことから、「自己有用感を育む学校生活」，そして「分かる授業」を学力向上の基礎と位置付け、意識的に取り組むことが求められる。今後は、各学校において「学力向上に向けた5つの提言」にある「子供をほめること、認めること」の重要性を再確認するとともに、学力向上対策「算数・数学ステップ・アップ5」等を参考にした「分かる授業」づくりを推進する必要があると考える。

VIII 質問紙調査と学力のクロス分析

1 「学力向上に向けた5つの提言」について

(1) 児童生徒質問紙と学力のクロス分析

【小学校】【中学校】

○ 以下と回答している児童生徒の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。

- ・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う(32)…**提言2**関連
- ・5年生までに[1, 2年生のときに]受けた授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う(53)…**提言3**関連
- ・算数(数学)の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている(54)…**提言4**関連
- ・学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしている(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)(14)…**提言5**関連

※本文中の()内の番号は、当該記述に関係がある質問番号を示す。以下、同じ。

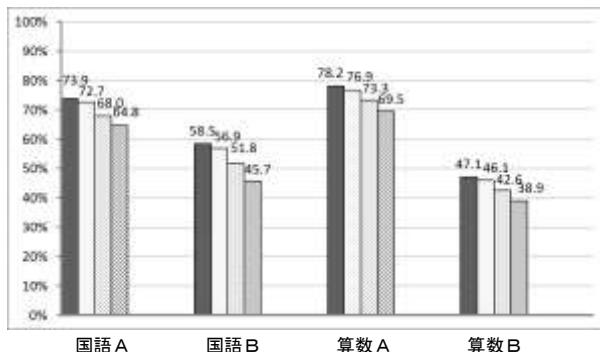
<資料の見方>

当てはまる どちらかといえば、当てはまる どちらかといえば、当てはまる 当てはまらない

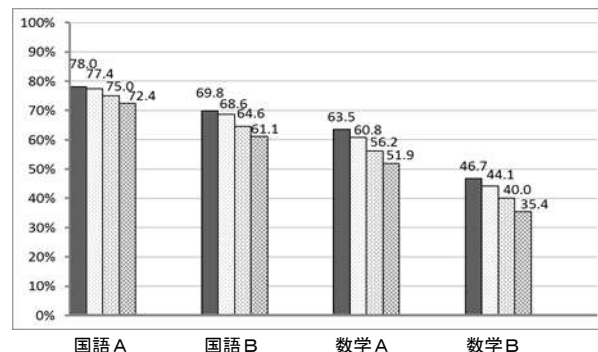
* グラフの数値は、それぞれの選択肢を選んだ児童生徒の平均正答率を表す。

	質問番号	質問事項
小	32	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか
中	32	

【小学校】

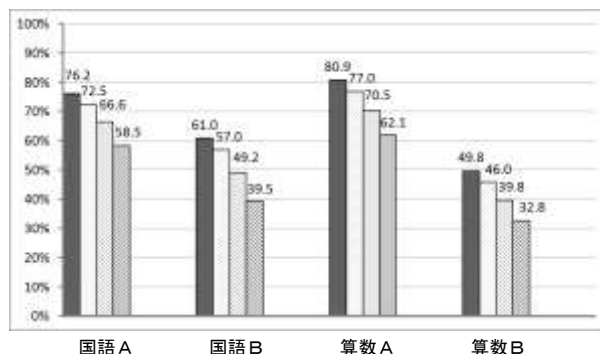


【中学校】

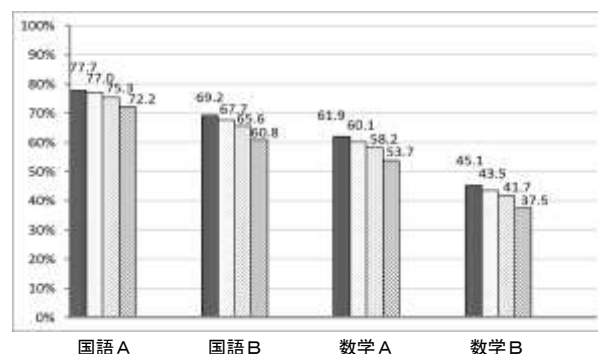


	質問番号	質問事項
小	53	5年生までに受けた授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか
中	53	

【小学校】

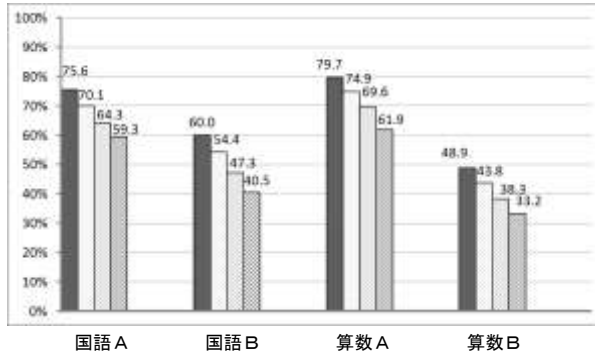


【中学校】

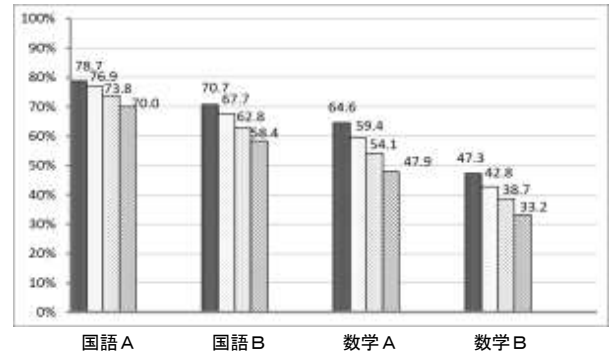


	質問番号	質問事項
小	80	算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか
中	80	数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか

【小学校】



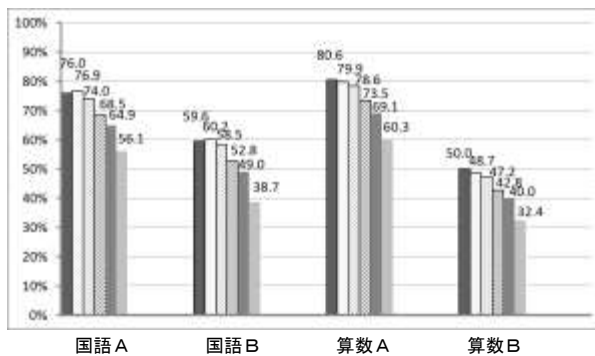
【中学校】



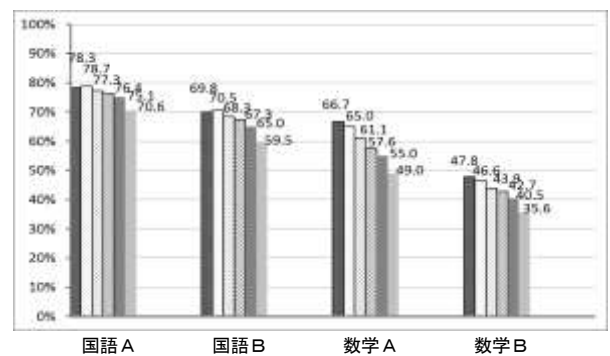
	質問番号	質問事項
小	14	学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）
中	14	

- 3時間以上
 2時間以上, 3時間より少ない
 1時間以上, 2時間より少ない
 30分以上, 1時間より少ない
 30分より少ない
 全くしない

【小学校】



【中学校】



(2) 学校質問紙と学力のクロス分析

【小学校】【中学校】

○ 以下と回答している学校の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。

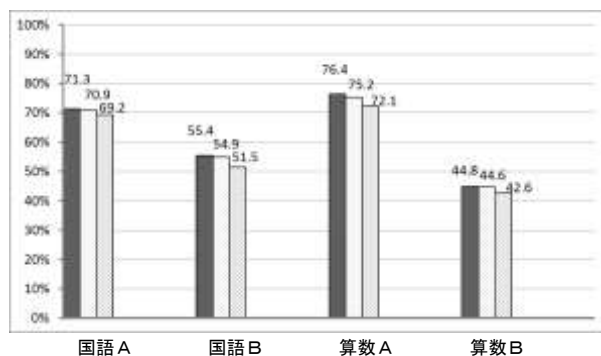
- ・調査対象学年の児童生徒に対する国語の指導として、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行った(70) …[提言4](#)関連
- ・調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、児童生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにした(国語/算数・数学共通)(99) …[提言5](#)関連

※質問紙と学力の関係を表したグラフにおいて、各質問項目に対して最も否定的な回答(「当てはまらない」等)を選んだ学校の数が5校未満の場合は、否定的な回答(「どちらかといえば、当てはまらない」、「当てはまらない」等)を合算して表示している。

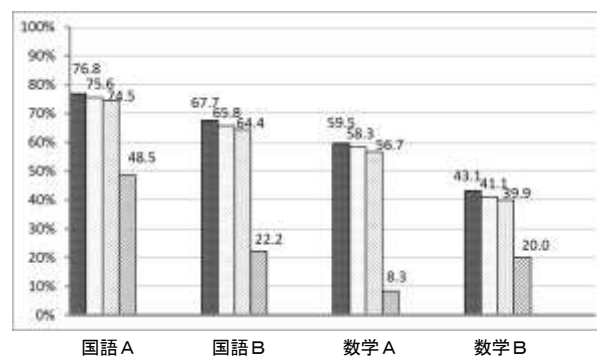
よく行った
 どちらかといえば、行った
 あまり行っていない
 全く行っていない

	質問番号	質問事項
小	70	調査対象学年の児童生徒に対する国語の指導として、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行いましたか
中	70	

【小学校】

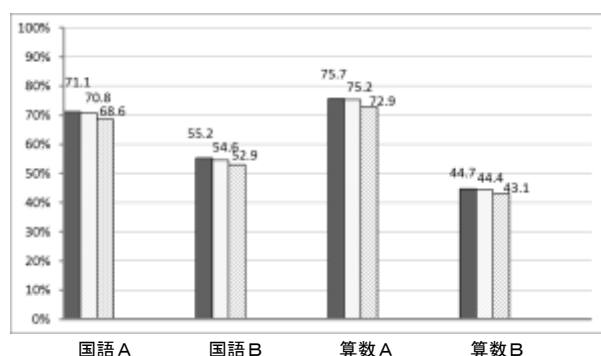


【中学校】

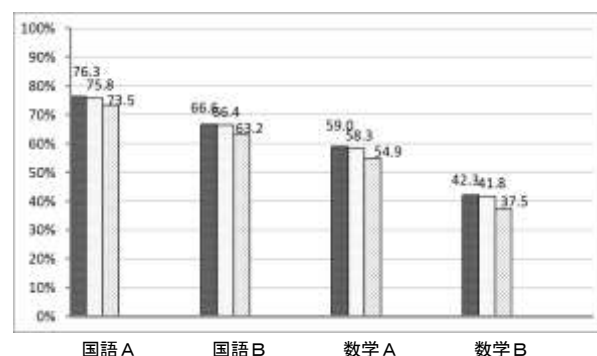


	質問番号	質問事項
小	99	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、児童生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしましたか(国語/算数・数学共通)
中	99	

【小学校】



【中学校】



(3) 児童生徒質問紙と学校質問紙の比較

○ 以下の項目では、児童生徒調査の結果と学校質問紙調査の結果には隔たりが見られる。

提言2関連

<児童生徒>・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか(32)

<学 校>・調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童生徒一人一人のよい点や可能性を見付け、児童に伝えるなど積極的に評価しましたか(53)

提言3関連①

<児童生徒>・5年生までに[1, 2年生のときに]受けた授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか(53)

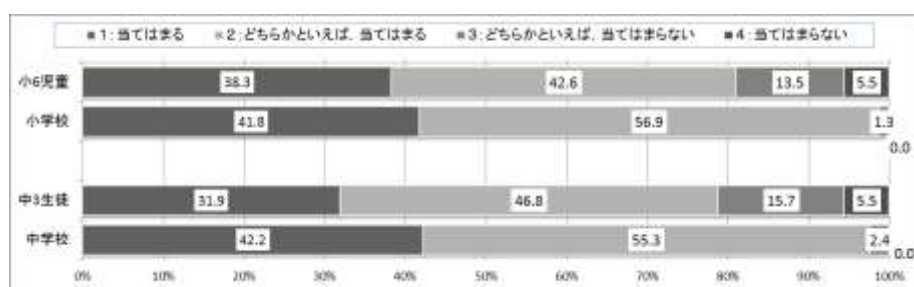
<学 校>・調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れましたか(36)

提言3関連②

<児童生徒>・5年生までに[1, 2年生のときに]受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか(54)

<学 校>・調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか(37)

		質問番号	質問事項
児童生徒 質問紙調査	小	3 2	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか
	中	3 2	
学校 質問紙調査	小	5 3	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童生徒一人一人のよい点や可能性を見付け、児童に伝えるなど積極的に評価しましたか
	中	5 3	



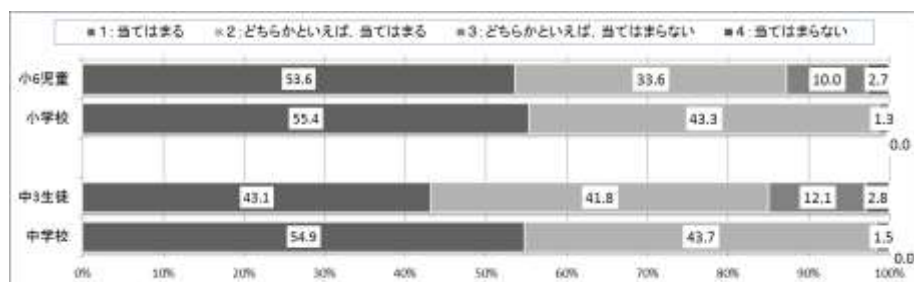
「当てはまる」と「どちらかといえば、当てはまる」を合計した割合で比較

17.8ポイントの隔たり

18.8ポイントの隔たり

※その他、無解答は含まず

		質問番号	質問事項
児童生徒 質問紙調査	小	5 3	5年生までに[1, 2年生のときに]受けた授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか
	中	5 3	
学校 質問紙調査	小	3 6	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れましたか
	中	3 6	

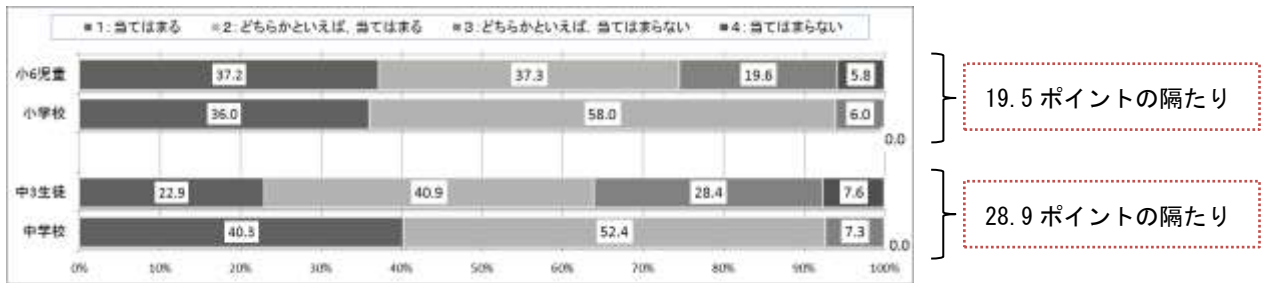


11.5ポイントの隔たり

13.7ポイントの隔たり

※その他、無解答は含まず

		質問番号	質問事項
児童生徒 質問紙調査	小	54	5年生までに[1, 2年生のときに]受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか
	中	54	
学校 質問紙調査	小	37	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか
	中	37	



※その他、無解答は含まず

- この3つの項目について調査結果を比較すると、いずれも児童生徒と教師の意識の間に隔たりが見られる。この隔たりがなくなるよう普段から意識して指導することが学力向上にとって重要であることから、学力向上の基盤となる「5つの提言」について、今後も全ての教室でさらに徹底する必要がある。

2 志教育

(1) 児童生徒質問紙と学力のクロス分析

【小学校】【中学校】

○ 以下と回答している児童生徒の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。

〔人と「かかわる」〕

・自分には、よいところがあると思う(6)

〔よりよい生き方を「もとめる」〕

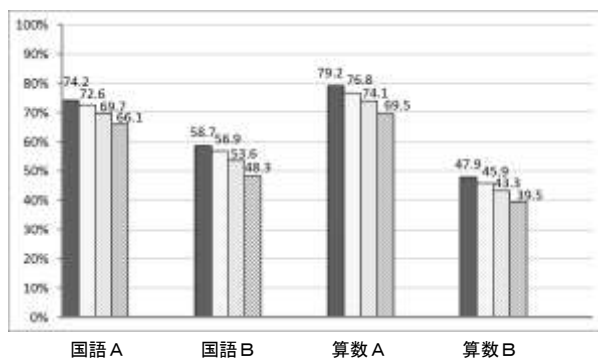
・人の役に立つ人間になりたいと思う(43)

〔社会での役割を「はたす」〕

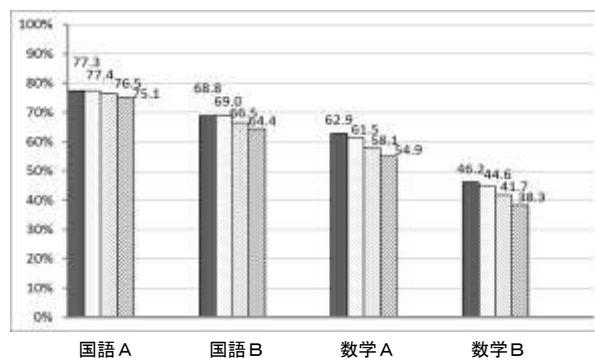
・ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある(4)

	質問番号	質問事項
小	6	自分には、よいところがあると思いますか
中	6	

【小学校】

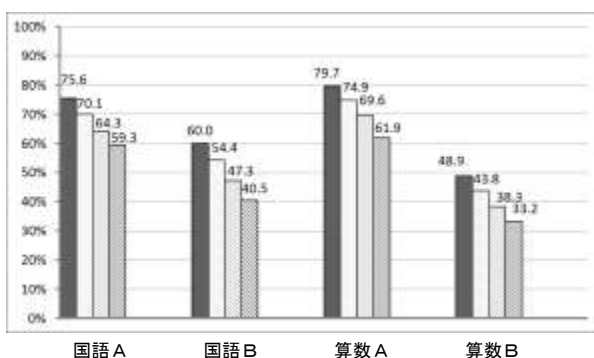


【中学校】

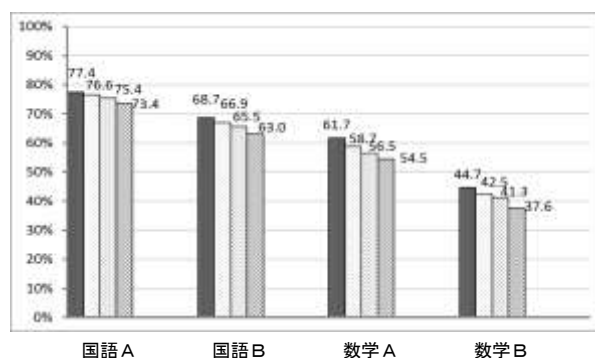


	質問番号	質問事項
小	43	人の役に立つ人間になりたいと思いますか
中	43	

【小学校】

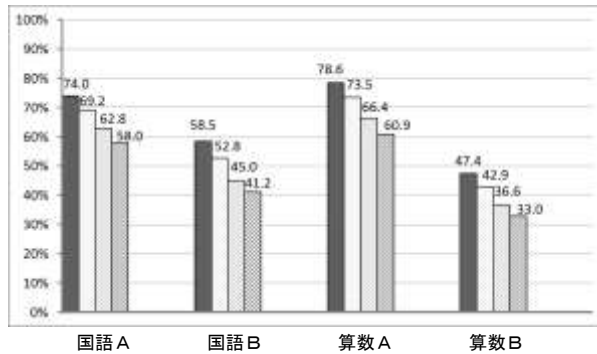


【中学校】

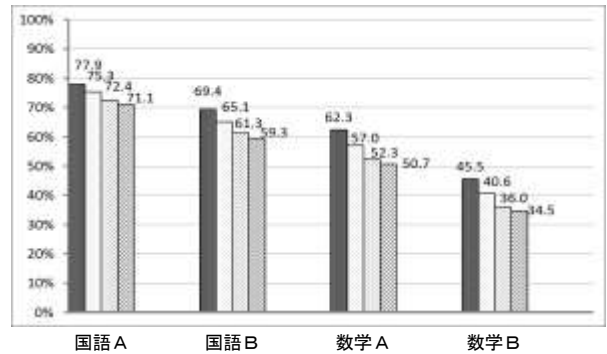


	質問番号	質問事項
小	4	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか
中	4	

【小学校】



【中学校】



(2) 児童生徒質問紙と学校質問紙の比較

- 以下の項目では、児童生徒質問紙調査の結果と学校質問紙調査の結果には隔たりが見られる。
- 〔夢や目標〕
- ＜児童生徒＞・将来の夢や目標を持っていますか(9)
 - ＜学校＞・調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか(48)

	質問番号	質問事項	
児童生徒 質問紙調査	小	9	将来の夢や目標を持っていますか
	中	9	
学校 質問紙調査	小	4 8	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか
	中	4 8	



※その他、無解答は含まず

3 学校生活

(1) 児童生徒質問紙と学力のクロス分析

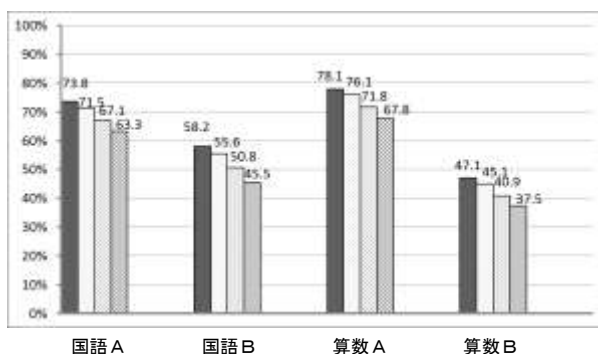
【小学校】【中学校】

○ 以下と回答している児童生徒の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。

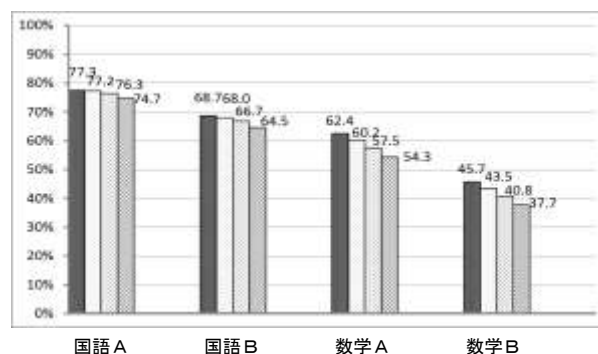
- ・学校に行くのは楽しいと思う(26)
- ・学校で、友達に会うのは楽しいと思う(27)
- ・学校で、好きな授業がある(28)

	質問番号	質問事項
小	26	学校に行くのは楽しいと思いますか
中	26	

【小学校】

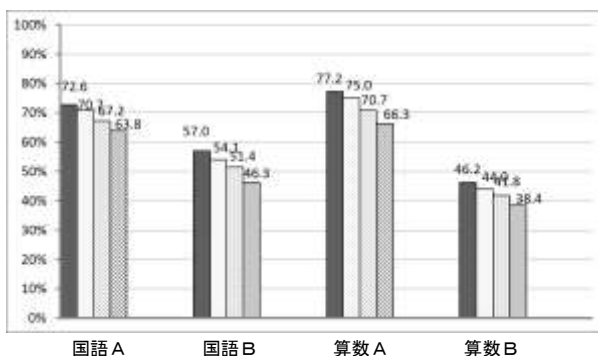


【中学校】

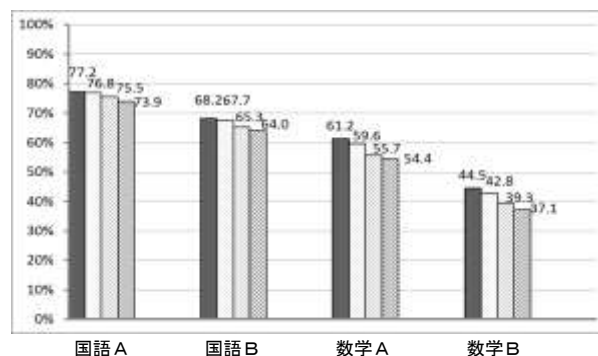


	質問番号	質問事項
小	27	学校で、友達に会うのは楽しいと思いますか
中	27	

【小学校】

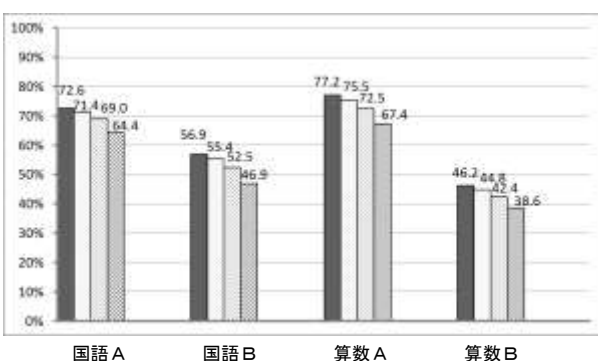


【中学校】

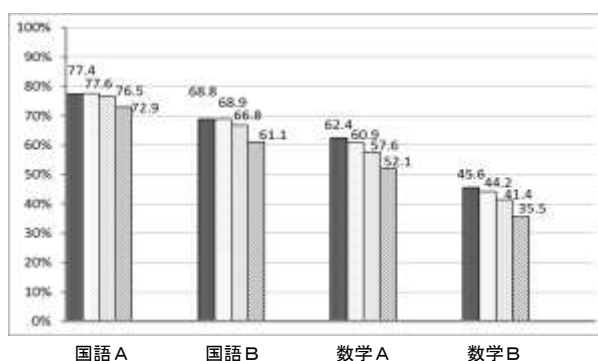


	質問番号	質問事項
小	28	学校で、好きな授業がありますか
中	28	

【小学校】



【中学校】



4 学習習慣

(1) 児童生徒質問紙と学力のクロス分析

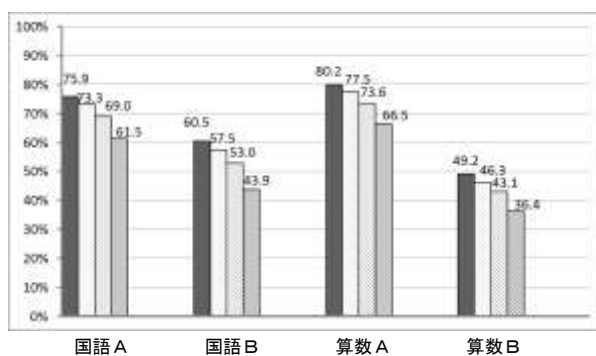
【小学校】【中学校】

○ 以下と回答している児童生徒の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。

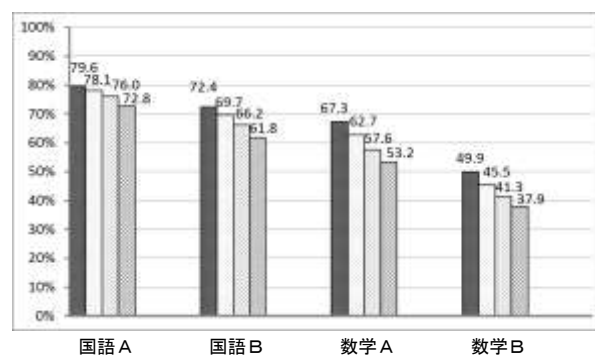
- ・家で、自分で計画を立てて勉強をしている(21)
- ・家で、学校の宿題をしている(22)
- ・家で、学校の授業の予習をしている(23)
- ・家で、学校の授業の復習をしている(24)
- ・家で、予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習している(25)

	質問番号	質問事項
小	21	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか
中	21	

【小学校】

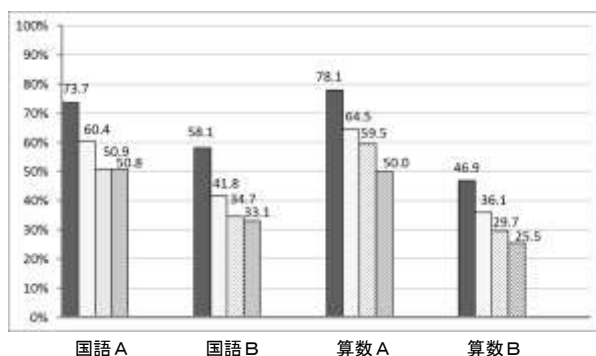


【中学校】

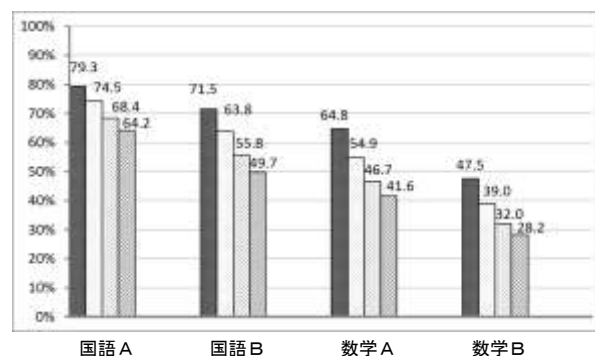


	質問番号	質問事項
小	22	家で、学校の宿題をしていますか
中	22	

【小学校】

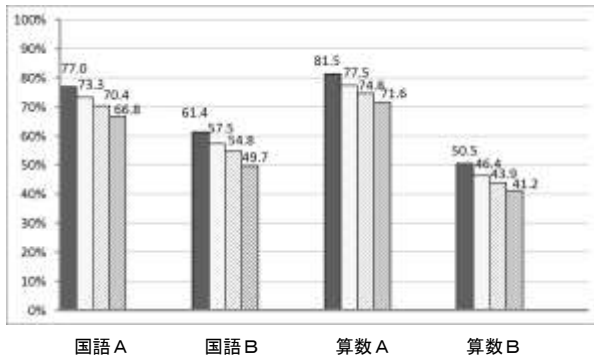


【中学校】

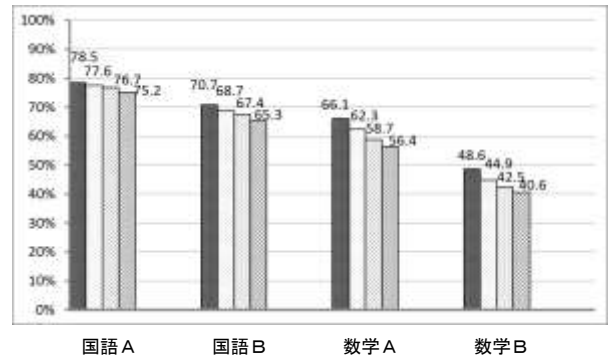


	質問番号	質問事項
小	23	家で、学校の授業の予習をしていますか
中	23	

【小学校】

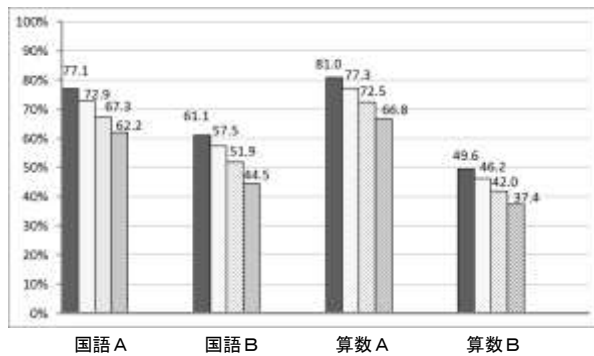


【中学校】

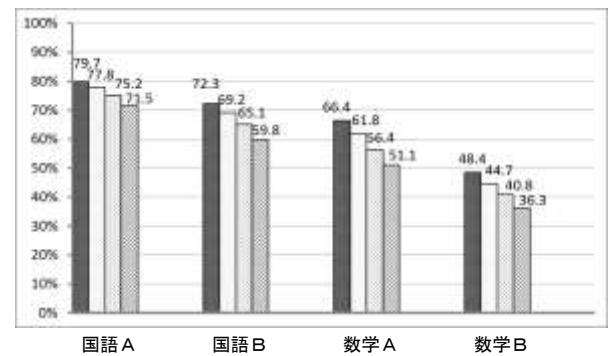


	質問番号	質問事項
小	24	家で、学校の授業の復習をしていますか
中	24	

【小学校】

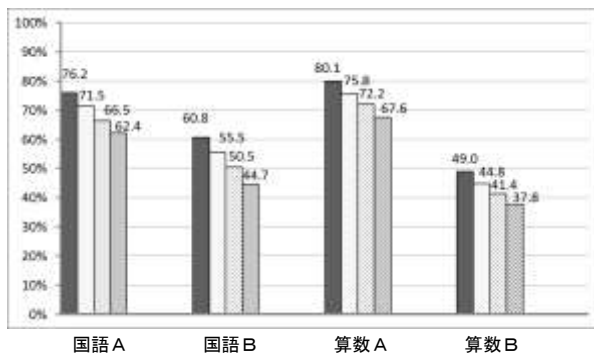


【中学校】

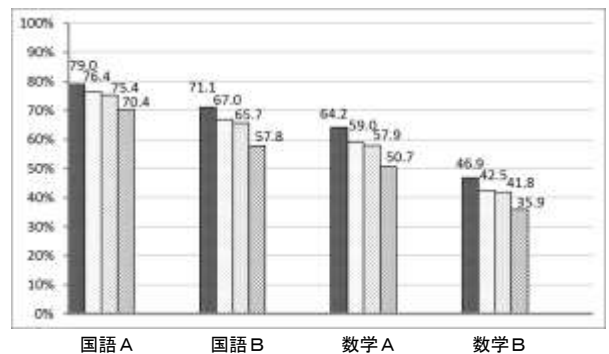


	質問番号	質問事項
小	25	家で、予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか
中	25	

【小学校】



【中学校】



5 各教科の学習状況

(1) 児童生徒質問紙と学力のクロス分析

【小学校】【中学校】

○ 教科の学習状況については、肯定的な回答をしている児童生徒の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。以下、代表例をあげる。

<国語>

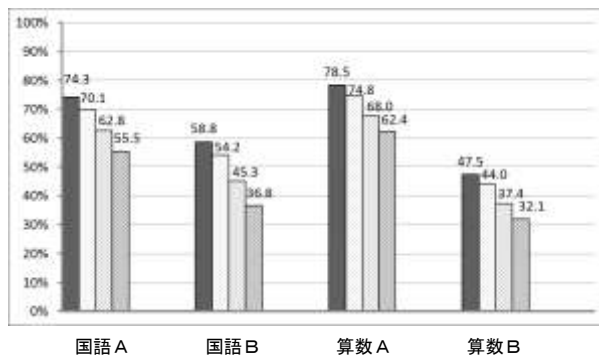
- ・国語の勉強は大切だと思う(62)
- ・国語の授業の内容はよく分る(63)
- ・読書は好きですか(64)
- ・国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いている(68)

<算数・数学>

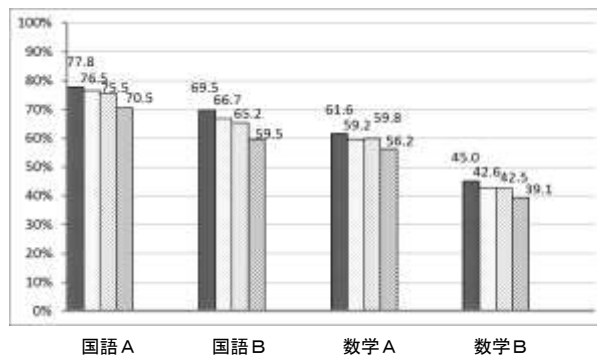
- ・算数[数学]の勉強は好きだ(71)
- ・算数[数学]の勉強は大切だと思う(72)
- ・算数[数学]の授業の内容はよく分かる(73)
- ・算数[数学]の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思う(小74)
- ・数学ができるようになりたいと思う(中74)
- ・算数[数学]の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える(75)
- ・算数[数学]の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている(80)

	質問番号	質問事項
小	62	国語の勉強は大切だと思いますか
中	62	

【小学校】

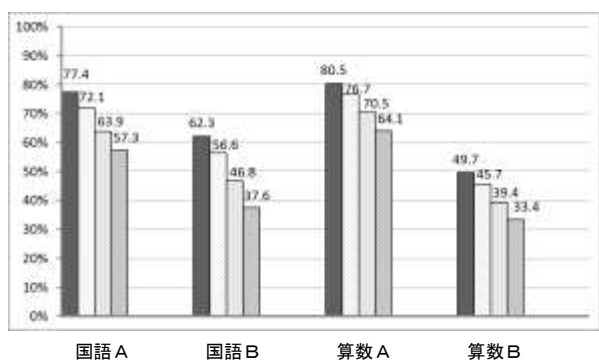


【中学校】

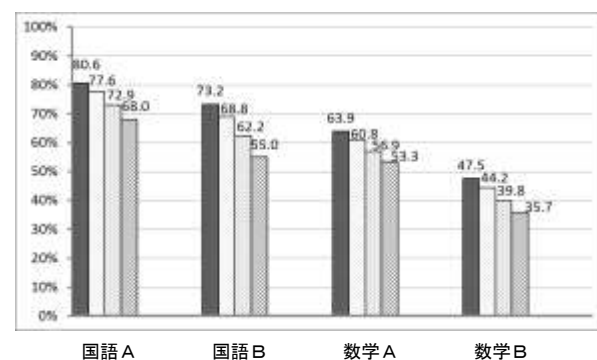


	質問番号	質問事項
小	63	国語の授業の内容はよく分かりますか
中	63	

【小学校】

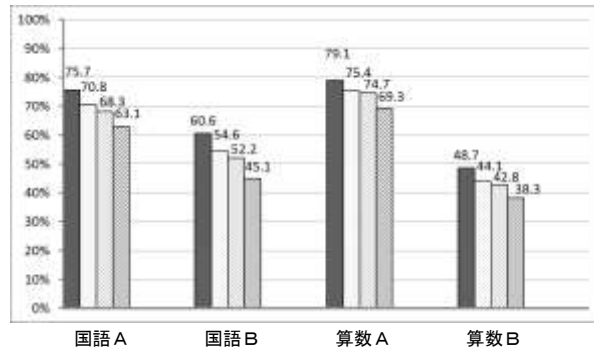


【中学校】

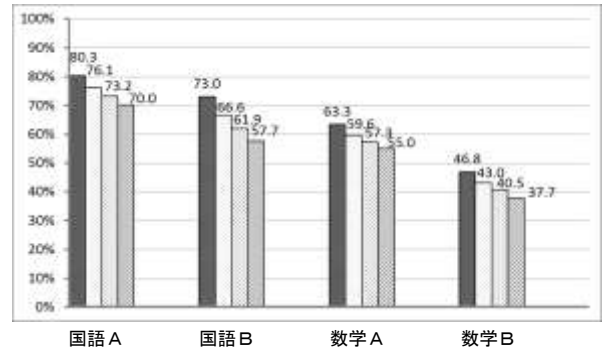


	質問番号	質問事項
小	64	読書は好きですか
中	64	

【小学校】

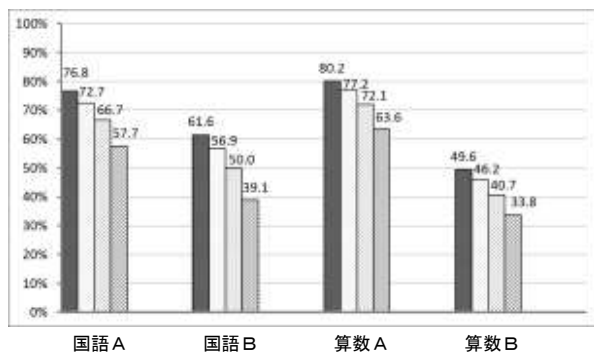


【中学校】

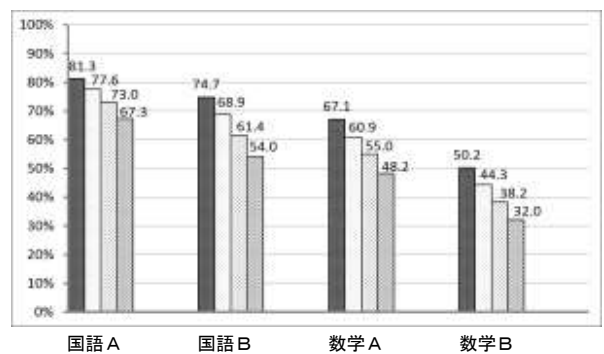


	質問番号	質問事項
小	68	国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか
中	68	

【小学校】

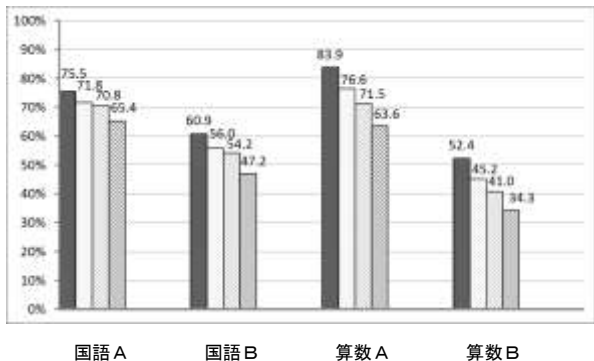


【中学校】

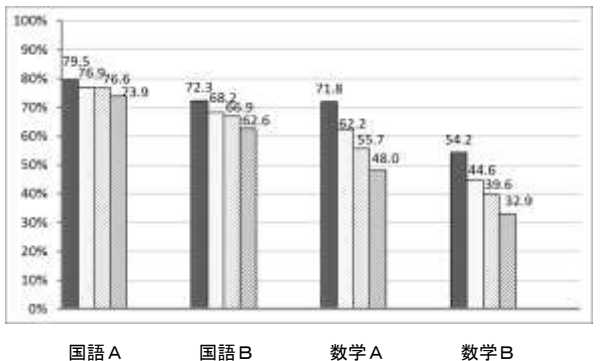


	質問番号	質問事項
小	71	算数[数学]の勉強は好きですか
中	71	

【小学校】

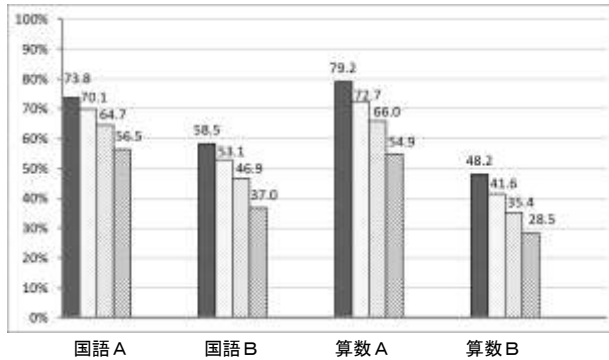


【中学校】

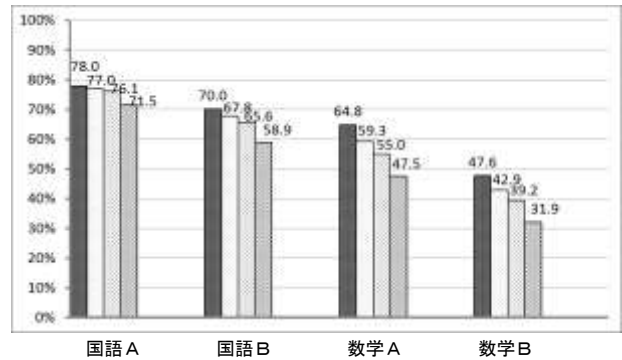


	質問番号	質問事項
小	72	算数[数学]の勉強は大切だと思いますか
中	72	

【小学校】

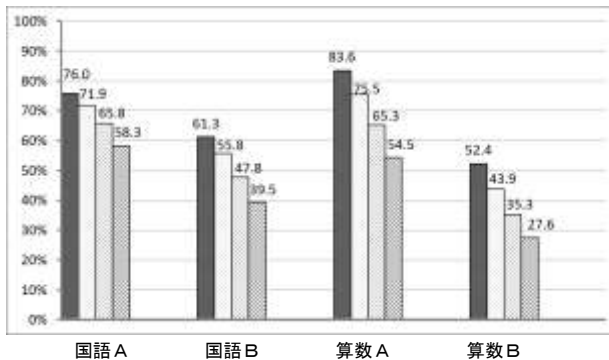


【中学校】

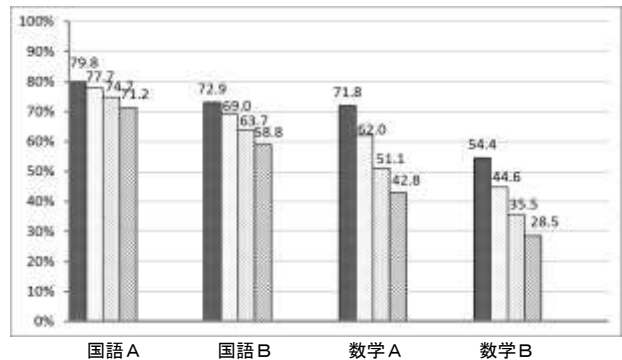


	質問番号	質問事項
小	73	算数[数学]の授業の内容はよくわかりますか
中	73	

【小学校】

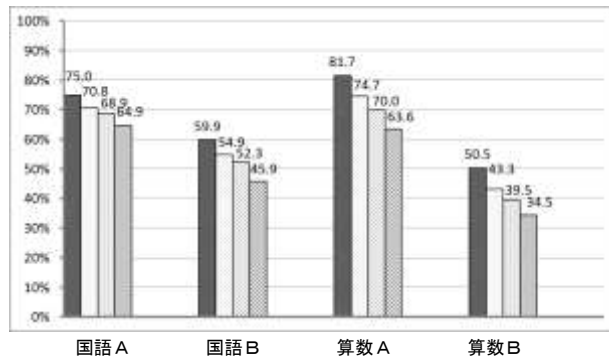


【中学校】

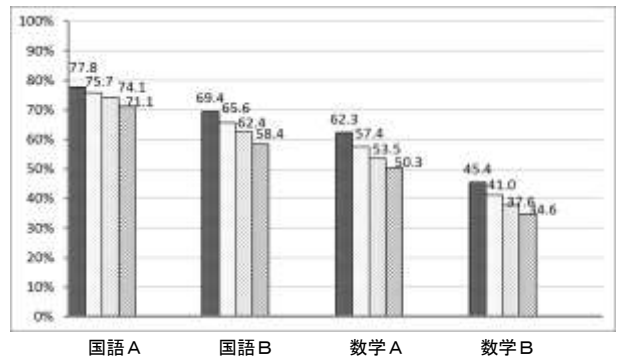


	質問番号	質問事項
小	74	算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか
中	74	

【小学校】

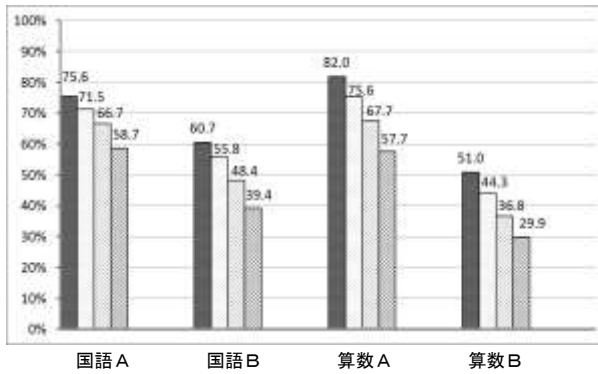


【中学校】

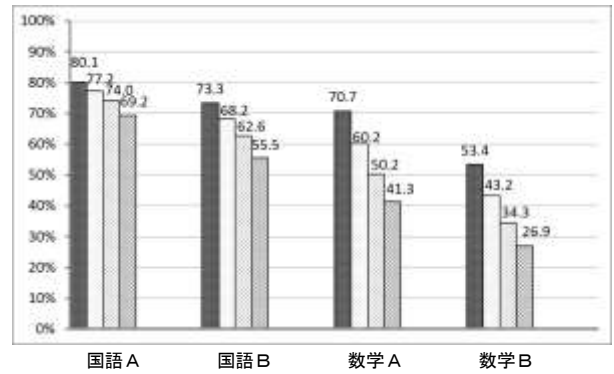


	質問番号	質問事項
小	75	算数[数学]の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか
中	75	

【小学校】

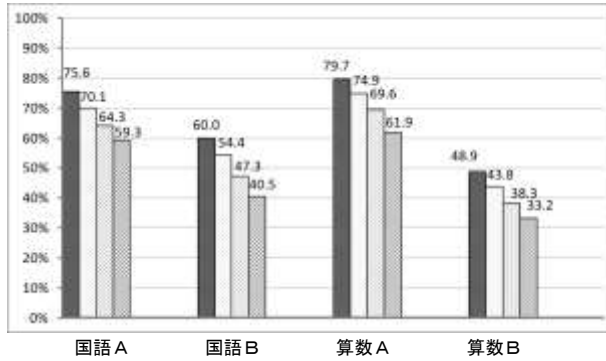


【中学校】

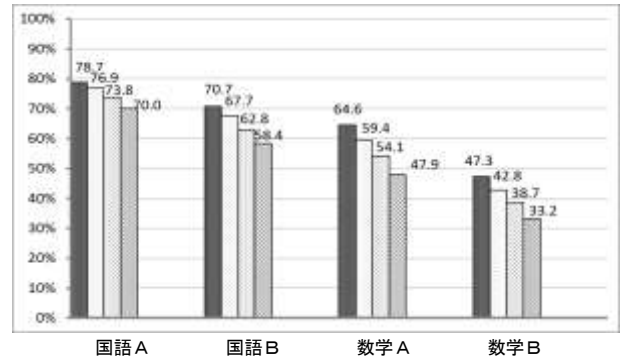


	質問番号	質問事項
小	80	算数[数学]の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか<再掲>
中	80	

【小学校】



【中学校】



6 主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善の取組状況

(1) 児童生徒質問紙と学力のクロス分析

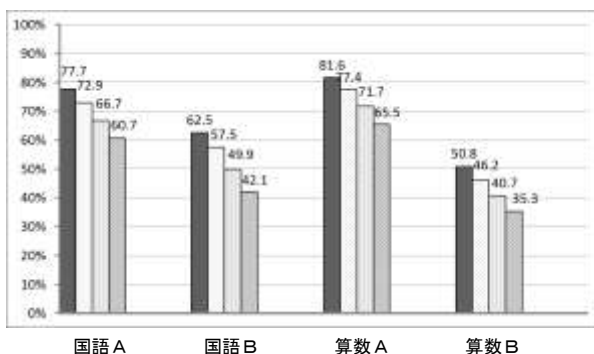
【小学校】【中学校】

○ 以下と回答している児童生徒の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。

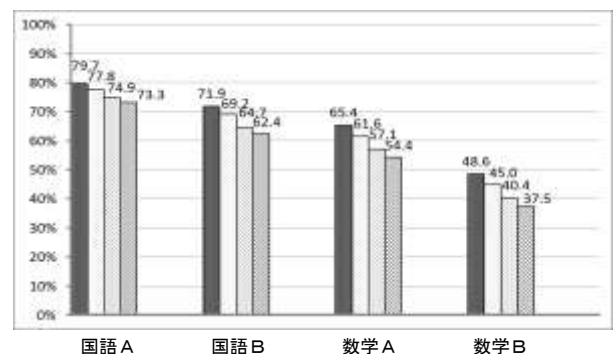
- ・「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる(46)
- ・5年生までに[1, 2年生のときに]受けた授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思う(47)
- ・5年生までに[1, 2年生のときに]受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う(48)
- ・5年生までに[1, 2年生のときに]受けた授業では、児童生徒との間で話し合う活動をよく行ったと思う(49)
- ・5年生までに[1, 2年生のときに]受けた授業では、学級の友達と[生徒]の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思う(51)
- ・5年生までに[1, 2年生のときに]受けた授業では、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思う(52)
- ・学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思う(58)
- ・学級の友達と[生徒]の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う(59)
- ・国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている(66)
- ・国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫している(67)
- ・国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いている(68)

	質問番号	質問事項
小	46	「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか
中	46	

【小学校】

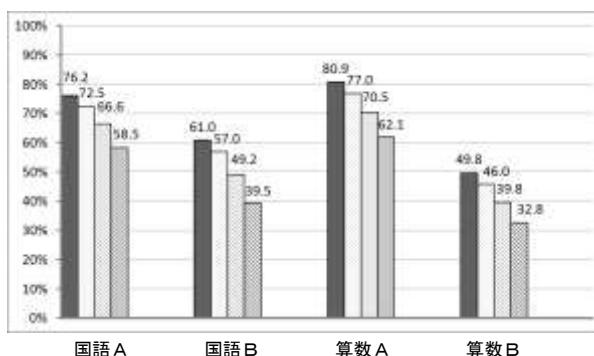


【中学校】

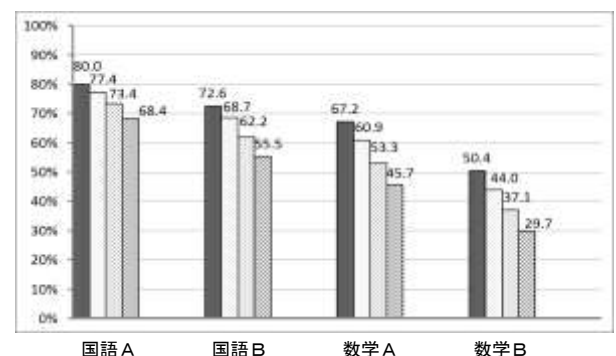


	質問番号	質問事項
小	47	5年生までに受けた授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか
中	47	

【小学校】

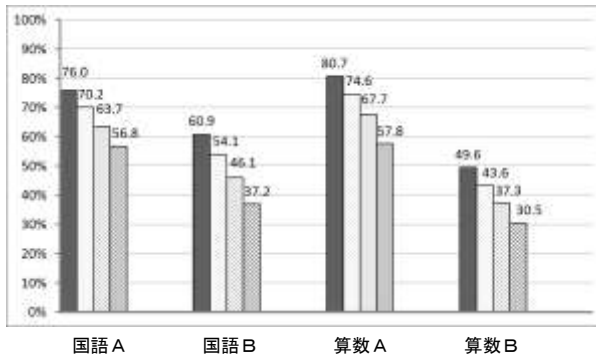


【中学校】

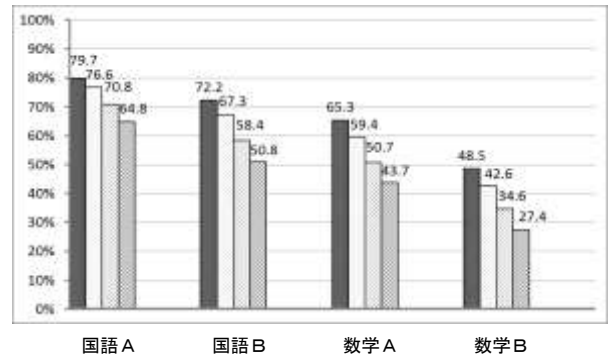


	質問番号	質問事項
小	48	5年生までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか
中	48	1, 2年生のときに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか

【小学校】

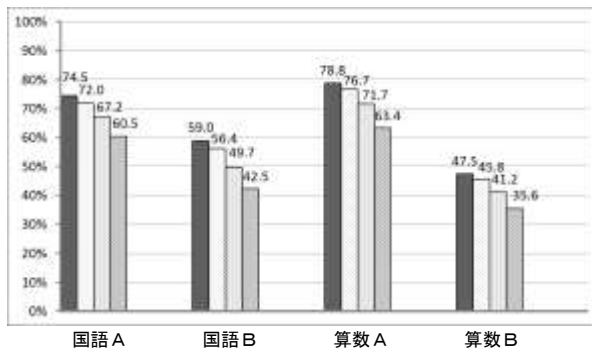


【中学校】

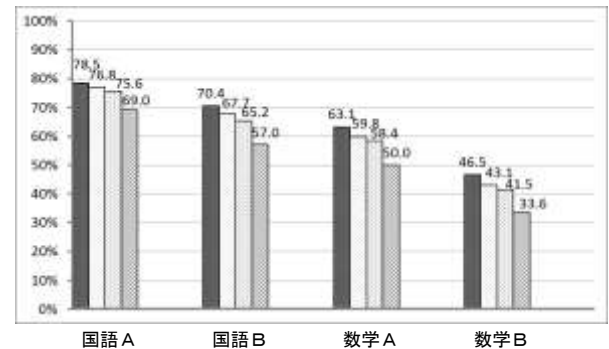


	質問番号	質問事項
小	49	5年生までに受けた授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか
中	49	1, 2年生のときに受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか

【小学校】

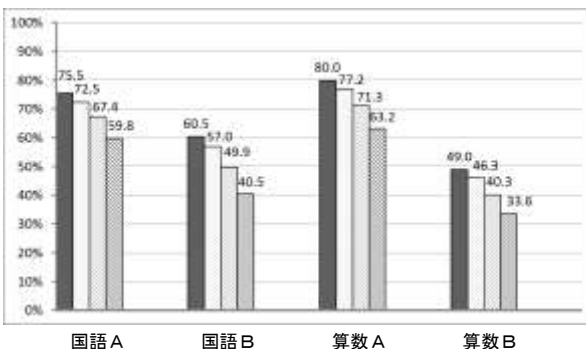


【中学校】

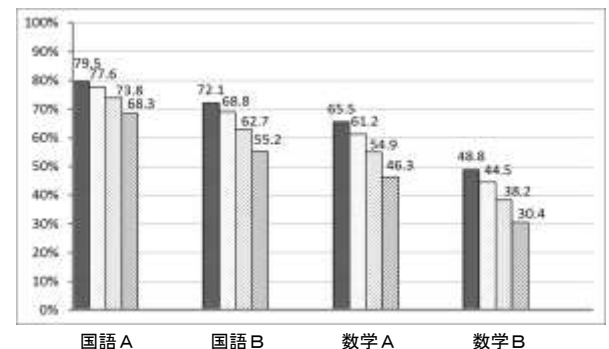


	質問番号	質問事項
小	51	5年生までに受けた授業で、学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか
中	51	1, 2年生のときに受けた授業で、生徒の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか

【小学校】

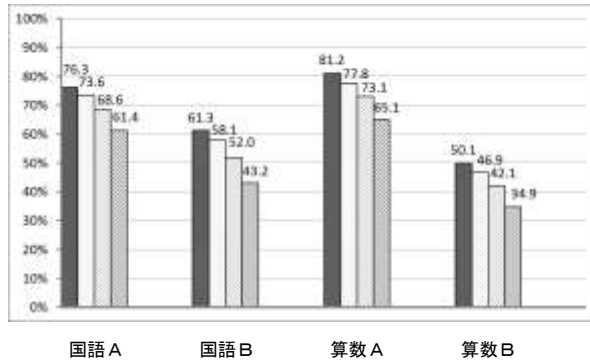


【中学校】

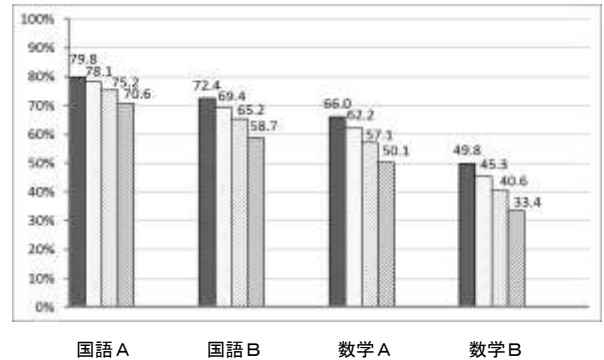


	質問番号	質問事項
小	52	5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか
中	52	1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか

【小学校】

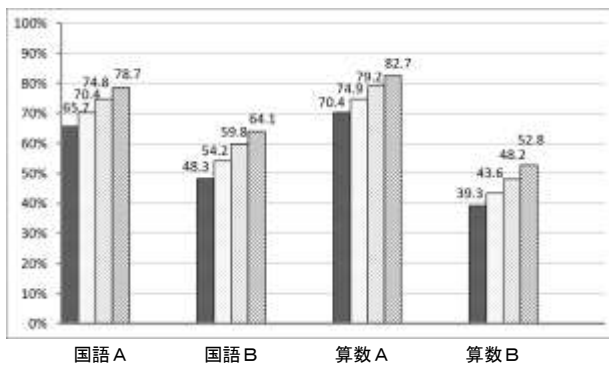


【中学校】

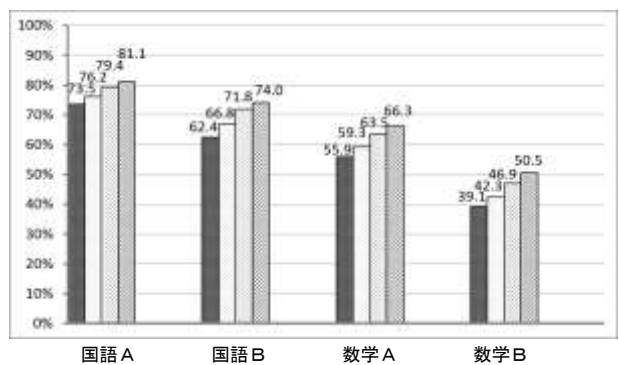


	質問番号	質問事項
小	58	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか
中	58	

【小学校】

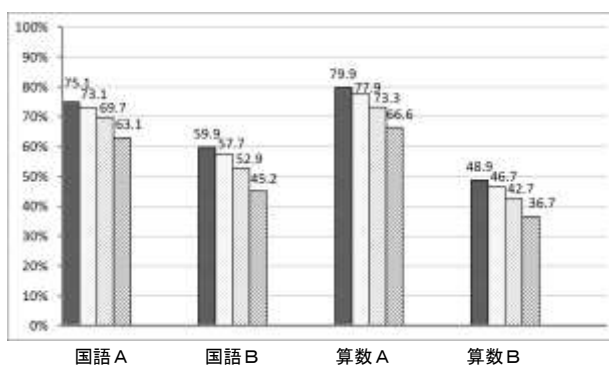


【中学校】

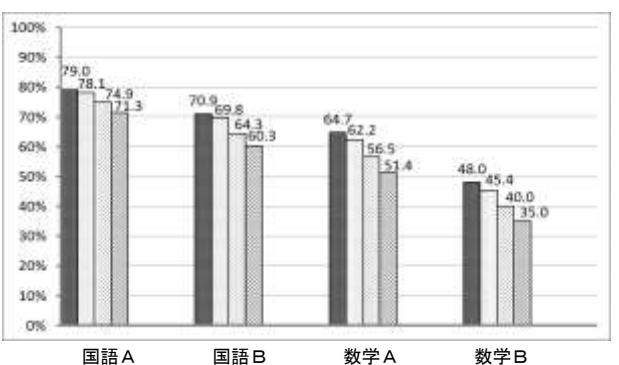


	質問番号	質問事項
小	59	生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか
中	59	

【小学校】

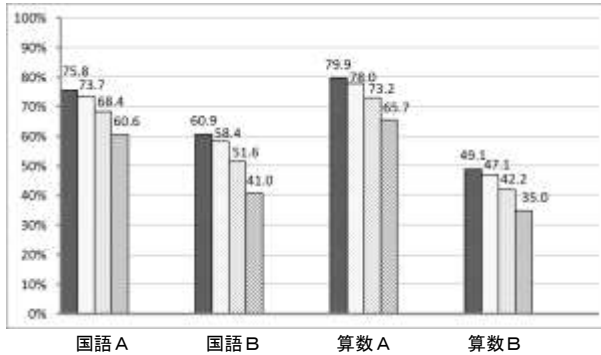


【中学校】

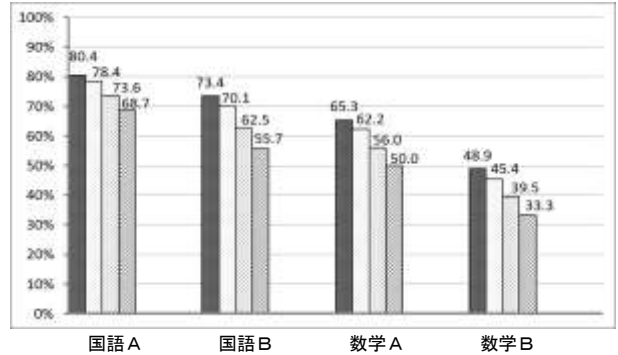


	質問番号	質問事項
小	66	国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか
中	66	

【小学校】

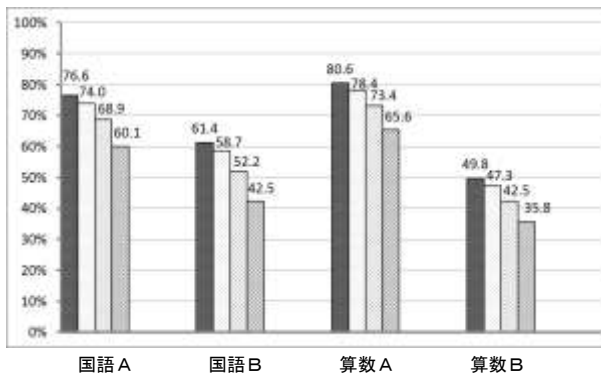


【中学校】

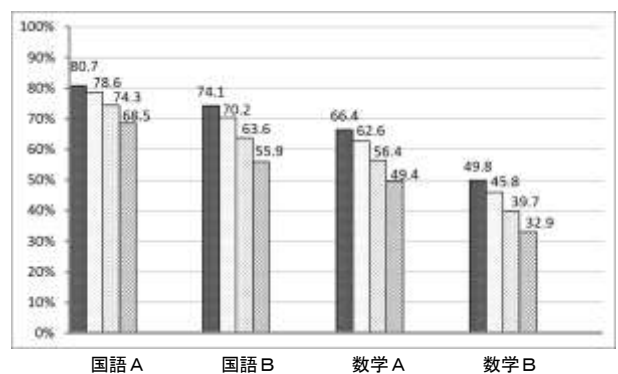


	質問番号	質問事項
小	67	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか
中	67	

【小学校】

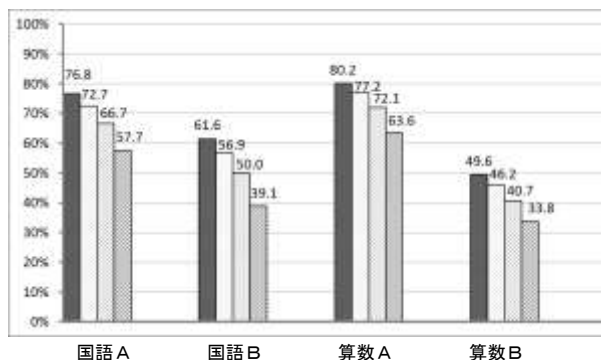


【中学校】

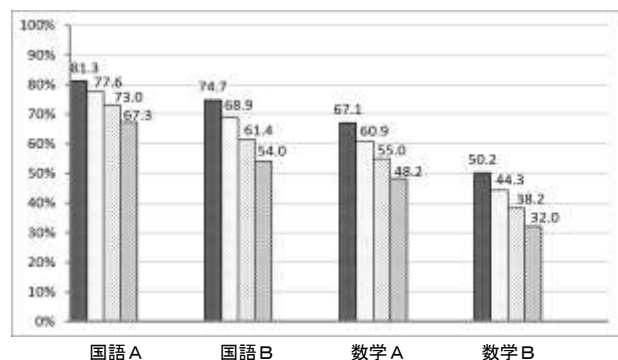


	質問番号	質問事項
小	68	国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか
中	68	

【小学校】



【中学校】



(2) 学校質問紙と学力のクロス分析

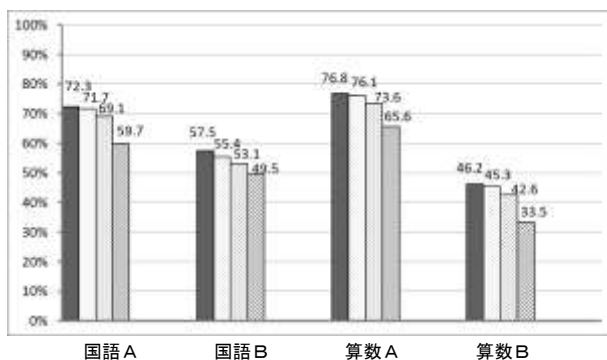
【小学校】【中学校】

○以下と回答している学校の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。

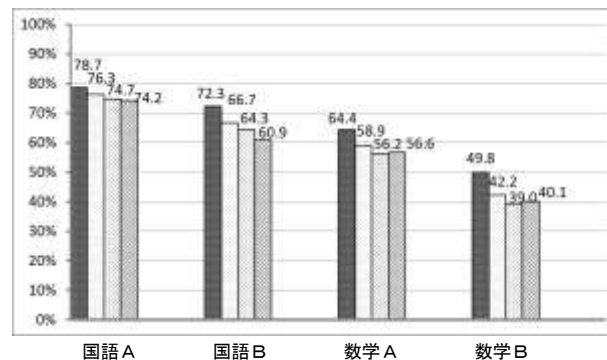
- ・調査対象学年の児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思う(17)
- ・調査対象学年の児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができていると思う(18)
- ・調査対象学年の児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う(19)
- ・調査対象学年の児童生徒は、自らが設定する課題や教員から設定される課題を理解して授業に取り組むことができていると思う(20)
- ・調査対象学年の児童生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思う(21)
- ・調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をした(35)
- ・調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をした(39)
- ・調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、発言や活動の時間を確保して授業を進めた(40)
- ・調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行った(42)
- ・調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、資料を使って発表ができるよう指導した(46)
- ・調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をした(47)
- ・調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えた(小 98, 中 96)

	質問番号	質問事項
小	17	調査対象学年の児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思う
中	17	

【小学校】

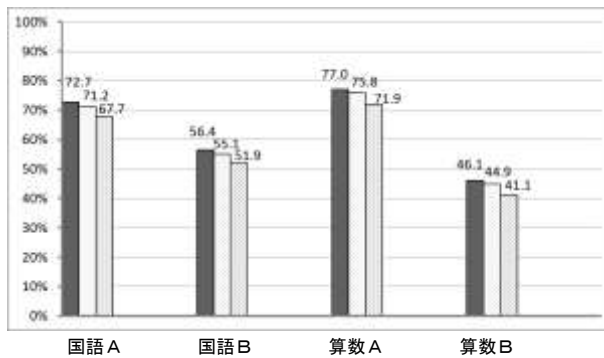


【中学校】

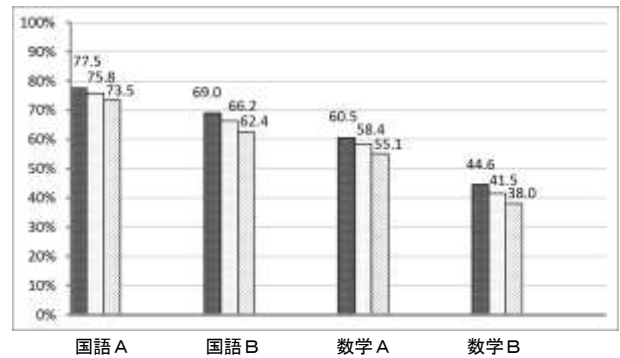


	質問番号	質問事項
小	18	調査対象学年の児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができていると思いますか
中	18	

【小学校】

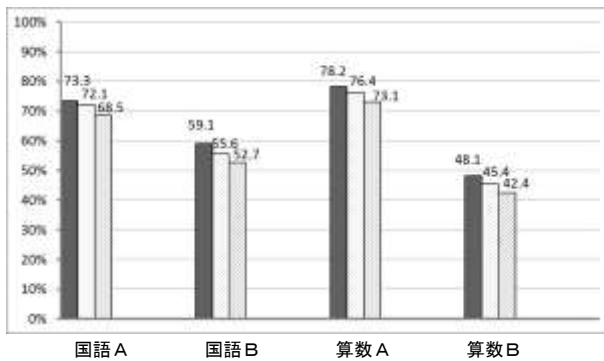


【中学校】

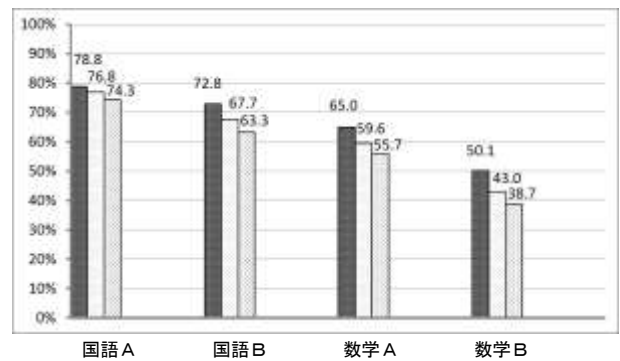


	質問番号	質問事項
小	19	調査対象学年の児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか
中	19	

【小学校】

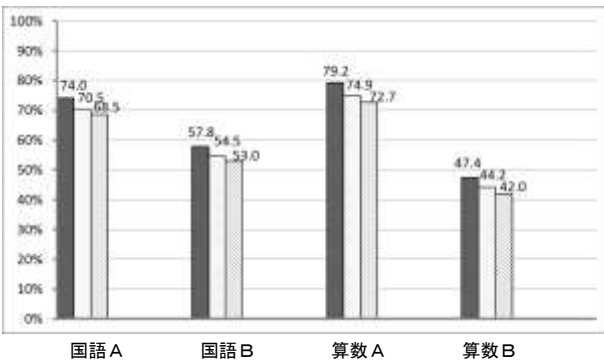


【中学校】

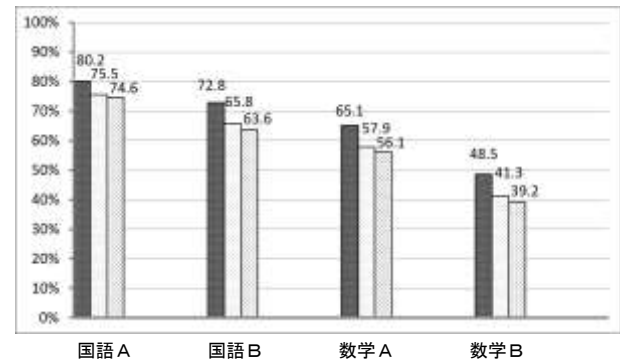


	質問番号	質問事項
小	20	調査対象学年の児童生徒は、自らが設定する課題や教員から設定される課題を理解して授業に取り組むことができていると思いますか
中	20	

【小学校】

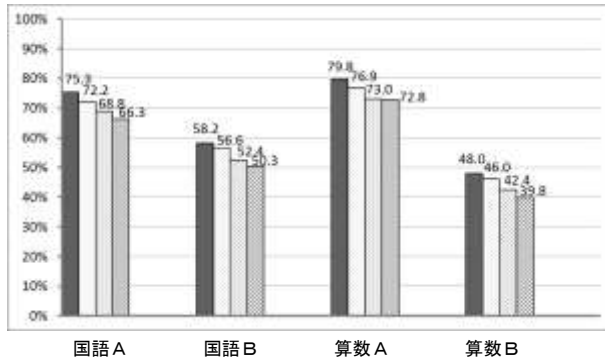


【中学校】

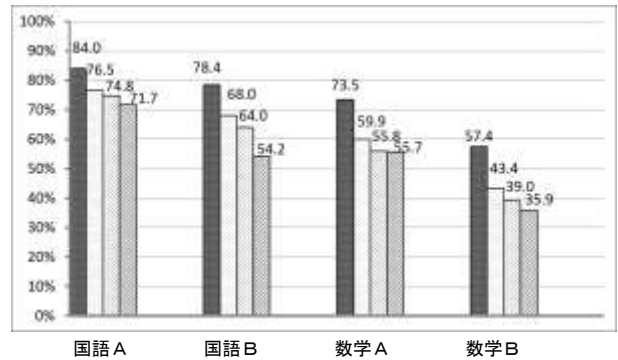


	質問番号	質問事項
小	21	調査対象学年の児童生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか
中	21	

【小学校】

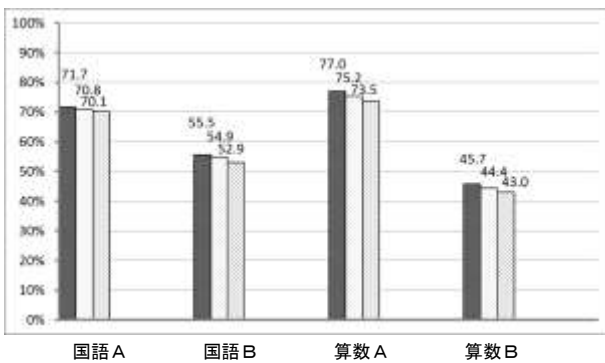


【中学校】

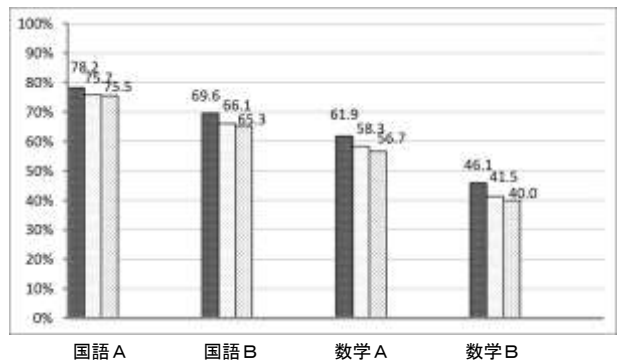


	質問番号	質問事項
小	35	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか
中	35	

【小学校】

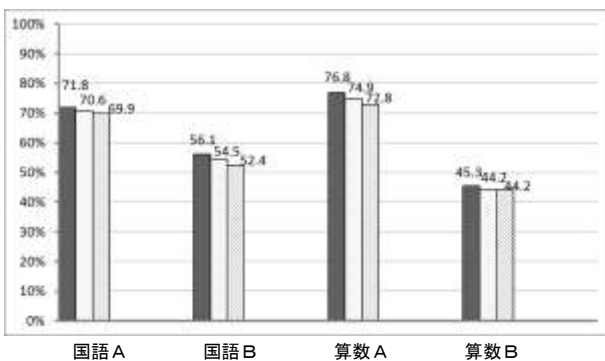


【中学校】

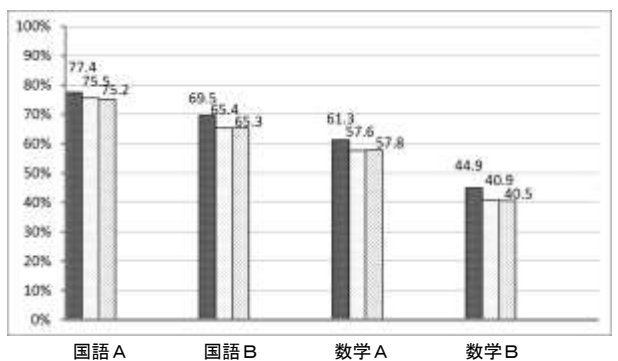


	質問番号	質問事項
小	39	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか
中	39	

【小学校】

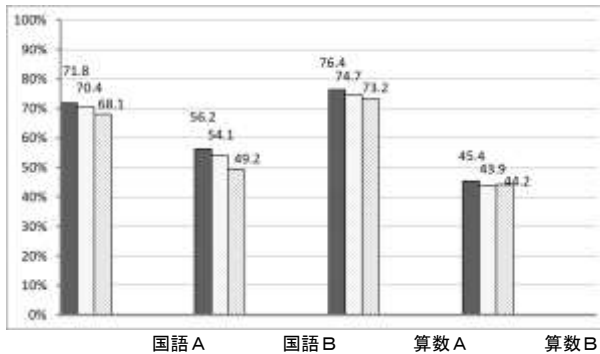


【中学校】

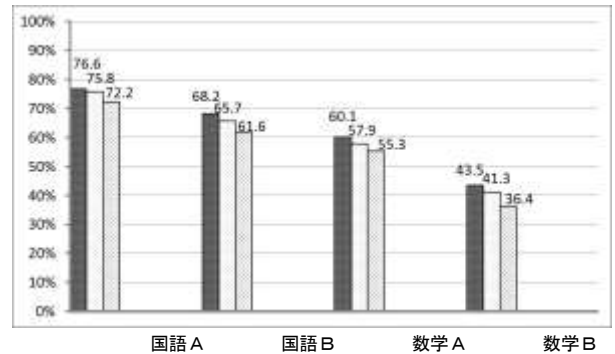


	質問番号	質問事項
小	40	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、発言や活動の時間を確保して授業を進めましたか
中	40	

【小学校】

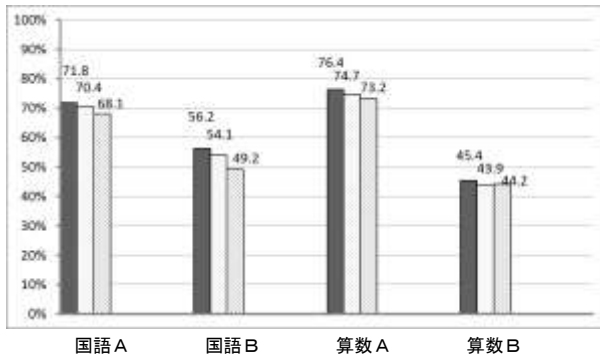


【中学校】

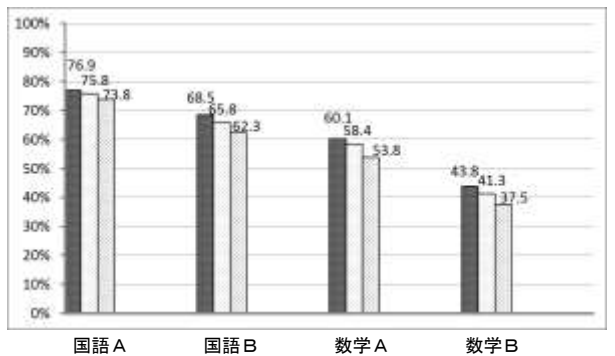


	質問番号	質問事項
小	42	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行いましたか
中	42	

【小学校】

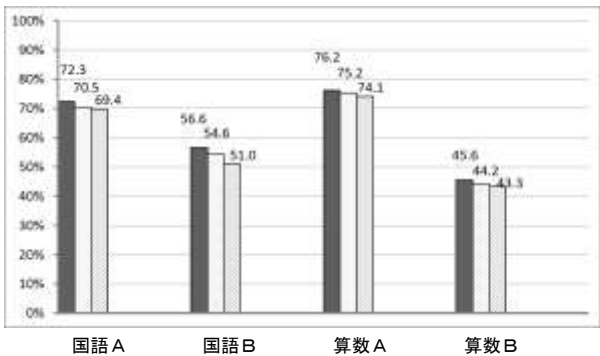


【中学校】

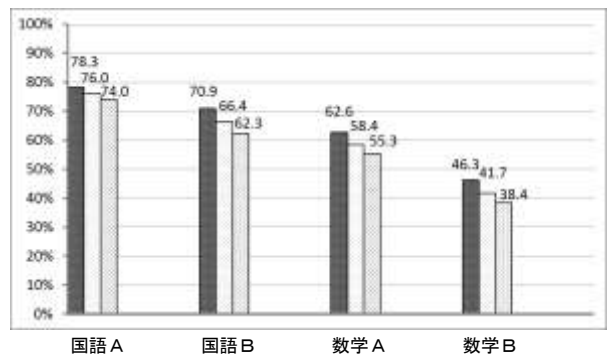


	質問番号	質問事項
小	46	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、資料を使って発表ができるよう指導しましたか
中	46	

【小学校】

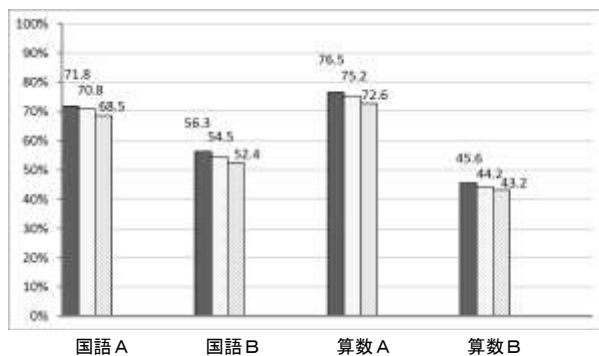


【中学校】

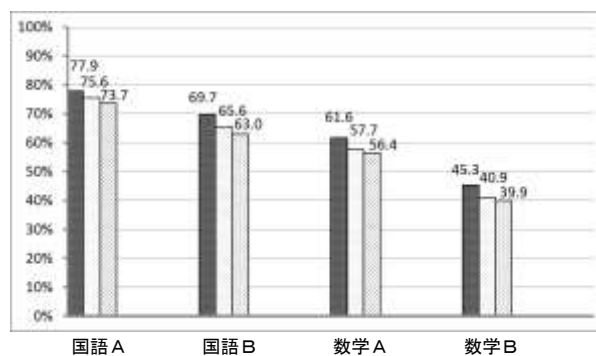


	質問番号	質問事項
小	47	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか
中	47	

【小学校】

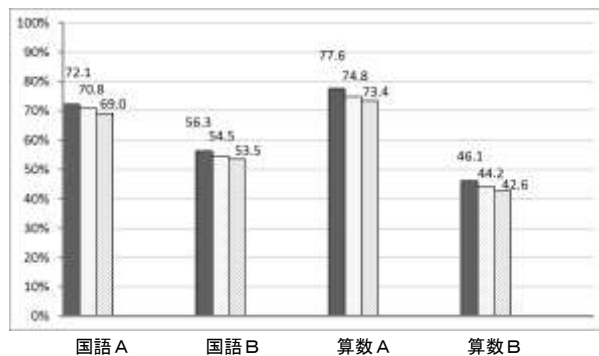


【中学校】

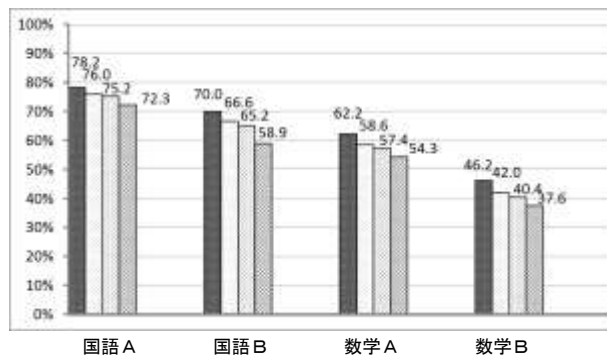


	質問番号	質問事項
小	98	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか（国語／算数共通）
中	96	

【小学校】



【中学校】



7 学習評価の在り方

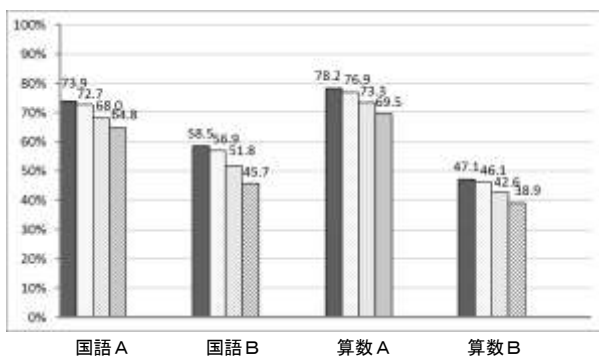
(1) 児童生徒質問紙と学力のクロス分析

【小学校】【中学校】

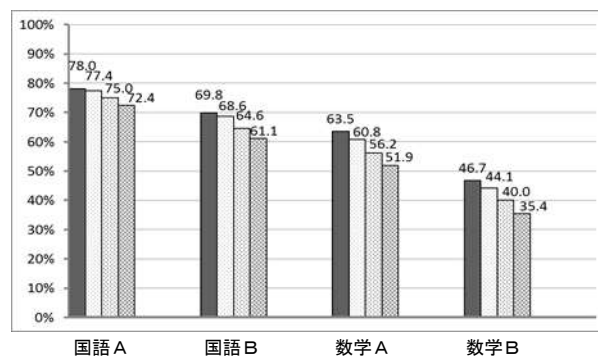
○ 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思うと回答している児童生徒の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。(32)

	質問番号	質問事項
小	32	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか<再掲>
中	32	

【小学校】



【中学校】



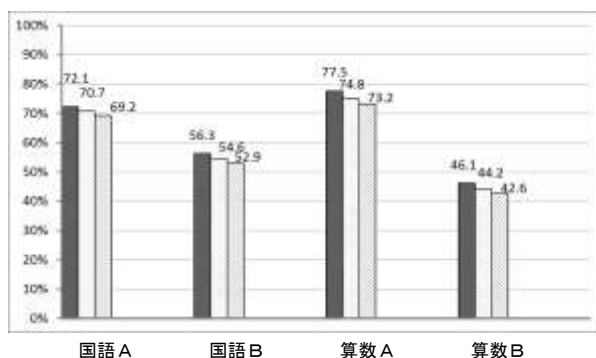
(2) 学校質問紙と学力のクロス分析

【小学校】【中学校】

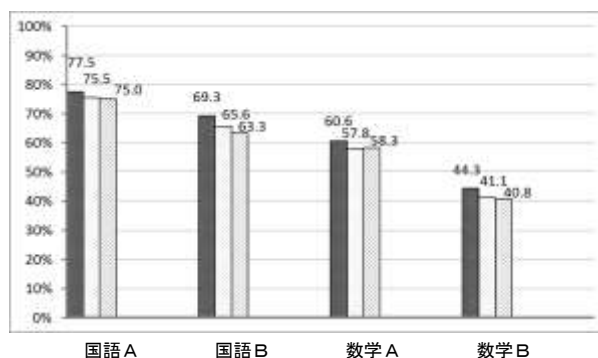
○ 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、国語や算数・数学において、論述やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作等の多様な活動に取り組みさせることにより、ペーパーテストの結果に留まらない、多面的な評価を行ったと回答している学校の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。(54)

	質問番号	質問事項
小	54	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、国語や算数・数学において、論述やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作等の多様な活動に取り組みさせることにより、ペーパーテストの結果に留まらない、多面的な評価を行いましたか
中	54	

【小学校】



【中学校】



8 教職員の資質能力の向上

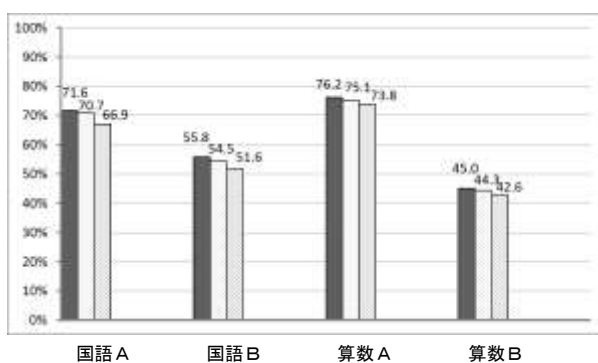
(1) 学校質問紙と学力のクロス分析

【小学校】【中学校】

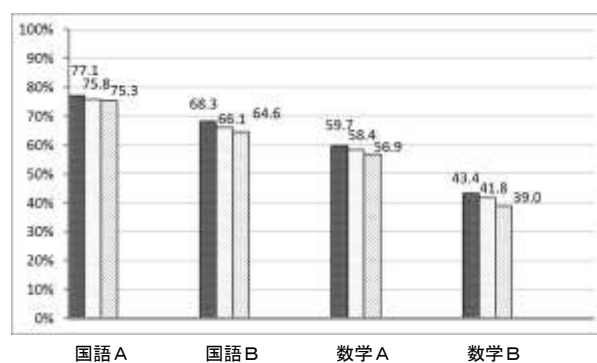
○ 教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていると回答している学校の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。(小110, 中108)

	質問番号	質問事項
小	110	教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか
中	108	

【小学校】



【中学校】



9 規範意識，道徳の時間

(1) 児童生徒質問紙と学力のクロス分析

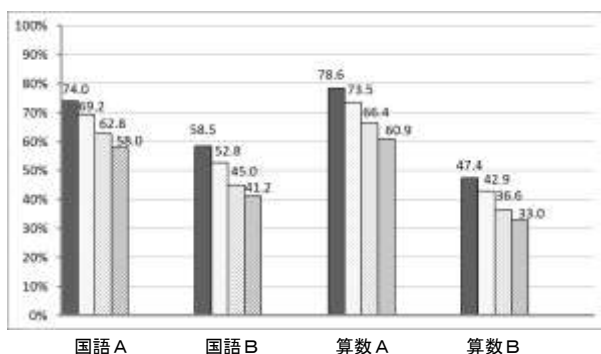
【小学校】【中学校】

○ 以下と回答している児童生徒の方が，教科の平均正答率が高い傾向が見られる。

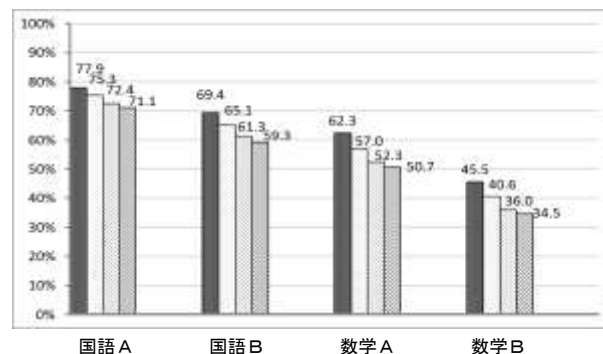
- ・ものごとを最後までやり遂げて，うれしかったことがある(4)
- ・学級みんなで協力して何かをやり遂げ，うれしかったことがある(31)
- ・地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある(35)
- ・学校のきまり〔規則〕を守っている(39)
- ・人の役に立つ人間になりたいと思う(43)

	質問番号	質問事項
小	4	ものごとを最後までやり遂げて，うれしかったことがありますか<再掲>
中	4	

【小学校】

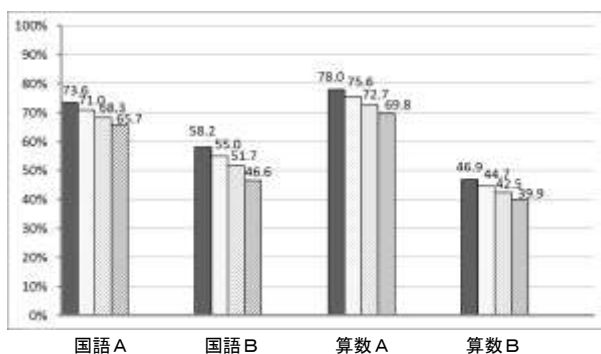


【中学校】

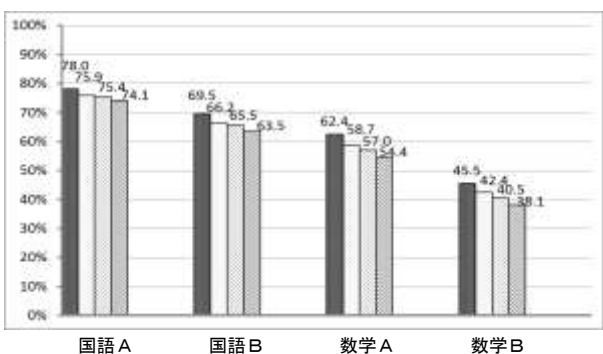


	質問番号	質問事項
小	31	学級みんなで協力して何かをやり遂げ，うれしかったことがありますか
中	31	

【小学校】

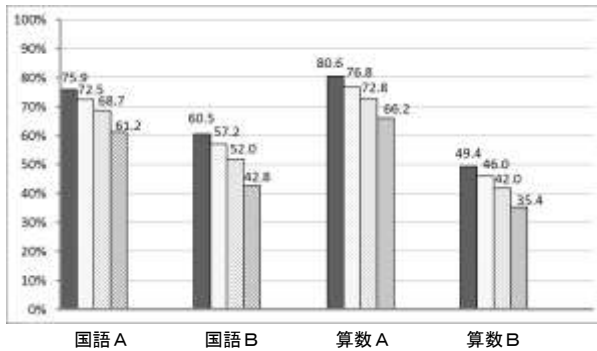


【中学校】

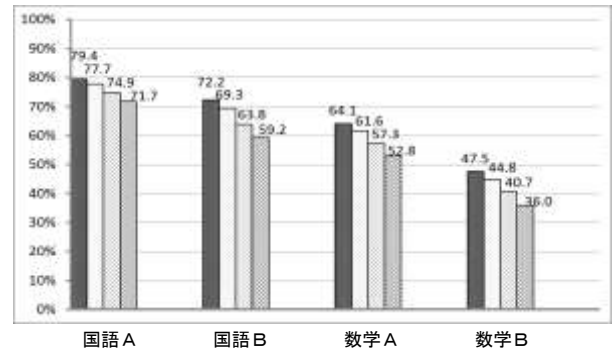


	質問番号	質問事項
小	35	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか
中	35	

【小学校】

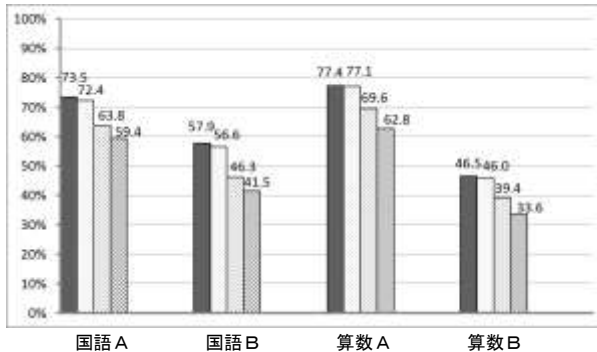


【中学校】

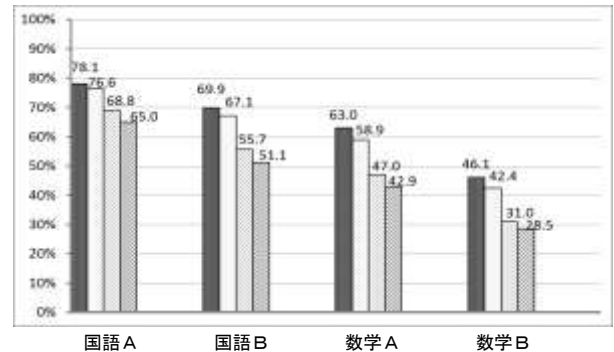


	質問番号	質問事項
小	39	学校のきまり[規則]を守っていますか
中	39	

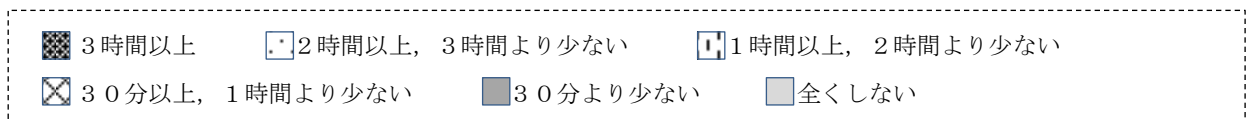
【小学校】



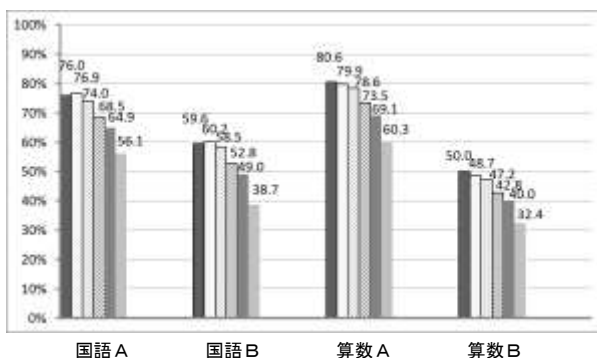
【中学校】



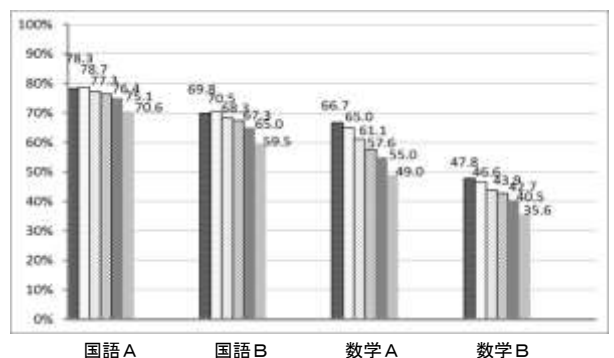
	質問番号	質問事項
小	43	学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）<再掲>
中	43	



【小学校】



【中学校】



(2) 学校質問紙と学力のクロス分析

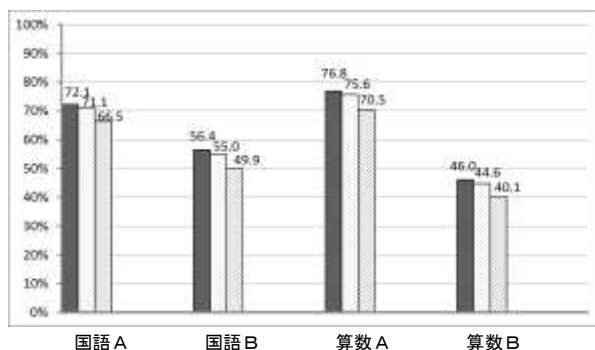
【小学校】【中学校】

○ 以下と回答している学校の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。

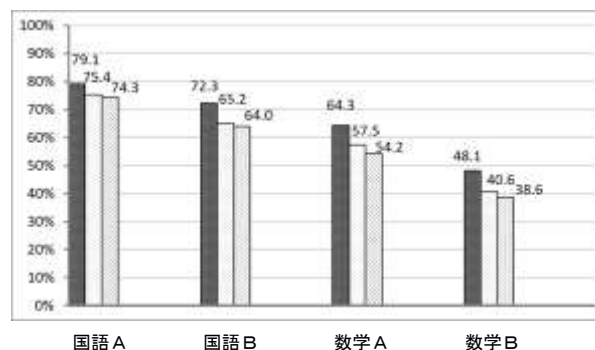
- ・ 調査対象学年の児童生徒は、熱意をもって勉強していると思う(14)
- ・ 調査対象学年の児童生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思う(15)
- ・ 調査対象学年の児童生徒は、礼儀正しいと思う(16)
- ・ 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、道徳の時間において、児童生徒自らが考え、話し合う指導をした(50)

	質問番号	質問事項
小	14	調査対象学年の児童生徒は、熱意をもって勉強していると思いますか
中	14	

【小学校】

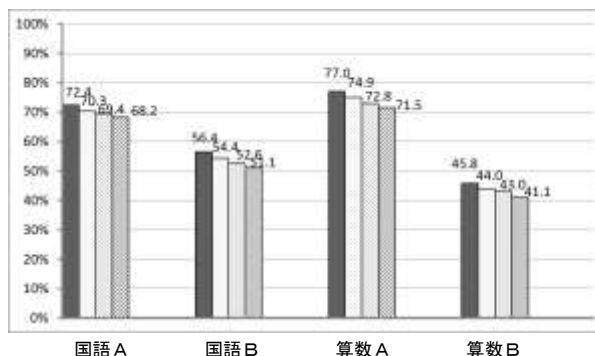


【中学校】

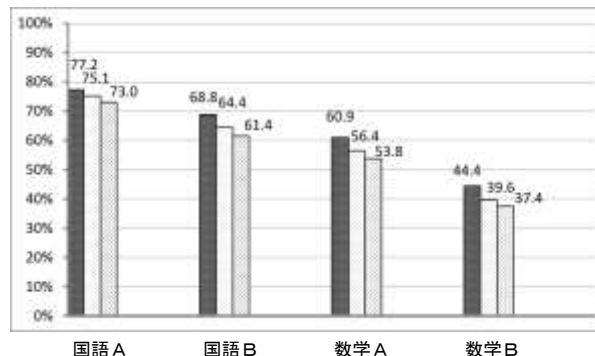


	質問番号	質問事項
小	15	調査対象学年の児童生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか
中	15	

【小学校】

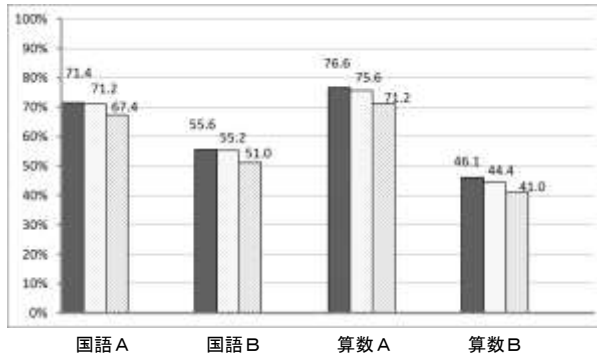


【中学校】

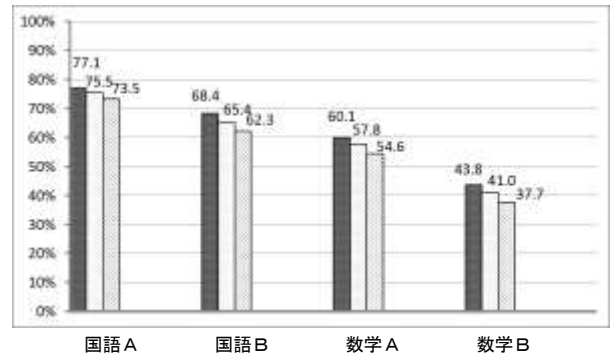


	質問番号	質問事項
小	16	調査対象学年の児童生徒は、礼儀正しいと思いますか
中	16	

【小学校】

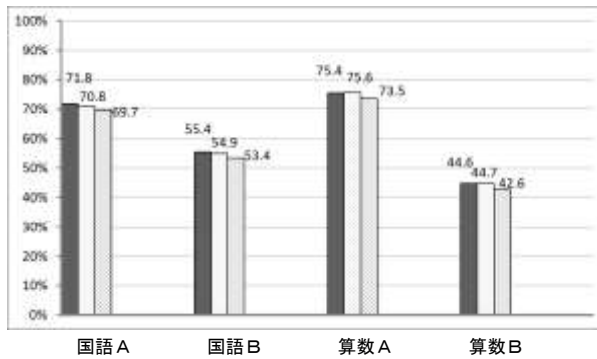


【中学校】

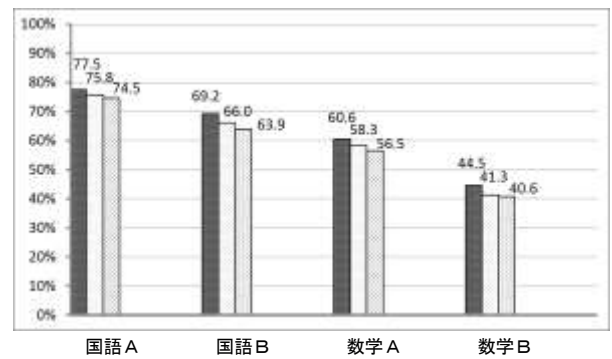


	質問番号	質問事項
小	50	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、道徳の時間において、児童生徒自らが考え、話し合う指導をしましたか
中	50	

【小学校】



【中学校】



Ⅹ 就学援助率と学校質問紙項目と学力の三重クロス分析

(1) 就学援助率別の主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に向けた取組状況と学力の関係

※グラフの中の数値は、選択肢ごとの平均正答率

- ・就学援助率により、「課題を理解して授業中に取り組むことができるか」、「自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができるか」という取組状況に関わる2項目の選択肢ごとの平均正答率を算出
- ・就学援助率に関わらず、学習指導の改善に向けた取組に沿った学習を見童生徒ができていますと回答した学校の方が、平均正答率が高い傾向がみられる

小学校

中学校

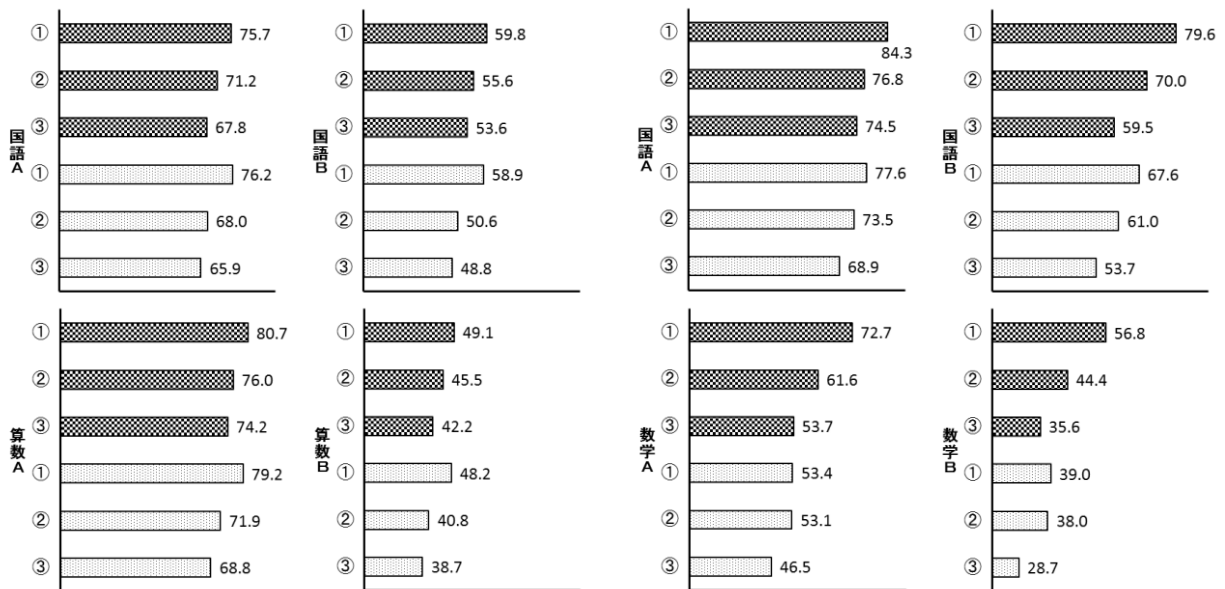
就学援助を受けている児童の在籍割合 5%未満 30%以上在籍

就学援助を受けている生徒の在籍割合 5%未満 30%以上在籍

調査対象学年の児童生徒は、自らが設定する課題や教員から設定される課題を理解して授業中に取り組むことができていると思いますか(20)

①そのとおりだと思う ②どちらかといえば、そう思う ③どちらかといえば、そう思わない

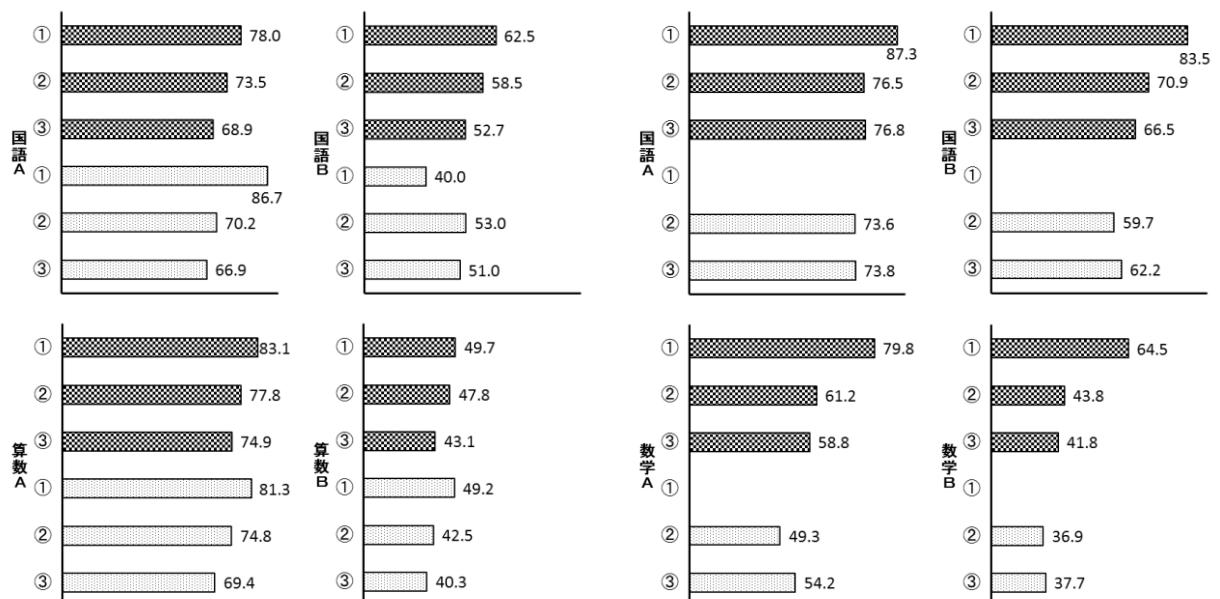
※「④そう思わない」は、学校数が少ないため分析から除外



調査対象学年の児童生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか(21)

①そのとおりだと思う ②どちらかといえば、そう思う ③どちらかといえば、そう思わない

※「④そう思わない」は、学校数が少ないため分析から除外



(2) 就学援助率別の学習規律と学力の関係

※グラフ中の数値は、選択肢ごとの平均正答率

- ・就学援助率により、「熱意をもって勉強しているか」、「授業中の私語が少なく落ち着いているか」という学習規律に関わる2項目の選択肢ごとの平均正答率を算出
- ・就学援助率に関わらず、学習規律に関わる項目に肯定的な回答をしている学校の方が、平均正答率が高い傾向がみられる

小学校

中学校



就学援助を受けている児童の在籍割合 5%未満



30%以上在籍



就学援助を受けている生徒の在籍割合 5%未満

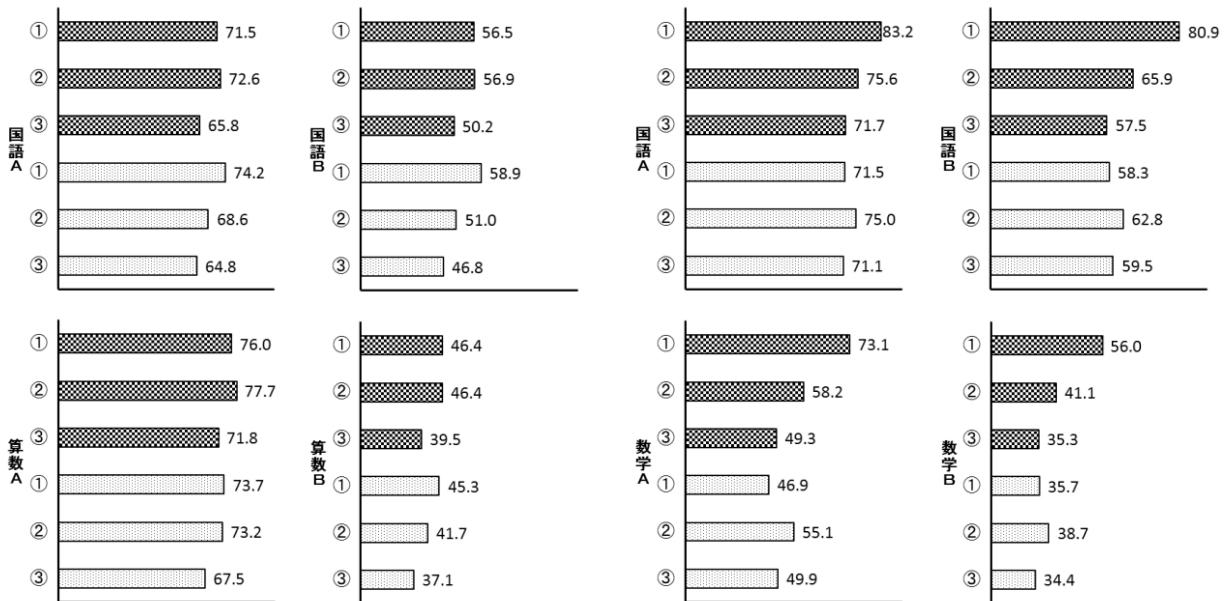


30%以上在籍

調査対象学年の児童生徒は、熱意をもって勉強していると思いますか (14)

①そのとおりだと思う ②どちらかといえば、そう思う ③どちらかといえば、そう思わない

※「④そう思わない」は、学校数が少ないため分析から除外



調査対象学年の児童生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか (15)

①そのとおりだと思う ②どちらかといえば、そう思う ③どちらかといえば、そう思わない

※「④そう思わない」は、学校数が少ないため分析から除外

